

富良野市

高齢者・介護保険に関するニーズ調査

結果報告書

令和2年8月

富良野市

目 次

I	調査の概要及び回答者の属性	1
1	調査の概要	1
(1)	調査目的	1
(2)	調査対象及び調査方法	1
(3)	配布数及び回収結果	1
2	本調査報告書の基本的な事項	1
(1)	数値の基本的な取り扱いについて	1
3	回答者の属性	2
(1)	回答者	2
(2)	対象者の性別	2
(3)	対象者の年齢	2
(4)	対象者の要介護区分	3
(5)	対象者の居住地区	3
II	調査結果	4
1	家族や生活状況について	4
(1)	家族構成	4
(2)	日常生活での介護・介助の必要性	6
(3)	介護・介助が必要になった主な原因	7
(4)	主な介護・介助者	9
(5)	経済的にみた暮らしの状況	11
(6)	住まいの形態	12
2	からだを動かすことについて	13
(1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇る	13
(2)	椅子から何もつかまらずに立ち上がる	15
(3)	15分位続けて歩く	16
(4)	過去1年間の転倒経験	17
(5)	転倒に対する不安	18
(6)	週に1回以上の外出	19
(7)	昨年と比べた際の外出の頻度	20
(8)	外出を控えているか	21
(9)	外出を控えている理由	22
(10)	外出する際の移動手段	24
3	食べることについて	26
(1)	BMI	26
(2)	半年前と比べて固いものが食べにくくなったか	27
(3)	お茶や汁物でむせることがある	28
(4)	口の渇きが気になる	29
(5)	歯磨きを毎日している	30
(6)	歯の数と入れ歯の利用状況	31

(7) 噛み合わせが良い.....	33
(8) 毎日入れ歯の手入れをしている.....	34
(9) 半年で2～3kg以上の体重減少があったか.....	35
(10) だれかと食事をともにする機会.....	36
4 毎日の生活について.....	37
(1) 物忘れが多いと感じるか.....	37
(2) 自分で番号を調べて電話をかける.....	38
(3) 今日が何月何日かわからない時がある.....	39
(4) バスや電車を使って1人で外出しているか.....	40
(5) 自分で食品・日用品の買い物をしているか.....	41
(6) 自分で食事の用意をしているか.....	42
(7) 自分で請求書の支払いをしているか.....	43
(8) 自分で預貯金の出し入れをしているか.....	44
(9) 年金などの書類が書ける.....	45
(10) 新聞を読んでいる.....	46
(11) 本や雑誌を読んでいる.....	47
(12) 健康についての記事や番組に関心がある.....	48
(13) 友人の家を訪ねている.....	49
(14) 家族や友人の相談にのっている.....	50
(15) 病人を見舞うことができる.....	51
(16) 若い人に自分から話しかける.....	52
(17) 趣味の有無.....	53
(18) 生きがいの有無.....	54
5 地域での活動について.....	55
(1) 会・グループ等への参加状況.....	55
(2) 参加していない理由.....	56
(3) 地域活動への参加者としての参加意向.....	58
(4) 地域活動への企画・運営としての参加意向.....	59
6 たすけあいについて.....	60
(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人.....	60
(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人.....	62
(3) 看病や世話をしてくれる人.....	64
(4) 看病や世話をしてあげる人.....	66
(5) 家族や友人、知人以外の相談相手.....	68
(6) 友人・知人と会う頻度.....	70
(7) 1か月間に会った友人・知人の人数.....	71
(8) よく会う友人・知人との関係.....	72
7 健康について.....	74
(1) 現在の健康状態.....	74
(2) 現在の幸福度.....	75
(3) 気分が沈んだりゆううつな気持ちになる.....	76
(4) 物事に対して興味がわかない、心から楽しめない.....	77
(5) 飲酒習慣の有無.....	78

(6) 喫煙習慣の有無.....	79
(7) 現在治療中または後遺症のある病気.....	81
8 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	83
(1) 自分または家族に認知症の症状がある.....	83
(2) 認知症に関する相談窓口を知っているか.....	84
9 地域の介護予防や健康づくり、社会参加活動について.....	85
(1) 介護予防や健康づくりで取り組んでいること.....	85
(2) 介護予防や健康づくりの情報源.....	87
(3) 介護予防や健康づくりの教室で参加したい内容.....	89
(4) 過去1年に健康診査を受けたか.....	91
(5) 受けなかった理由.....	92
(6) 過去1年に必要な治療を控えたことがあるか.....	94
(7) 治療を控えた理由.....	95
10 福祉サービスについて.....	97
(1) 除雪サービスを知っているか.....	97
(2) 除雪サービスの利用者負担金額について.....	98
(3) 除雪サービスを利用したいと思うか.....	99
(4) 除雪サービスを利用しない理由.....	100
(5) 緊急通報システムを知っているか.....	101
(6) 緊急通報システムの利用者負担金額について.....	102
(7) 緊急通報システムを利用したいと思うか.....	103
(8) 緊急通報システムを利用しない理由.....	104
(9) モバイル型の利用者負担金額について.....	105
(10) モバイル型を利用したいと思うか.....	106
(11) モバイル型を利用しない理由.....	107
(12) 使用している通信機器.....	108
11 介護保険サービスの利用について.....	110
(1) 介護が必要となった時サービスを利用したいか.....	110
(2) 介護サービスを利用したいと思わない理由.....	111
12 地域包括支援センターについて.....	113
(1) 高齢者に関する相談窓口を知っているか.....	113
13 成年後見制度について.....	114
(1) 成年後見制度について知っているか.....	114
(2) 将来において不安に思っていること.....	116
14 認知症について.....	118
(1) 認知症になっても住み慣れた家で暮らしたい.....	118
(2) 住み慣れた家で暮らすために必要なこと.....	120
(3) 高齢者の見守りについて協力できること.....	122
15 高齢者施策について.....	123
(1) 住み慣れた地域で生活するため力を入れる方策.....	123

I 調査の概要及び回答者の属性

1 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、令和3年度から5年度までを計画期間とする「第8期富良野市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」策定の基礎資料とするために実施した。

(2) 調査対象及び調査方法

項目	内容
調査対象	65歳以上の方
配布数	1,500
抽出法	無作為抽出
調査方法	郵送法
調査時期	令和2年5月
調査地域	富良野市全域

(3) 配布数及び回収結果

配布数	1,500
有効回収数	945
有効回収率	63.0%

2 本調査報告書の基本的な事項

(1) 数値の基本的な取り扱いについて

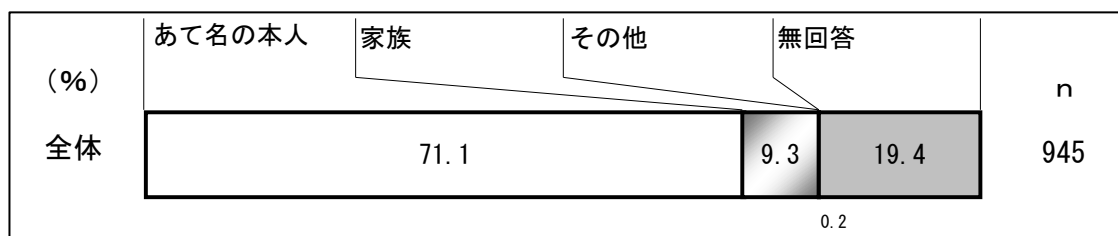
- ①比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。
- ②基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出している。
- ③質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い問であり、従って各回答の合計比率は100%を超える場合がある。

3 回答者の属性

(1) 回答者

この調査の回答者は、「あて名の本人」が 71.1%、「家族」が 9.3%となっている。

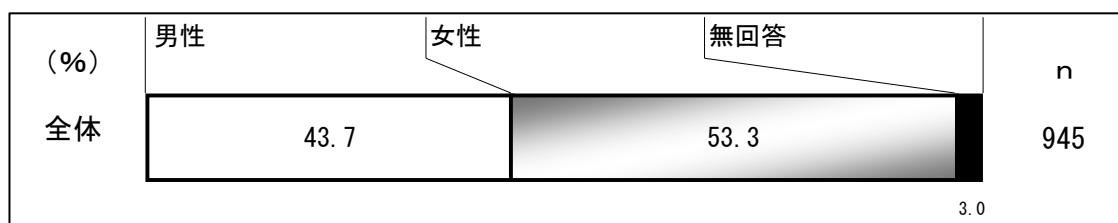
図表 調査の回答者



(2) 対象者の性別

対象者の性別は、「女性」が 53.3%、「男性」が 43.7%となっている。

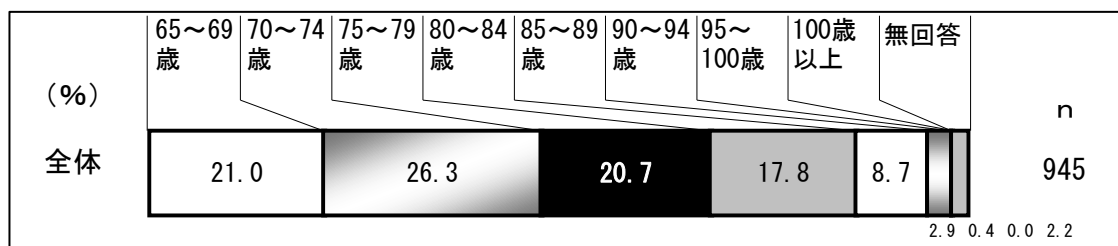
図表 性別



(3) 対象者の年齢

対象者の年齢は、「70～74 歳」が 26.3%、「65～69 歳」が 21.0%、「75～79 歳」が 20.7%、「80～84 歳」が 17.8%、「85～89 歳」が 8.7%、「90～94 歳」が 2.9%、「95～100 歳」が 0.4%となっている。

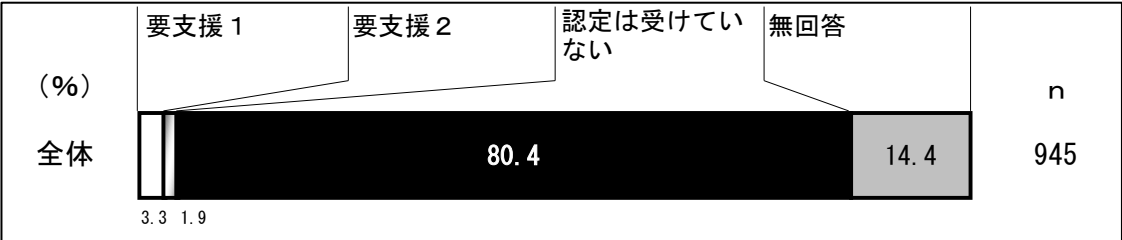
図表 年齢



(4) 対象者の要介護区分

対象者の要介護区分については、「要支援1」が3.3%、「要支援2」が1.9%となっている。なお、「認定は受けていない」は80.4%となっている。

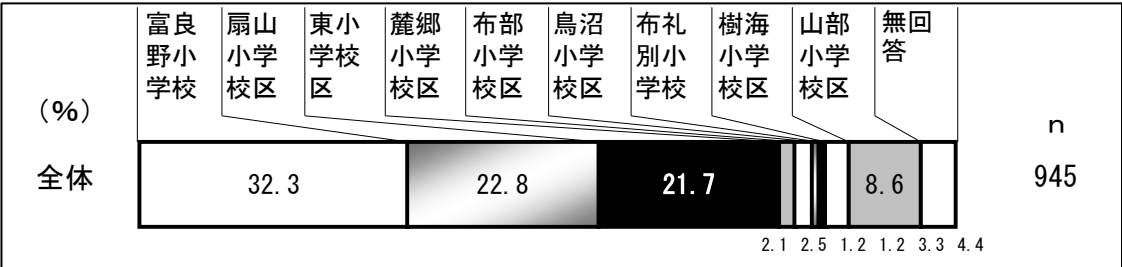
図表 要介護区分



(5) 対象者の居住地区

「富良野小学校区」が32.3%、「扇山小学校区」が22.8%、「東小学校区」が21.7%、「山部小学校区」が8.6%、「樹海小学校区」が3.3%、「布部小学校区」が2.5%、「麓郷小学校区」が2.1%、「鳥沼小学校区」が1.2%、「布礼別小学校区」が同率で1.2%となっている。

図表 居住地区



Ⅱ 調査結果

1 家族や生活状況について

(1) 家族構成

問1 家族構成をお教えてください。(1つに○)



- 「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が5割弱を占める。

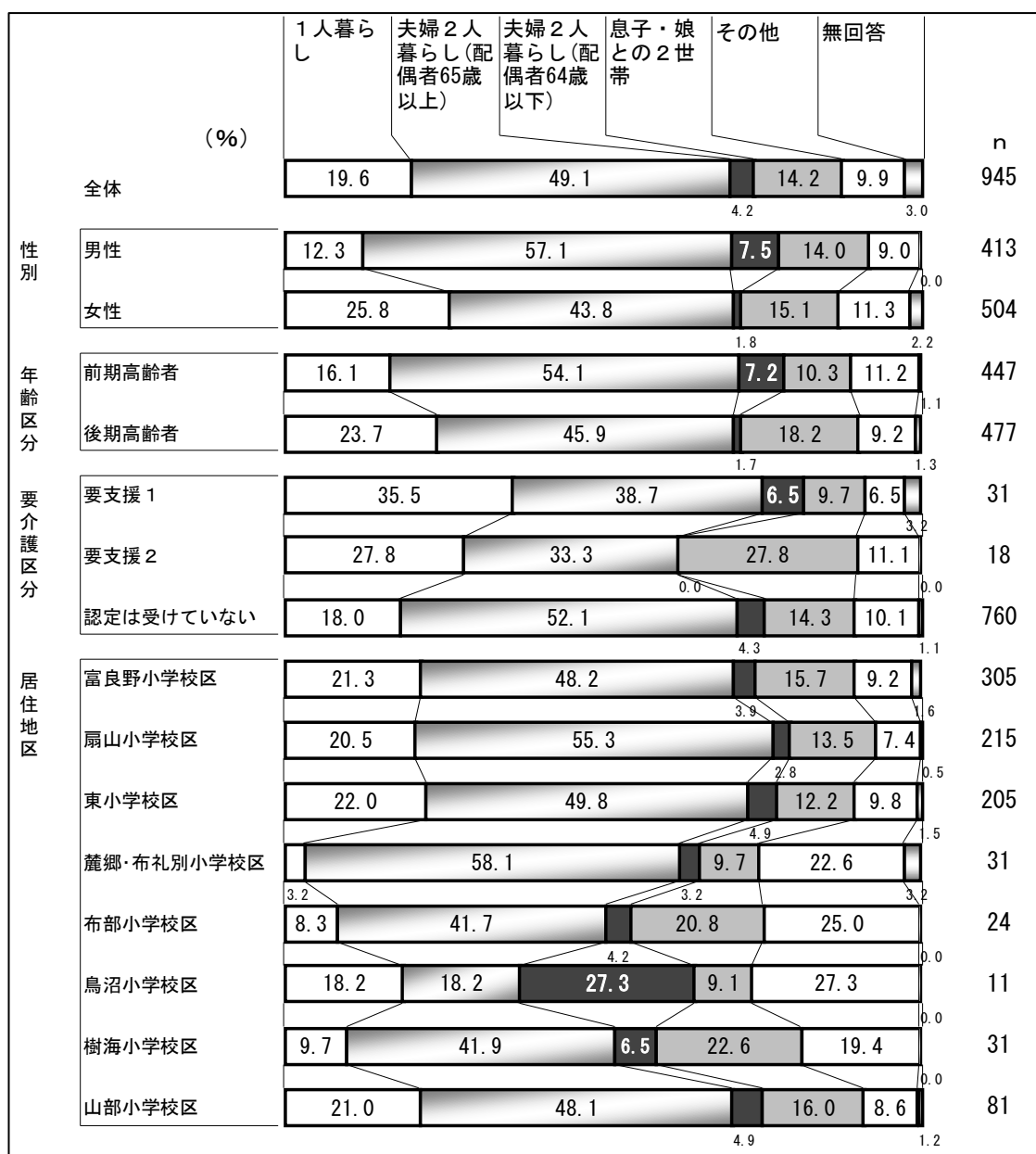
対象者の家族構成は、「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 49.1%、「1人暮らし」が 19.6%、「息子・娘との2世帯」が 14.2%、「夫婦2人暮らし(配偶者 64 歳以下)」が 4.2%、「その他」が 9.9%となっている。

性別でみると、男性よりも女性の「1人暮らし」の割合が高くなっている。

要介護区分でみると、「1人暮らし」が要支援1では 35.5%、要支援2では 27.8%となっており、認定は受けていないグループと比較すると高くなっている。

居住地区でみると、富良野小学校区、扇山小学校区、東小学校区では「1人暮らし」がいずれも2割以上を占めている。

図表 対象者の家族構成



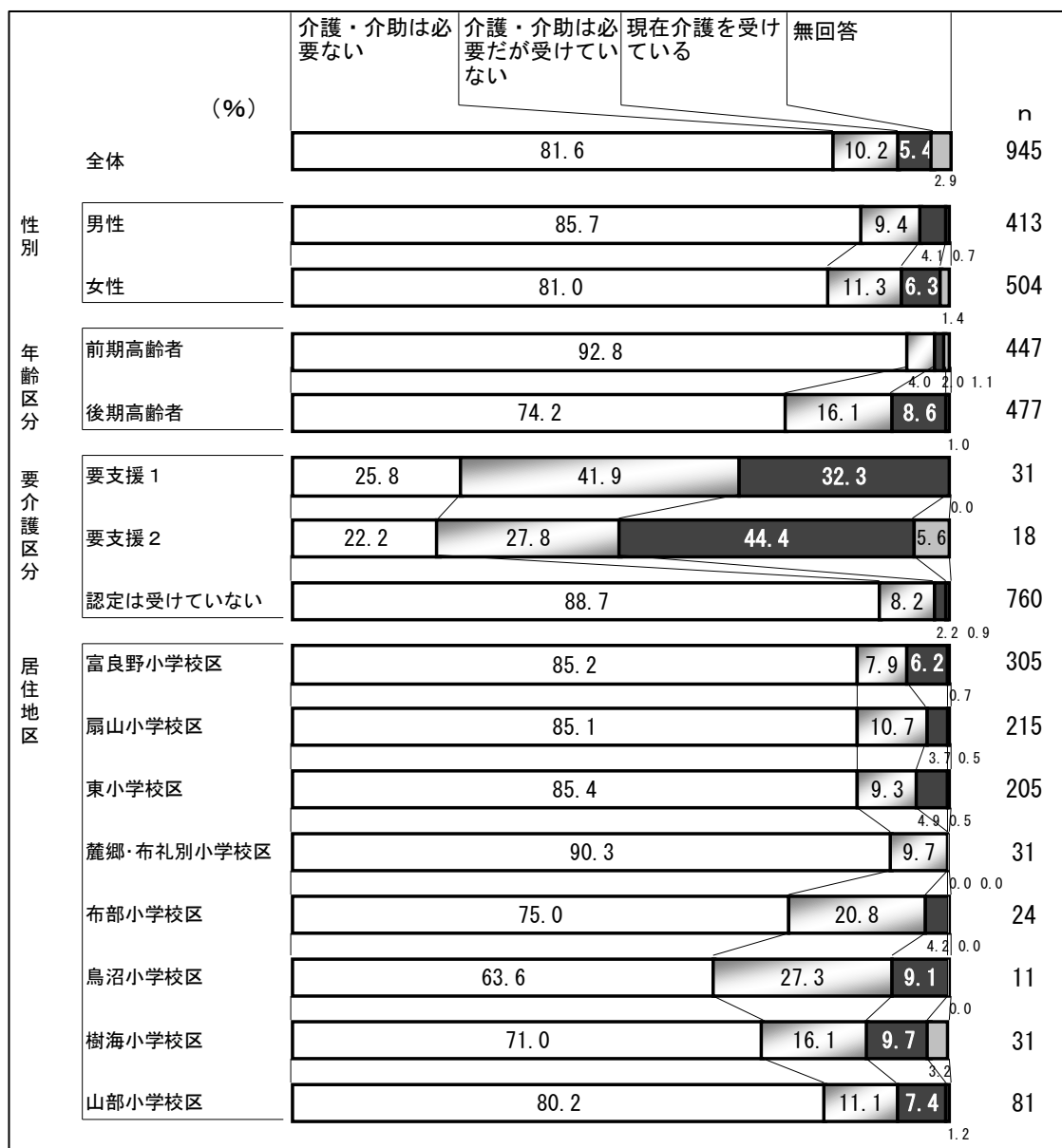
(2) 日常生活での介護・介助の必要性

問2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つに○)

- 「介護・介助は必要ない」が8割強を占める。

日常生活での介護・介助の必要性については、「介護・介助は必要ない」が81.6%、「介護・介助は必要だが受けていない」が10.2%、「現在介護を受けている」が5.4%となっている。

図表 日常生活での介護・介助の必要性



(3) 介護・介助が必要になった主な原因

※問2-1は、問2で「1. 介護・介助は必要ない」以外を選んだ方のみお答えください。
問2-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(あてはまるものすべてに○)
【複数回答】



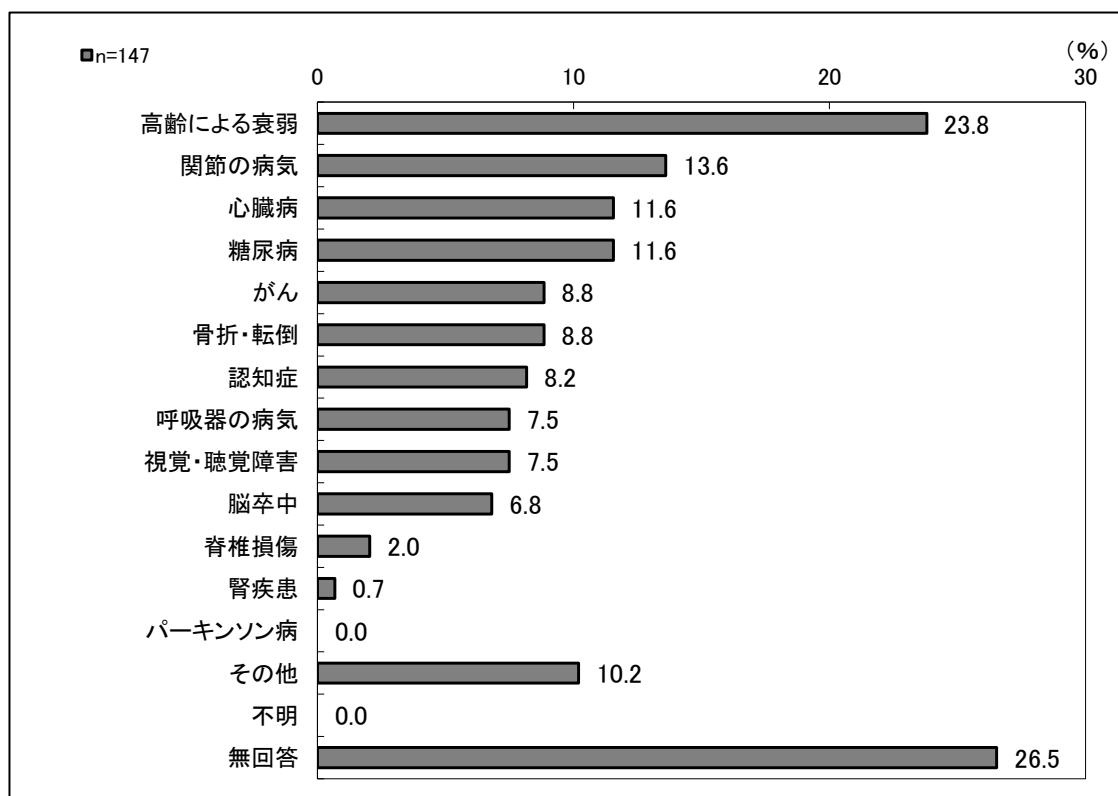
- 「高齢による衰弱」が第1位。「関節の病気」、「心臓病」、「糖尿病」などが続く。

介護・介助が必要になった主な原因についてたずねたところ、「高齢による衰弱」(23.8%)が最も多く、次いで「関節の病気」(13.6%)、「心臓病」(11.6%)、「糖尿病」(11.6%)、「がん」(8.8%)、「骨折・転倒」(8.8%)、「認知症」(8.2%)、「呼吸器の病気」(7.5%)、「視覚・聴覚障害」(7.5%)、「脳卒中」(6.8%)、「脊椎損傷」(2.0%)、「腎疾患」(0.7%)、などとなっている。

性別でみると、男性、女性ともに「高齢による衰弱」が第1位となっている。

年齢区分でみると、前期高齢者では「関節の病気」が第1位となっているのに対し、後期高齢者では「高齢による衰弱」が第1位となっている。

図表 介護・介助が必要になった主な原因（全体／複数回答）



図表 介護・介助が必要になった主な原因（全体・属性別—上位第3位／複数回答）

（単位：％）

		第1位	第2位	第3位
全体		高齢による衰弱 23.8	関節の病気 13.6	心臓病/糖尿病 11.6
性別	男性	高齢による衰弱 26.8	心臓病/糖尿病 16.1	
	女性	高齢による衰弱 21.3	関節の病気 19.1	がん 10.1
年齢区分	前期高齢者	関節の病気 18.5	脳卒中/がん/骨折・転倒 14.8	
	後期高齢者	高齢による衰弱 27.1	心臓病 13.6	関節の病気 12.7
要介護区分	要支援1	高齢による衰弱 30.4	心臓病 17.4	呼吸器の病気/関節の病気/骨折・転倒 13.0
	要支援2	高齢による衰弱 46.2	関節の病気/視覚・聴覚障害 30.8	
	認定は受けていない	高齢による衰弱 21.5	関節の病気/糖尿病 11.4	
居住地区	富良野小学校区	高齢による衰弱 25.6	関節の病気 18.6	心臓病/糖尿病/骨折・転倒 14.0
	扇山小学校区	呼吸器の病気 12.9	脳卒中/がん/認知症/高齢による衰弱 9.7	
	東小学校区	高齢による衰弱 27.6	関節の病気/視覚・聴覚障害 13.8	
	麓郷・布礼別小学校区	高齢による衰弱 66.7	心臓病/呼吸器の病気/関節の病気/認知症 33.3	
	布部小学校区	心臓病/高齢による衰弱 33.3		がん/介護保険サービスの充実/糖尿病/視覚・聴覚障害/骨折・転倒 16.7
	鳥沼小学校区	心臓病/がん/認知症/糖尿病/骨折・転倒 25.0		
	樹海小学校区	がん 25.0	関節の病気/糖尿病/骨折・転倒/高齢による衰弱 12.5	
	山部小学校区	高齢による衰弱 40.0	心臓病/糖尿病 20.0	

(4) 主な介護・介助者

※問2-2は、問2で「3. 現在、何らかの介護を受けている」に○をつけた方のみお答えください。

問2-2 主にどなたの介護、介助を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

【複数回答】

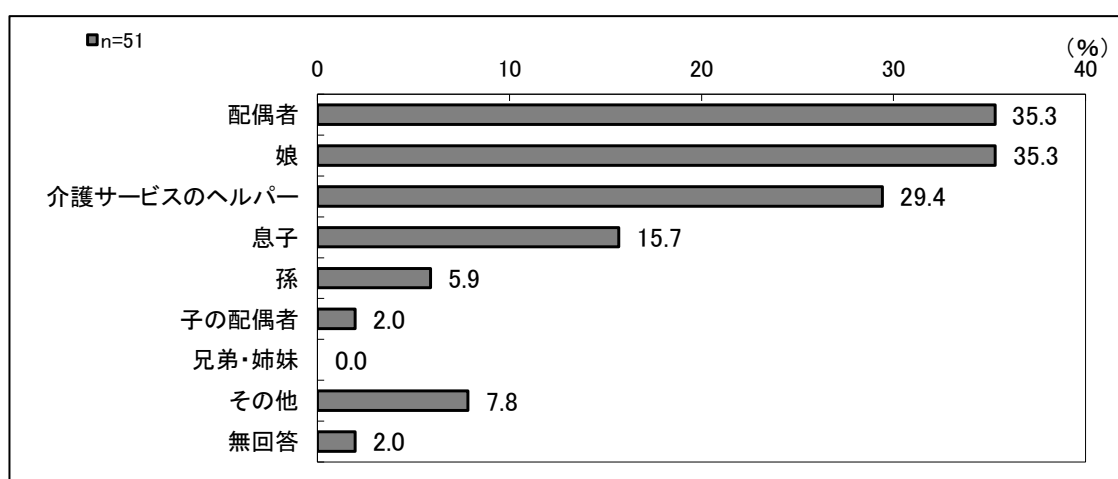


- 「配偶者」・「娘」が同率で第1位。

主に介護・介助者については、「配偶者」・「娘」(同率 35.3%) が最も多く、次いで「介護サービスのヘルパー」(29.4%)、「息子」(15.7%)、「孫」(5.9%)、「子の配偶者」(2.0%) などとなっている。

性別でみると、男性では「配偶者」が第1位となっているのに対し、女性では「娘」が第1位となっている。

図表 主な介護・介助者 (全体／複数回答)



図表 主な介護・介助者（全体・属性別―上位第3位／複数回答）

（単位：％）

		第1位		第2位	第3位
全体		配偶者/娘		35.3	介護サービスのヘルパー 29.4
性別	男性	配偶者	娘	息子/介護サービスのヘルパー	
		52.9	29.4	23.5	
女性	娘	介護サービスのヘルパー	配偶者		
		40.6	31.3	25.0	
年齢区分	前期高齢者	介護サービスのヘルパー	配偶者	息子/娘	
		55.6	44.4	11.1	
後期高齢者	娘	配偶者	介護サービスのヘルパー		
		41.5	31.7	24.4	
要介護区分	要支援1	息子/介護サービスのヘルパー		娘	
		40.0		30.0	
	要支援2	配偶者/娘		介護サービスのヘルパー	
認定は受けていない		37.5		25.0	
	配偶者	介護サービスのヘルパー	娘		
		58.8	29.4	23.5	
居住地区	富良野小学校区	配偶者	娘	息子	
		47.4	42.1	21.1	
	扇山小学校区	配偶者	娘/介護サービスのヘルパー		
		50.0	25.0		
	東小学校区	娘/介護サービスのヘルパー		配偶者	
		40.0		30.0	
	麓郷・布礼別小学校区				
	布部小学校区	息子/娘			
鳥沼小学校区		100.0			
	息子/孫/介護サービスのヘルパー				
		100.0			
	樹海小学校区	配偶者/娘/介護サービスのヘルパー			
		33.3			
山部小学校区	介護サービスのヘルパー	娘/子の配偶者			
	50.0	16.7			

(5) 経済的にみた暮らしの状況

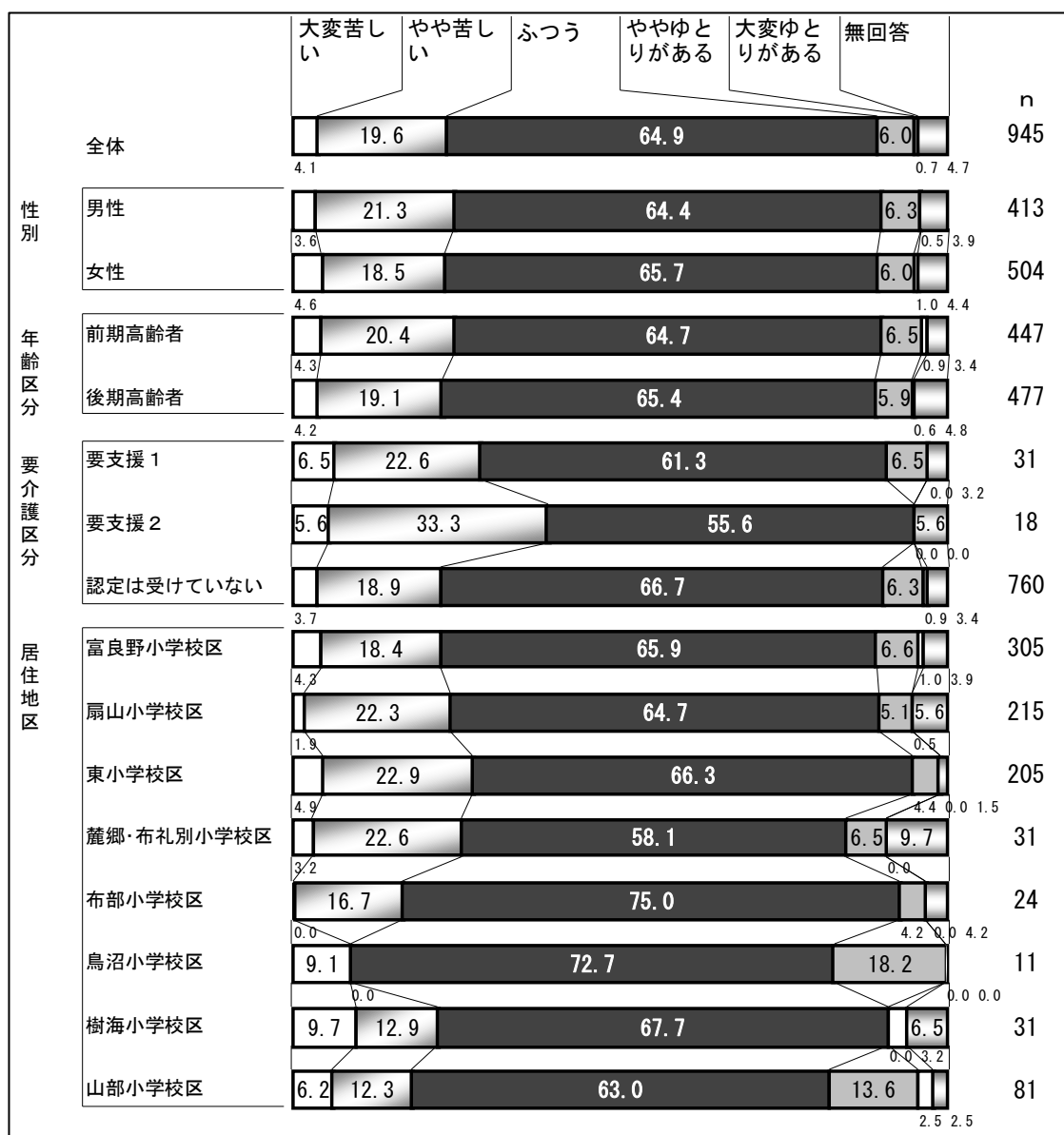
問3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つに○)

- 「ふつう」が6割強を占める。

対象者の経済的にみた暮らしの状況は、「ふつう」が64.9%を占める。「大変苦しい」(4.1%)と「やや苦しい」(19.6%)を合わせた“苦しい”は23.7%、「ややゆとりがある」(6.0%)と「大変ゆとりがある」(0.7%)を合わせた“ゆとりがある”は6.7%となっている。

要支援区分でみると、要支援2では“苦しい”が38.9%となっており、他と比べて高くなっている。

図表 経済的にみた暮らしの状況



(6) 住まいの形態

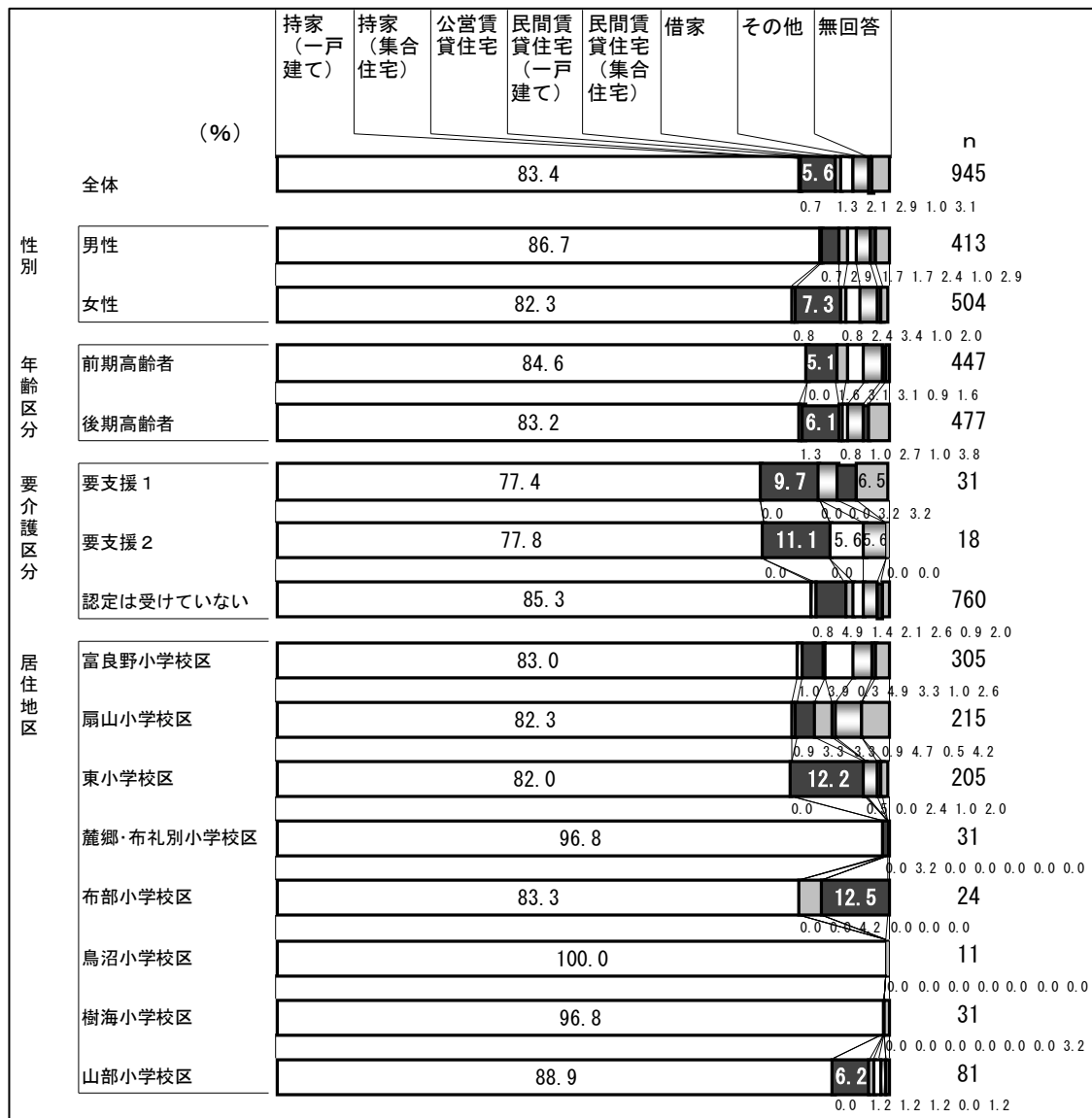
問4 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(1つに○)

- 「持家（一戸建て）」が8割強を占める。

対象者の住まいの形態は、「持家（一戸建て）」が83.4%、「公営賃貸住宅」が5.6%、「借家」が2.9%、「民間賃貸住宅（集合住宅）」が2.1%、「民間賃貸住宅（一戸建て）」が1.3%、「持家（集合住宅）」が0.7%となっている。

いずれの属性でも「持家（一戸建て）」の割合が高くなっている。

図表 対象者の住まいの形態



2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇る

問5 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つに○)



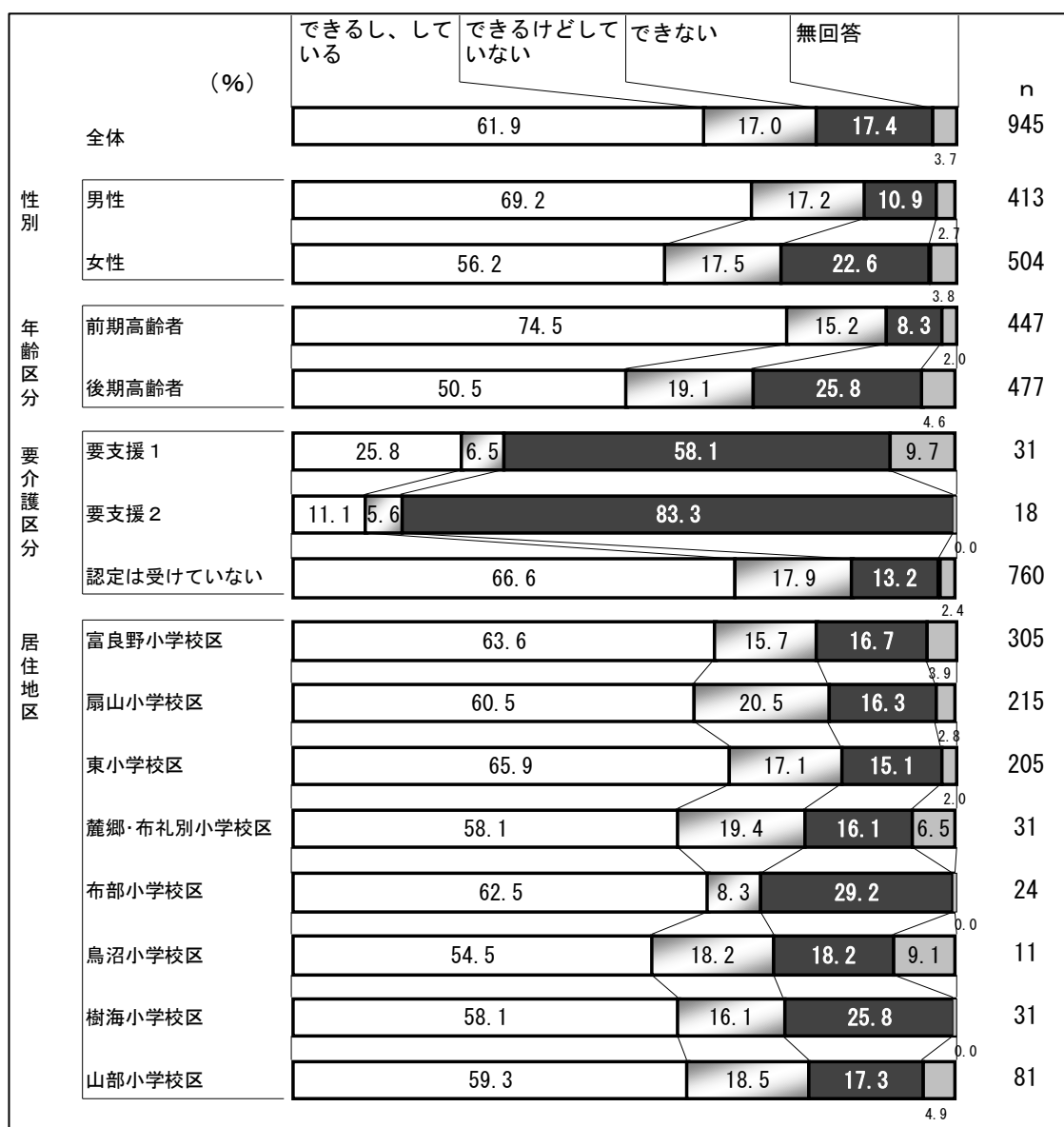
- 「できるし、している」が6割強を占める。

階段を手すりや壁をつたわずに昇ることができるかたずねたところ、「できるし、している」が61.9%、「できない」が17.4%、「できるけどしていない」が17.0%となっている。

性別でみると、男性では「できるし、している」が7割弱を占めるのに対し、女性では6割弱となっている。

また、年齢でみると、前期高齢者では「できるし、している」が7割強を占めるのに対し、後期高齢者では5割強となっている。

図表 階段を手すりや壁をつたわずに昇る



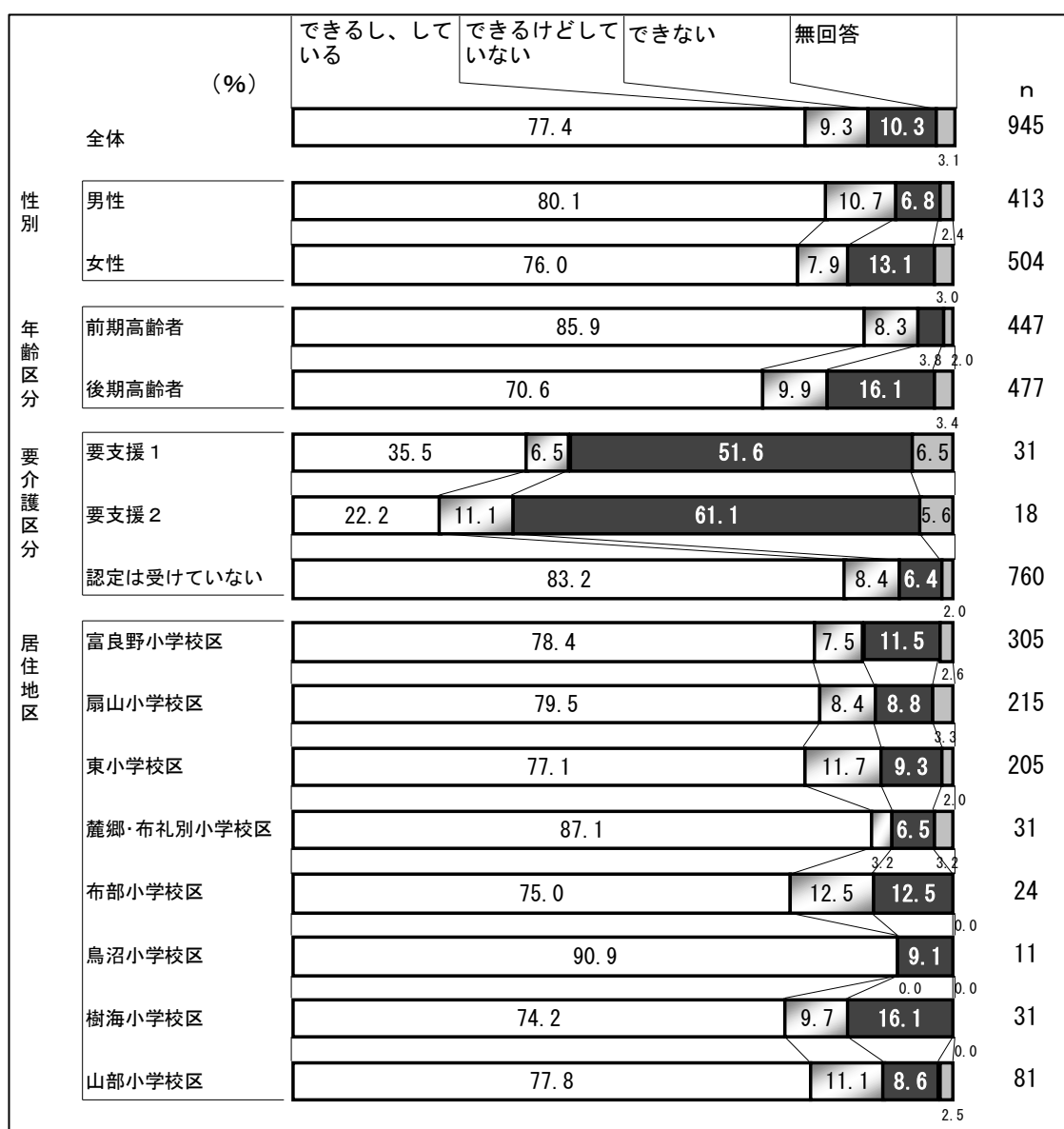
(2) 椅子から何もつかまらずに立ち上がる

問6 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つに○)

- 「できるし、している」が7割強を占める。

椅子から何もつかまらずに立ち上がることができるかたずねたところ、「できるし、している」が77.4%、「できない」が10.3%、「できるけどしていない」が9.3%となっている。

図表 椅子から何もつかまらずに立ち上がる



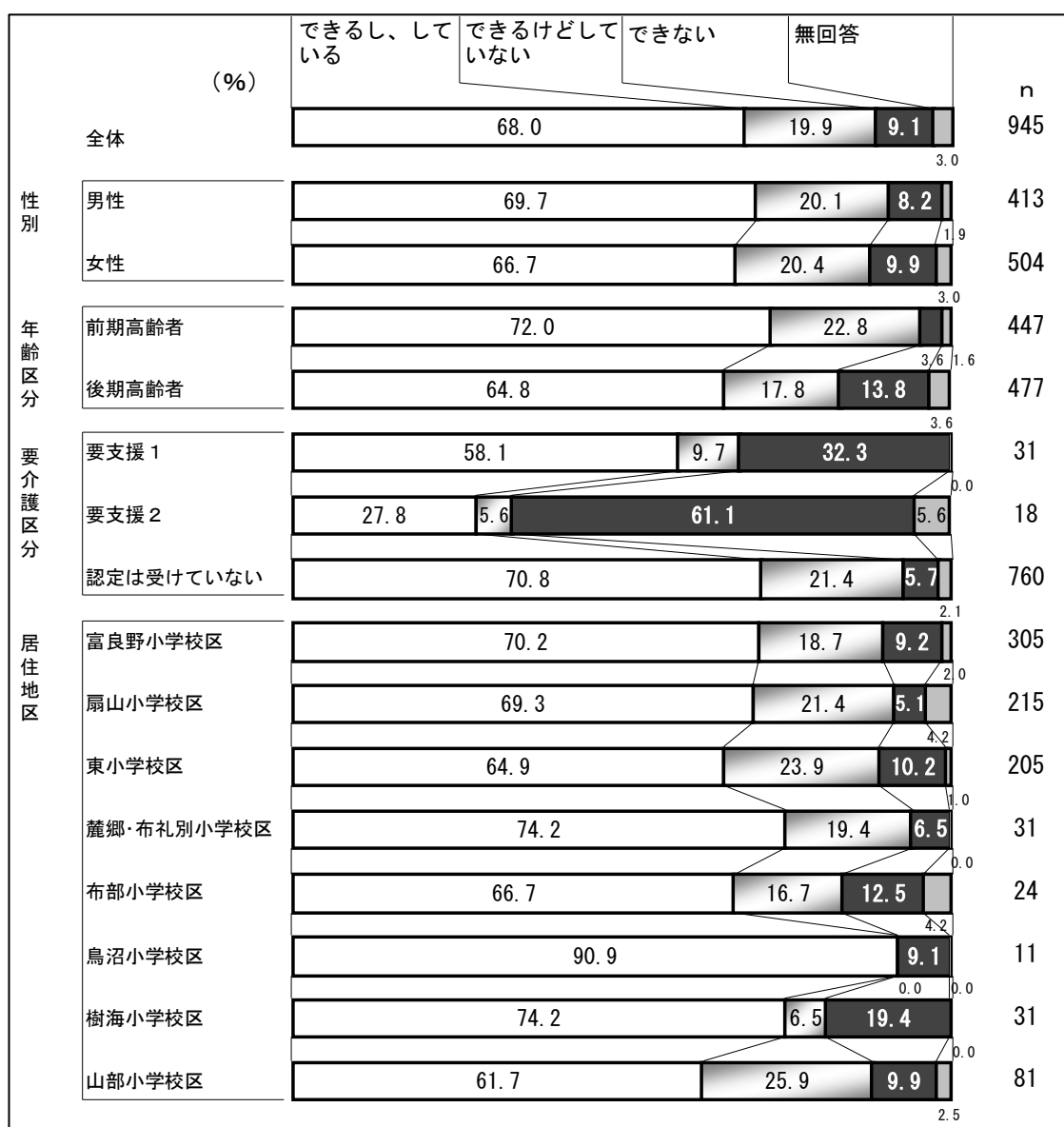
(3) 15 分位続けて歩く

問 7 15 分位続けて歩いていますか。(1 つに○)

- 「できるし、している」が7割弱を占める。

15 分位続けて歩いているかたずねたところ、「できるし、している」が 68.0%、「できるけどしていない」が 19.9%、「できない」が 9.1%となっている。

図表 15 分位続けて歩く



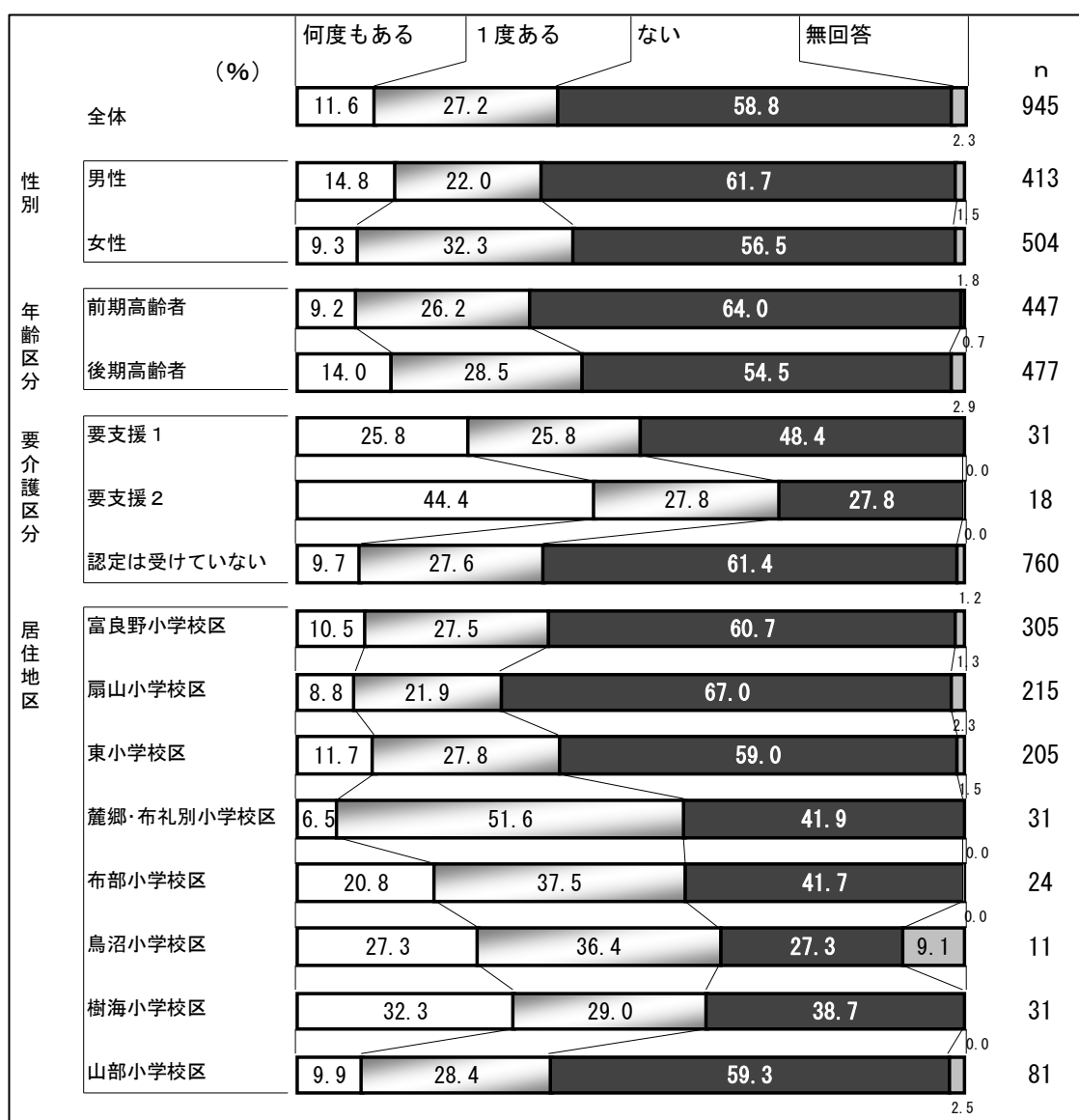
(4) 過去1年間の転倒経験

問8 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つに○)

- 「ない」が6割弱を占める。

過去1年間の転倒経験については、「ない」が58.8%、「1度ある」が27.2%、「何度もある」が11.6%となっている。

図表 過去1年間の転倒経験



(5) 転倒に対する不安

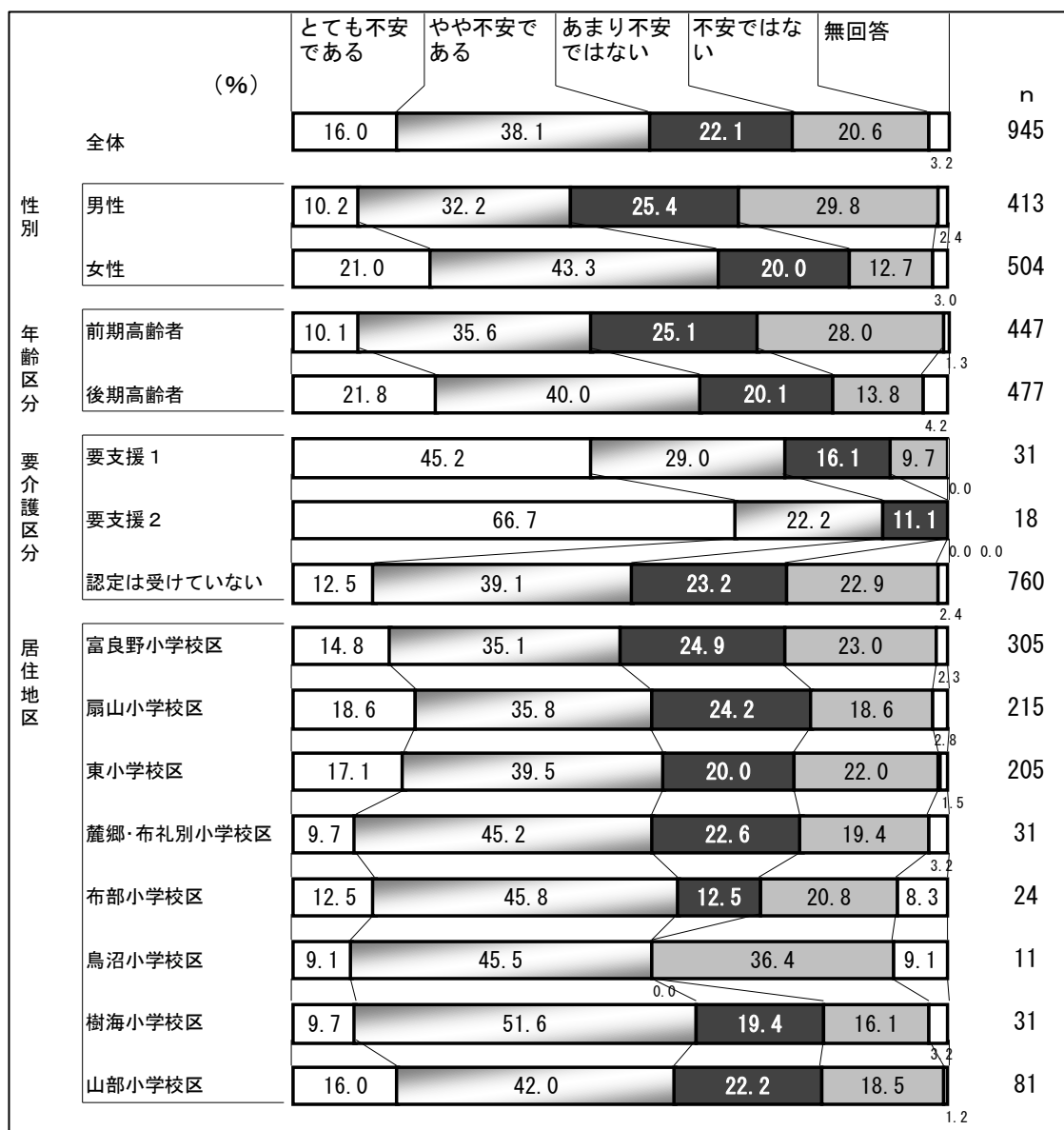
問9 転倒に対する不安は大きいですか。(1つに○)

- “不安である”が5割強、“不安ではない”が4割強を占める。

転倒に対する不安については、「とても不安である」(16.0%)と「やや不安である」(38.1%)を合わせた“不安である”が54.1%、「あまり不安ではない」(22.1%)と「不安ではない」(20.6%)を合わせた“不安ではない”が42.7%となっている。

性別でみると、男性では“不安ではない”が55.2%を占めるのに対し、女性では“不安である”が64.3%を占めている。

図表 転倒に対する不安



(6) 週に1回以上の外出

問 10 週に1回以上は外出していますか。(1つに○)

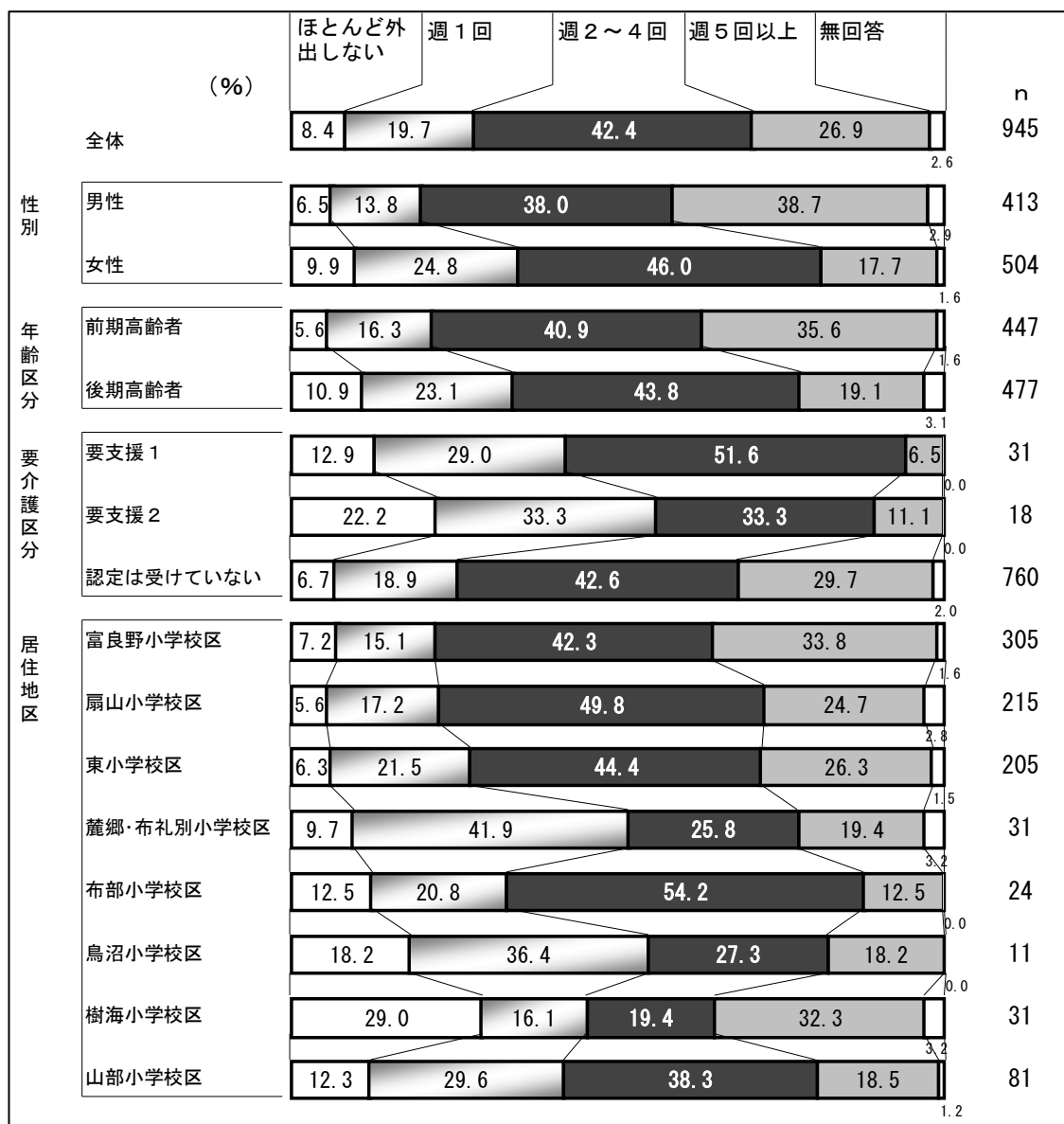
- 「週2～4回」が4割強を占める。

週に1回以上の外出をしているかたずねたところ、「週2～4回」が42.4%、「週5回以上」が26.9%、「週1回」が19.7%となっている。なお、「ほとんど外出しない」は8.4%となっている。

性別でみると、女性に比べて男性の外出頻度が多いことがわかる。

居住地区でみると、樹海小学校区では「ほとんど外出しない」が29.0%となっており、他の地区と比べて高くなっている。

図表 週に1回以上の外出



(7) 昨年と比べた際の外出の頻度

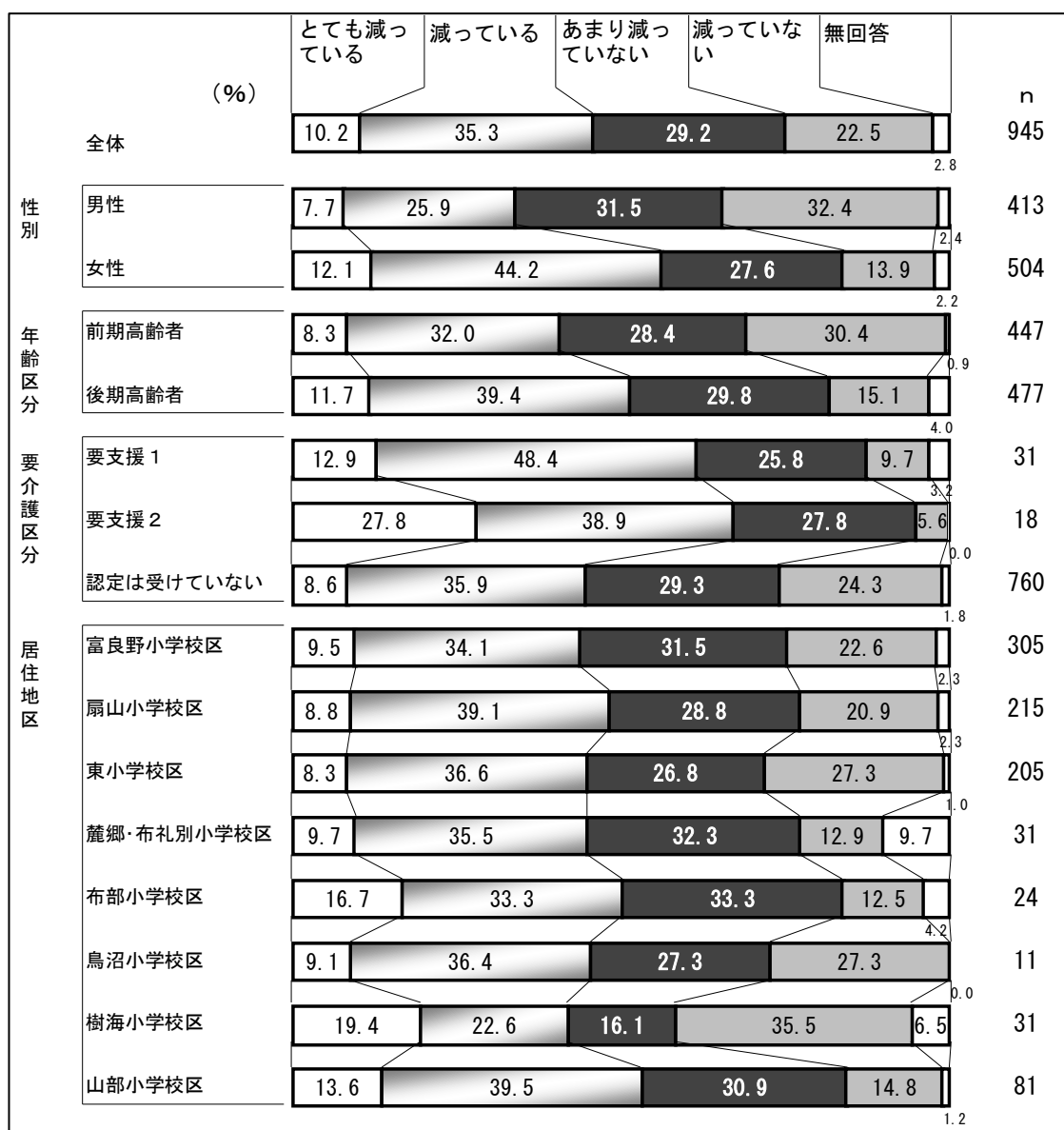
問 11 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つに○)

- “減っていない” が5割強、“減っている” が5割弱を占める。

昨年と比べた際の外出の頻度についてたずねたところ、「あまり減っていない」(29.2%)と「減っていない」(22.5%)を合わせた“減っていない”が51.7%、「とても減っている」(10.2%)と「減っている」(35.3%)を合わせた“減っている”が45.5%となっている。

性別でみると、男性では“減っていない”が6割強を占めるのに対し、女性では“減っている”が6割弱を占めている。

図表 昨年と比べた際の外出の頻度



(8) 外出を控えているか

問 12 外出を控えていますか。(1つに○)

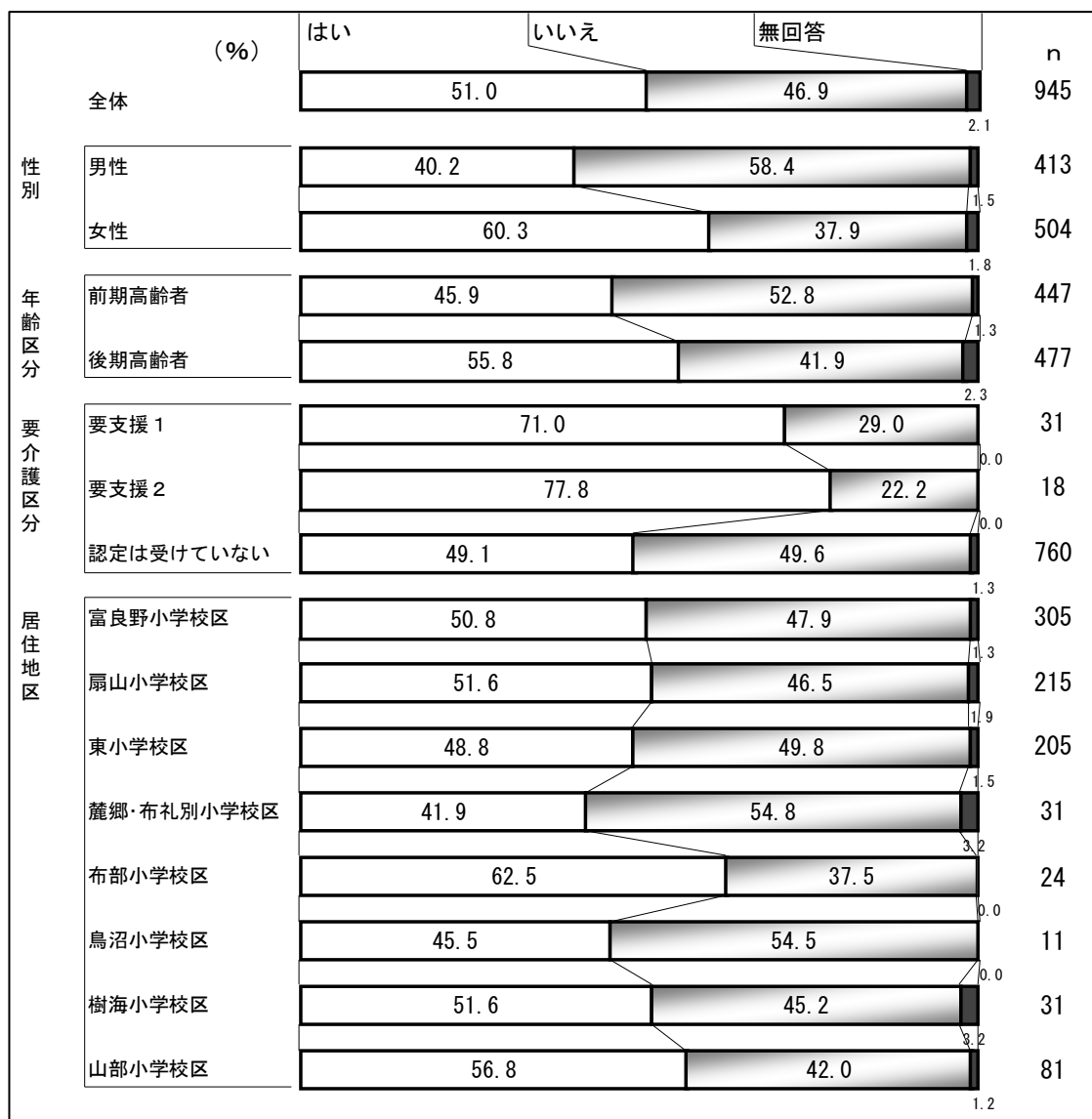
- 「はい」が5割強、「いいえ」が5割弱を占める。

外出を控えているかたずねたところ、「はい」が51.0%、「いいえ」が46.9%となっている。

性別でみると、男性では「はい」が4割強となっているのに対し、女性では6割強を占めている。

要介護区分でみると、要支援1、要支援2では「はい」が7割台を占めている。

図表 外出を控えているか



(9) 外出を控えている理由

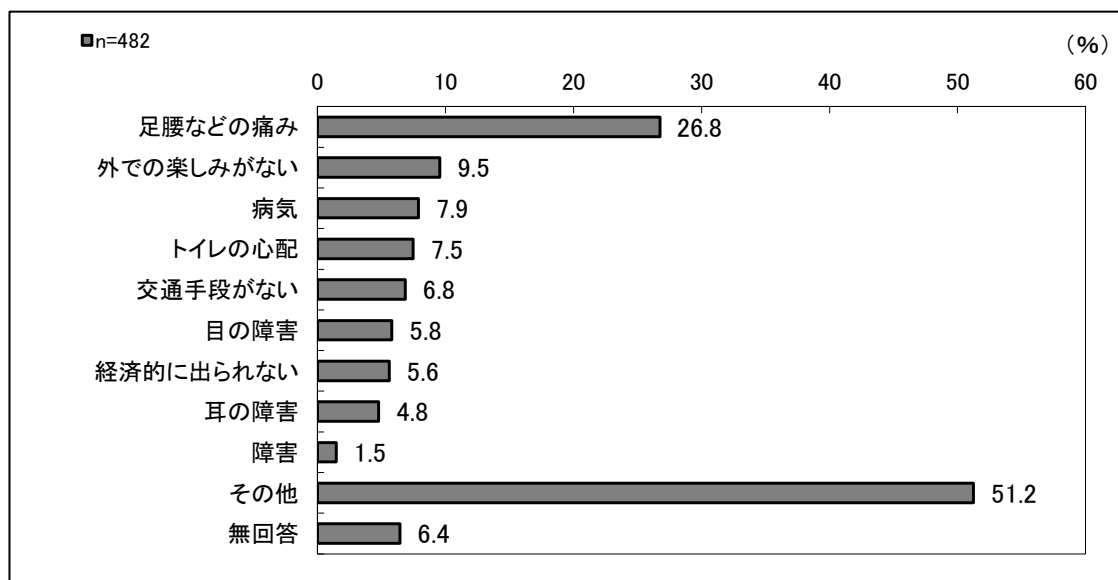
※問 12-1 は、問 12 で「1. はい」(外出を控えている)を選択した方のみお答えください。
問 12-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)
【複数回答】



- 「足腰などの痛み」が他を大きく引き離して第1位。

外出を控えている理由については、「足腰などの痛み」(26.8%)が最も多く、次いで「外での楽しみがない」(9.5%)、「病気」(7.9%)、「トイレの心配」(7.5%)、「交通手段がない」(6.8%)、「目の障害」(5.8%)、「経済的に出られない」(5.6%)、「耳の障害」(4.8%)、「障害」(1.5%)などの順となっている。

図表 外出を控えている理由(全体/複数回答)



図表 外出を控えている理由（全体・属性別－上位第3位／複数回答）

（単位：％）

		第 1 位	第 2 位	第 3 位
全体		足腰などの痛み 26.8	外での楽しみがない 9.5	病気 7.9
性別	男性	足腰などの痛み 22.3	外での楽しみがない 10.8	病気 7.8
	女性	足腰などの痛み 28.9	交通手段がない 9.5	外での楽しみがない 8.6
年齢区分	前期高齢者	足腰などの痛み 12.7	外での楽しみがない 9.3	経済的に出られない 7.3
	後期高齢者	足腰などの痛み 37.2	病気 11.3	トイレの心配 10.9
要介護区分	要支援 1	足腰などの痛み 77.3	病気/耳の障害/目の障害/交通手段がない 22.7	
	要支援 2	足腰などの痛み 78.6	目の障害 21.4	病気/トイレの心配/耳の障害 14.3
	認定は受けていない	足腰などの痛み 20.9	外での楽しみがない 9.7	病気 6.2
居住地区	富良野小学校区	足腰などの痛み 27.1	外での楽しみがない 8.4	目の障害/交通手段がない 5.8
	扇山小学校区	足腰などの痛み 27.9	病気/トイレの心配 9.0	
	東小学校区	足腰などの痛み 31.0	外での楽しみがない 12.0	目の障害/経済的に出られない 9.0
	麓郷・布礼別小学校区	足腰などの痛み/外での楽しみがない 15.4		耳の障害/目の障害 7.7
	布部小学校区	病気 33.3	足腰などの痛み 20.0	トイレの心配/目の障害/外での楽しみがない 13.3
	鳥沼小学校区	外での楽しみがない 60.0	病気/障害/トイレの心配交通手段がない 20.0	
	樹海小学校区	病気/足腰などの痛み/経済的に出られない 18.8		
	山部小学校区	足腰などの痛み 21.7	トイレの心配 15.2	外での楽しみがない 10.9

(10) 外出する際の移動手段

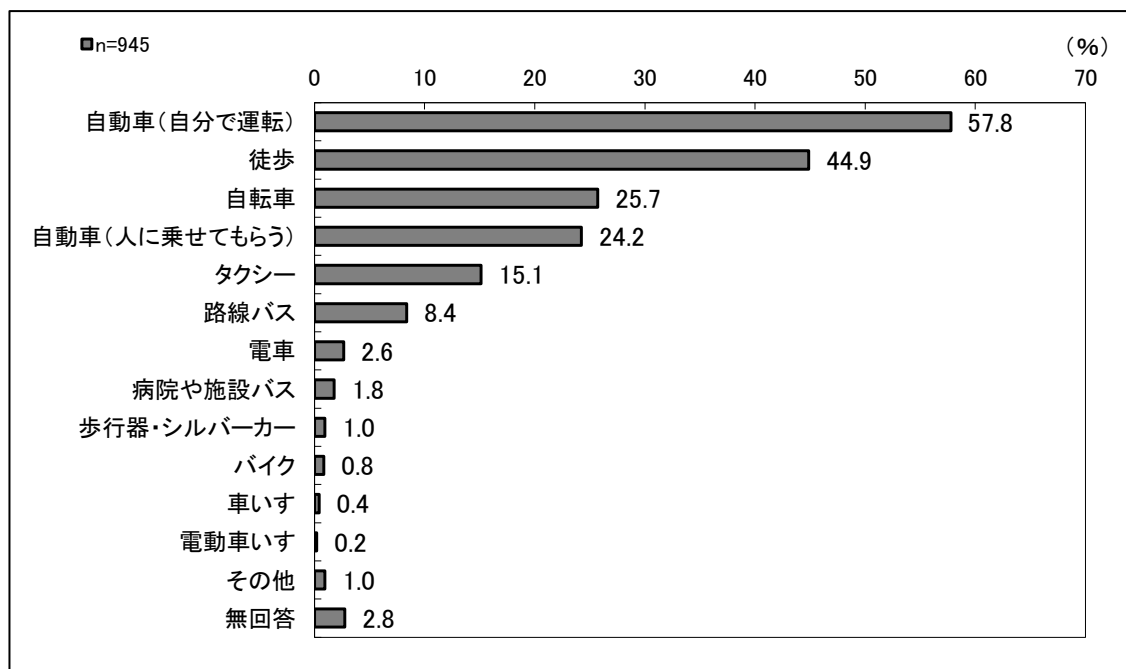
問 13 外出する際の移動手段は何ですか。(あてはまるものすべてに○)【複数回答】

- 「自動車（自分で運転）」が第1位。「徒歩」、「自転車」などが続く。

外出する際の移動手段については、「自動車（自分で運転）」(57.8%) が最も多く、次いで「徒歩」(44.9%)、「自転車」(25.7%)、「自動車（人に乗せてもらう）」(24.2%)、「タクシー」(15.1%)、「路線バス」(8.4%)、「電車」(2.6%)、「病院や施設バス」(1.8%)、「歩行器・シルバーカー」(1.0%)、「バイク」(0.8%)、「車いす」(0.4%)、「電動車いす」(0.2%) などの順となっている。

性別でみると、男性では「自動車（自分で運転）」が第1位となっているのに対し、女性では「徒歩」が第1位となっている。

図表 外出する際の移動手段（全体／複数回答）



図表 外出する際の移動手段（全体・属性別－上位第3位／複数回答）

（単位：％）

		第1位	第2位	第3位
全体		自動車（自分で運転） 57.8	徒歩 44.9	自転車 25.7
性別	男性	自動車（自分で運転） 80.9	徒歩 41.2	自転車 25.7
	女性	徒歩 48.6	自動車（自分で運転） 40.3	自動車（人に乗せてもらう） 36.9
年齢区分	前期高齢者	自動車（自分で運転） 74.0	徒歩 47.9	自転車 25.3
	後期高齢者	自動車（自分で運転） 43.2	徒歩 42.3	自動車（人に乗せてもらう） 28.7
要介護区分	要支援1	自動車（人に乗せてもらう）／タクシー 45.2		徒歩 41.9
	要支援2	自動車（自分で運転）／自動車（人に乗せてもらう）／タクシー 38.9		
	認定は受けていない	自動車（自分で運転） 62.1	徒歩 47.8	自転車 27.2
居住地区	富良野小学校区	自動車（自分で運転） 57.4	徒歩 50.2	自転車 27.9
	扇山小学校区	自動車（自分で運転） 55.8	徒歩 52.1	自転車 31.6
	東小学校区	自動車（自分で運転） 53.2	徒歩 49.3	自転車 31.2
	麓郷・布礼別小学校区	自動車（自分で運転） 77.4	自動車（人に乗せてもらう） 19.4	徒歩 12.9
	布部小学校区	自動車（自分で運転） 70.8	自動車（人に乗せてもらう） 25.0	タクシー 16.7
	鳥沼小学校区	自動車（自分で運転） 90.9	徒歩／自動車（人に乗せてもらう） 18.2	
	樹海小学校区	自動車（自分で運転） 67.7	自動車（人に乗せてもらう） 25.8	徒歩 19.4
	山部小学校区	自動車（自分で運転） 67.9	徒歩 35.8	自動車（人に乗せてもらう） 25.9

3 食べるについて

(1) BMI

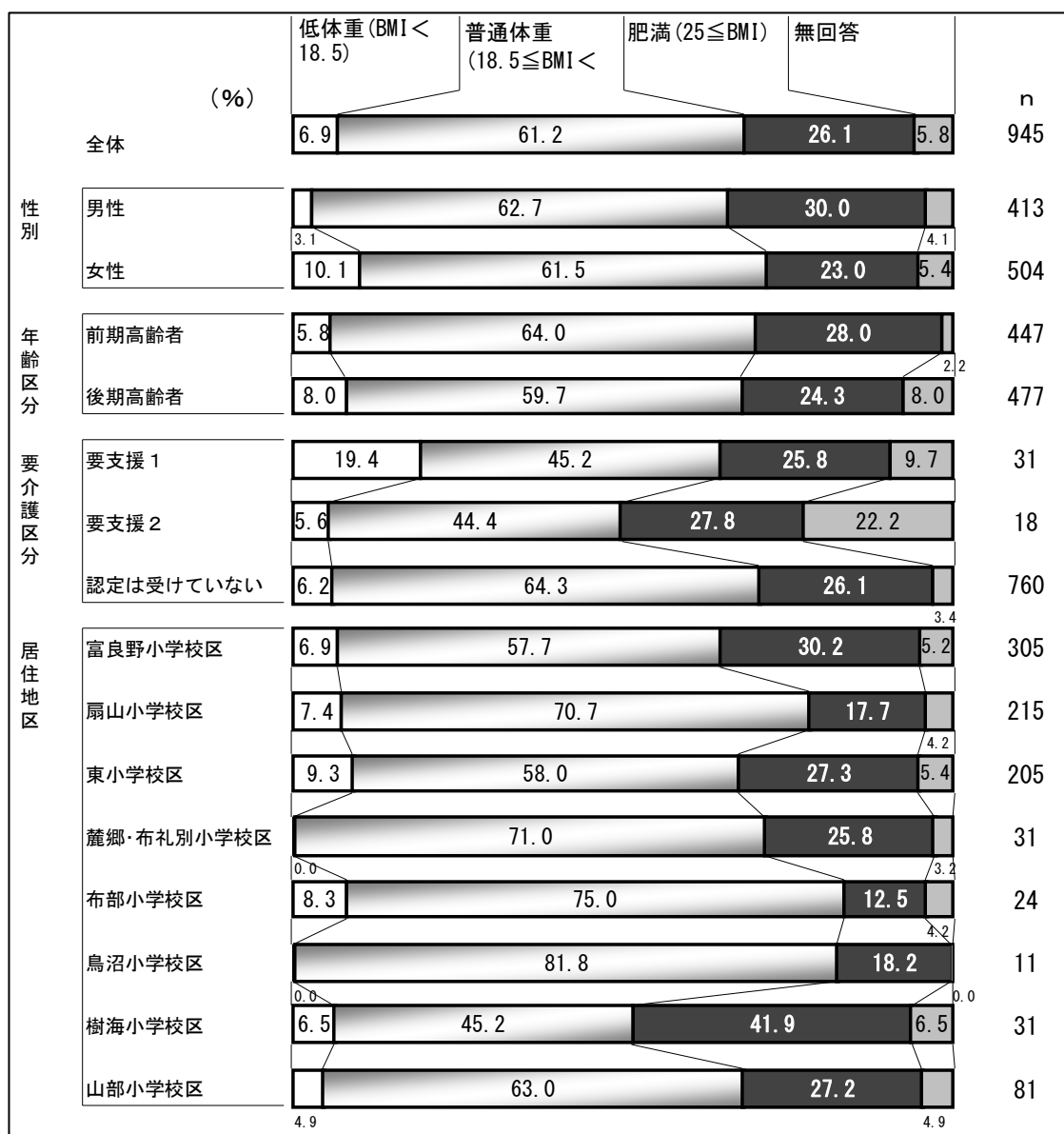
問 14 身長・体重を教えてください。(□内に数字を記入)

- 「普通体重($18.5 \leq \text{BMI} < 25$)」が6割強、「肥満($25 \leq \text{BMI}$)」が3割弱を占める。

身長・体重から算出される BMI についてみると「普通体重($18.5 \leq \text{BMI} < 25$)」が 61.2%、「肥満($25 \leq \text{BMI}$)」が 26.1%、「低体重($\text{BMI} < 18.5$)」が 6.9%となっている。

要介護区分でみると、要支援1では「低体重($\text{BMI} < 18.5$)」が 19.4%と他よりも高い割合を占めている。

図表 BMI



(2) 半年前と比べて固いものが食べにくくなったか

問 15 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つに○)

- 「いいえ」が7割弱、「はい」が3割強を占める。

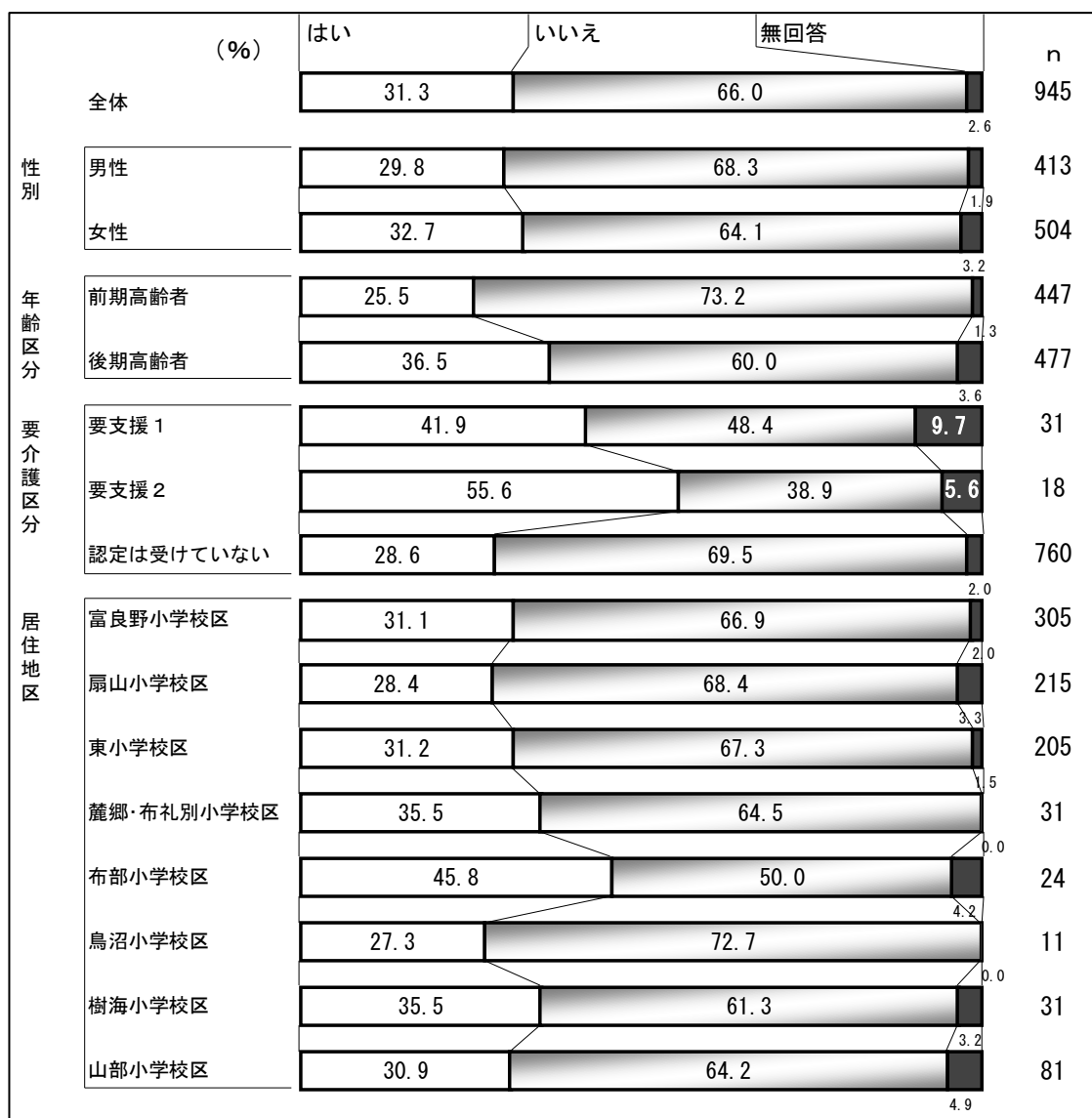
半年前と比べて固いものが食べにくくなったかたずねたところ、「いいえ」が66.0%、「はい」が31.3%となっている。

年齢でみると、後期高齢者では「はい」が36.5%となっている。

要介護区分でみると、要支援2では「はい」が55.6%となっている。

居住地区でみると、布部小学校区では「はい」が45.8%となっており、他の地区と比べて高くなっている。

図表 半年前と比べて固いものが食べにくくなったか



(3) お茶や汁物でむせることがある

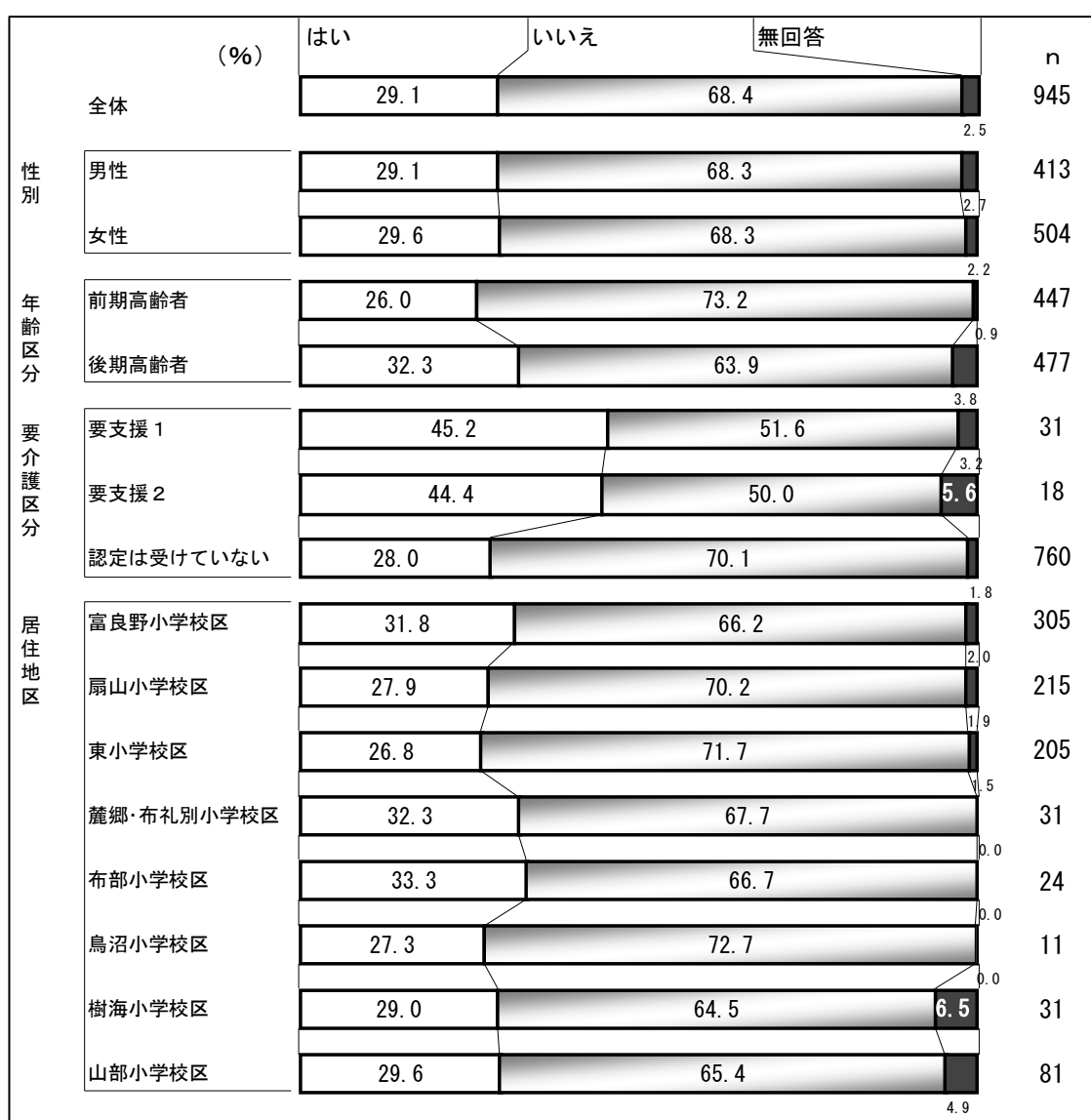
問 16 お茶や汁物等でむせることがありますか。(1つに○)

- 「いいえ」が7割弱、「はい」が3割弱を占める。

お茶や汁物でむせることがあるかたずねたところ、「いいえ」が68.4%、「はい」が29.1%となっている。

要介護区分でみると、要支援1、要支援2では「はい」が4割台となっている。

図表 お茶や汁物でむせることがある



(4) 口の渇きが気になる

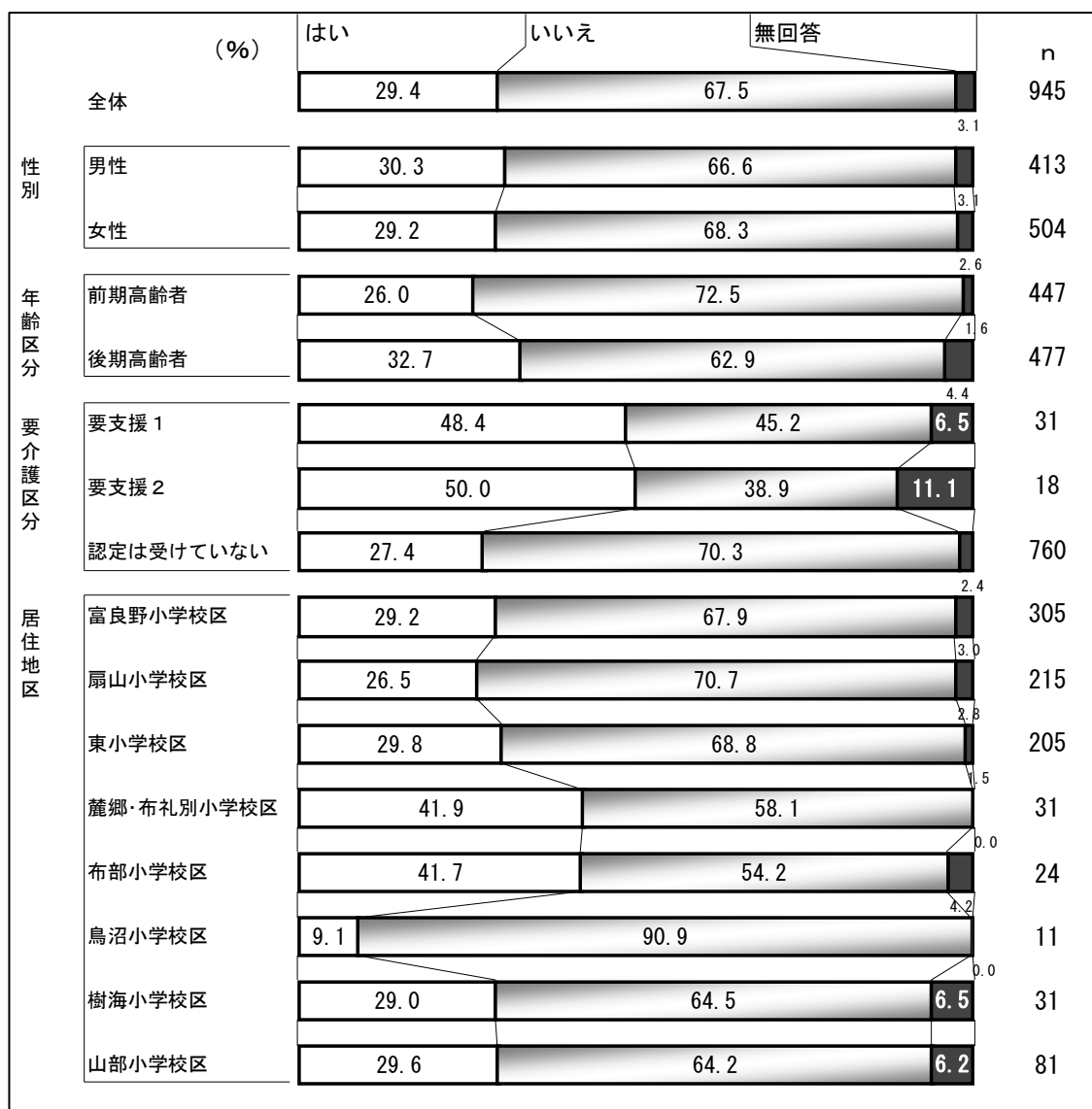
問 17 口の渇きが気になりますか。(1つに○)

- 「いいえ」が7割弱、「はい」が3割弱を占める。

口の渇きが気になるかたずねたところ、「いいえ」が67.5%、「はい」が29.4%となっている。

要介護区分でみると、要支援1、要支援2いずれも「はい」が5割程度を占めている。

図表 口の渇きが気になる



(5) 歯磨きを毎日している

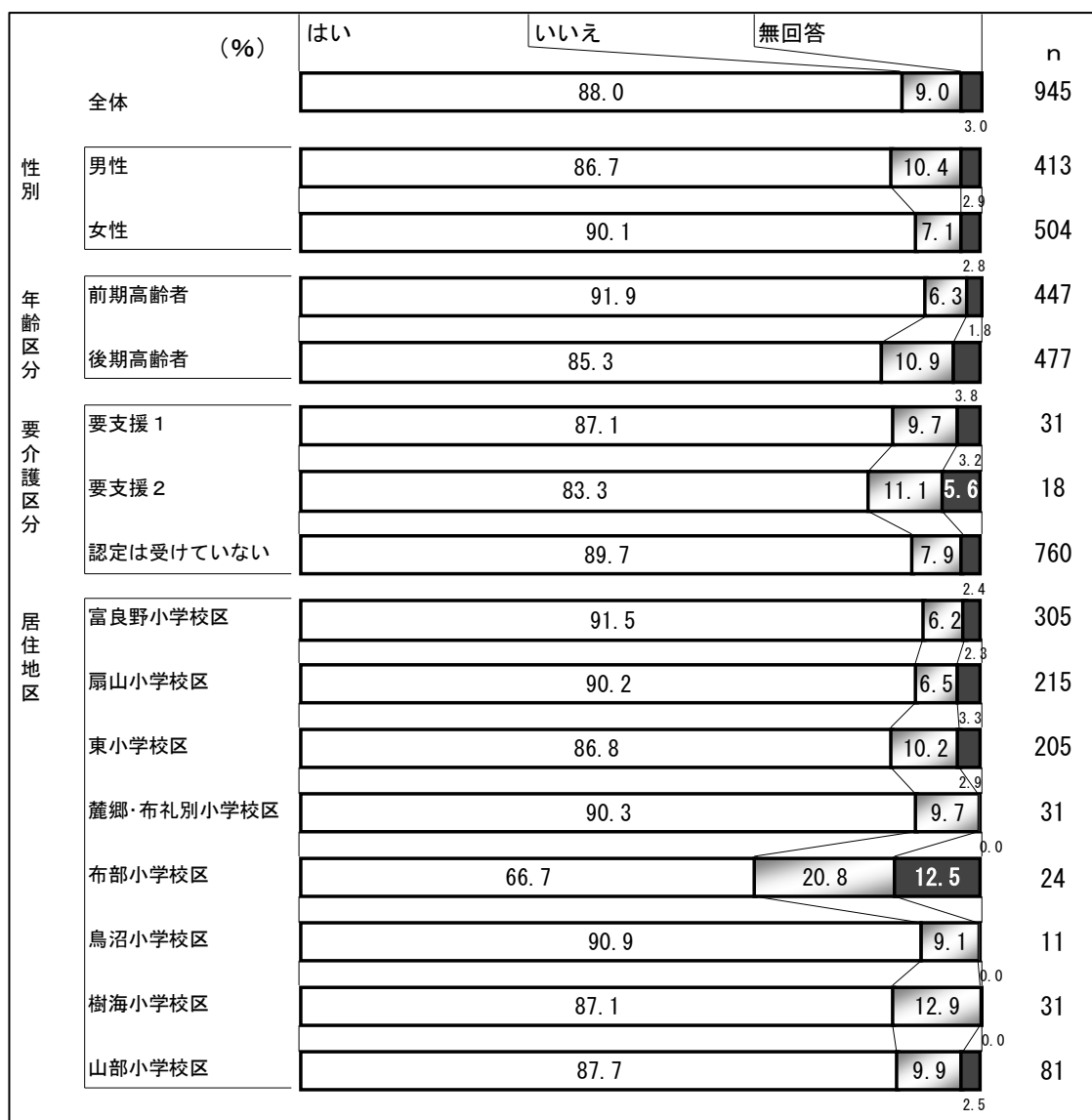
問 18 歯磨き（人にやってもら場合も含む）を毎日していますか。（1つに○）

- 「はい」が9割弱を占める。「いいえ」は1割に満たない。

歯磨きを毎日しているかたずねたところ、「はい」が88.0%、「いいえ」が9.0%となっている。

居住地区でみると、布部小学校区では「いいえ」が20.8%となっており、他の地区と比べて高くなっている。

図表 歯磨きを毎日している



(6) 歯の数と入れ歯の利用状況

問 19 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です）。（1 つに○）



- “入れ歯を利用”は6割強を占める。“自分の歯は20本以上”は3割強を占める。

歯の数と入れ歯の利用状況については、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が52.7%、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が17.2%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が13.2%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が9.3%となっている。

“自分の歯は20本以上”は、30.4%、“自分の歯は19本以下”は62.0%となっている。また、“入れ歯を利用”は65.9%、“入れ歯はなし”は26.5%となっている。

要介護区分でみると、要支援1では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が67.7%となっており、他よりも高くなっている。

図表 歯の数と入れ歯の利用状況

		(%)					n
		自分の歯は 20本以上、 かつ入れ歯 を利用	自分の歯は 20本以上、 入れ歯の利 用なし	自分の歯は 19本以下、 かつ入れ歯 を利用	自分の歯は 19本以下、 入れ歯の利 用なし	無回答	
性別	全体	13.2	17.2	52.7	9.3	7.5	945
	男性	13.3	18.4	51.3	11.1	5.8	413
	女性	12.7	16.1	54.6	8.1	8.5	504
年齢区分	前期高齢者	13.6	22.1	49.2	12.1	2.9	447
	後期高齢者	12.4	12.6	56.4	7.1	11.5	477
要介護区分	要支援1	9.7	6.5	67.7	3.2	12.9	31
	要支援2	16.7	5.6	44.4	0.0	33.3	18
	認定は受けていない	12.9	19.2	52.0	10.1	5.8	760
居住地区	富良野小学校区	12.1	20.0	51.8	10.5	5.6	305
	扇山小学校区	14.0	18.6	52.6	7.9	7.0	215
	東小学校区	13.2	15.6	57.6	8.3	5.4	205
	麓郷・布礼別小学校区	9.7	9.7	61.3	6.5	12.9	31
	布部小学校区	20.8	12.5	54.2	8.3	4.2	24
	鳥沼小学校区	9.1	27.3	27.3	27.3	9.1	11
	樹海小学校区	22.6	16.1	29.0	12.9	19.4	31
	山部小学校区	11.1	11.1	56.8	12.3	8.6	81

(7) 噛み合わせが良い

問 20 噛み合わせは良いですか。(1つに○)

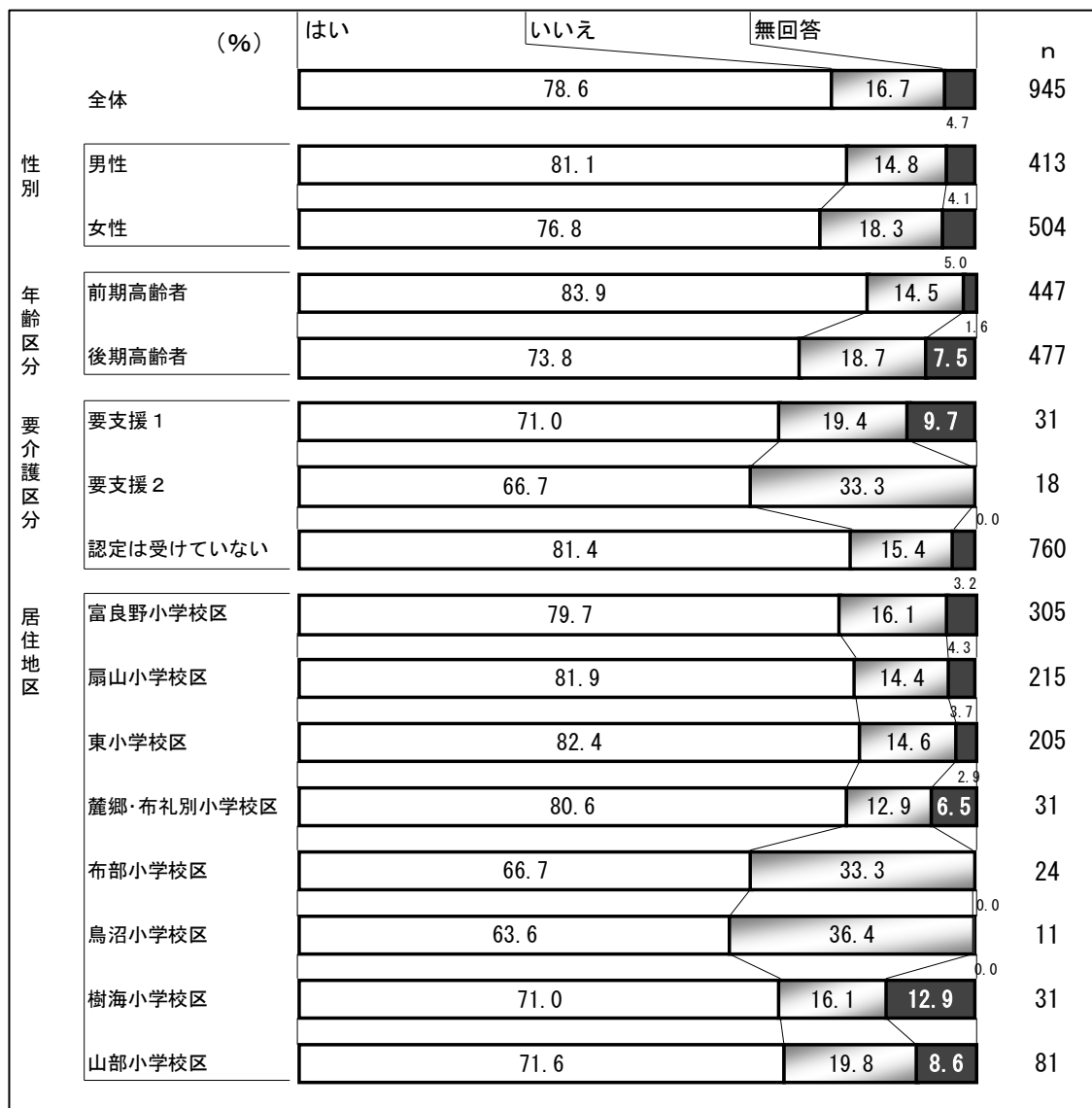
- 「はい」が8割弱、「いいえ」が2割弱を占める。

噛み合わせが良いかたずねたところ、「はい」が78.6%、「いいえ」が16.7%となっている。

要介護区分でみると、要支援2では「いいえ」が3割強を占めている。

居住地区でみると、布部小学校区、鳥沼小学校区では、「いいえ」が3割台を占めている。

図表 噛み合わせが良い



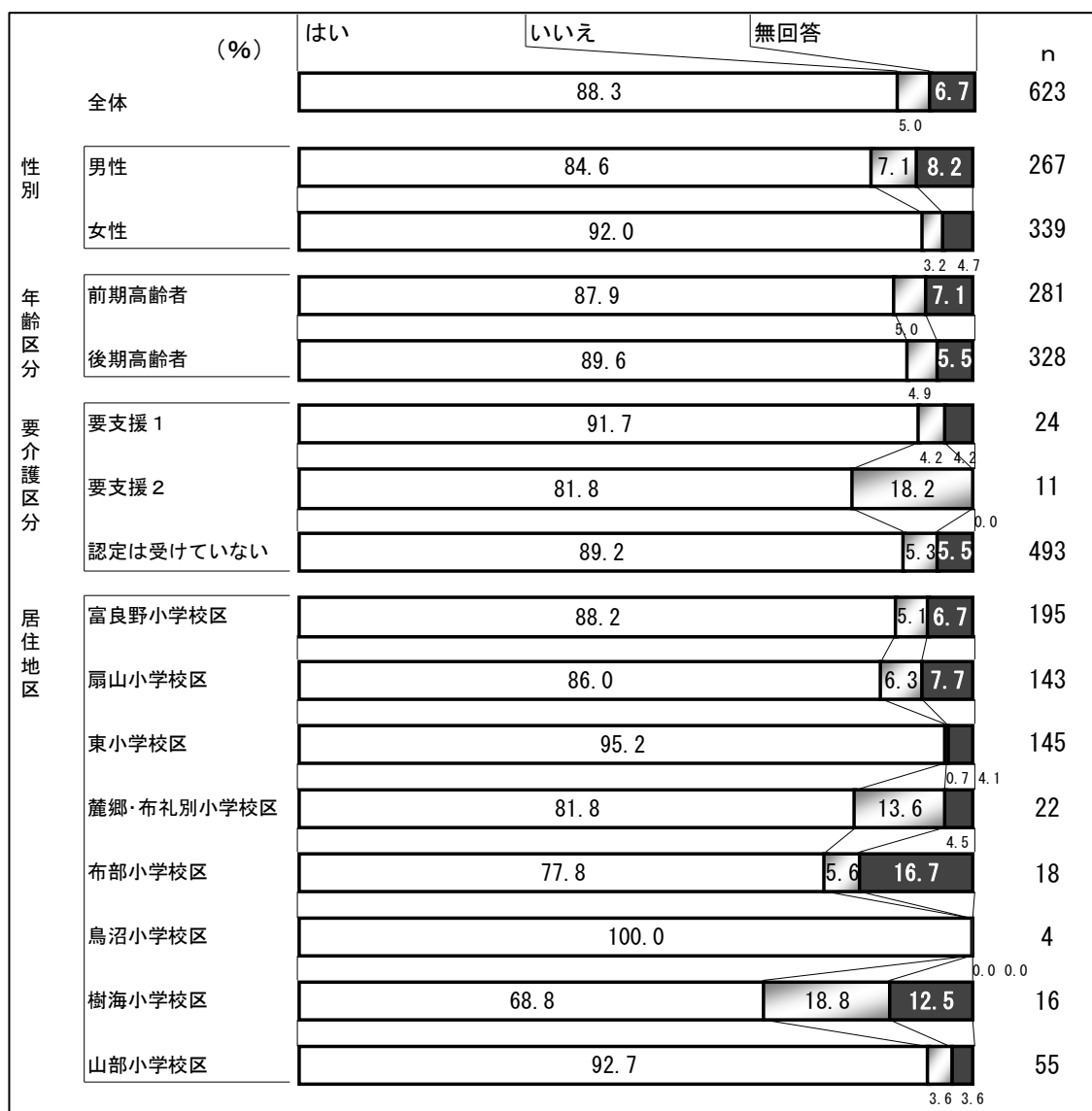
(8) 毎日入れ歯の手入れをしている

※問 20-1 は、問 19 で「1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」、「3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」を選んだ方のみお答えください。
問 20-1 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(1 つに○)

- 「はい」が 9 割弱を占める。「いいえ」が 1 割に満たない。

毎日入れ歯の手入れをしているかたずねたところ、「はい」が 88.3%、「いいえ」が 5.0%となっている。

図表 毎日入れ歯の手入れをしている



(9) 半年で2～3kg以上の体重減少があったか

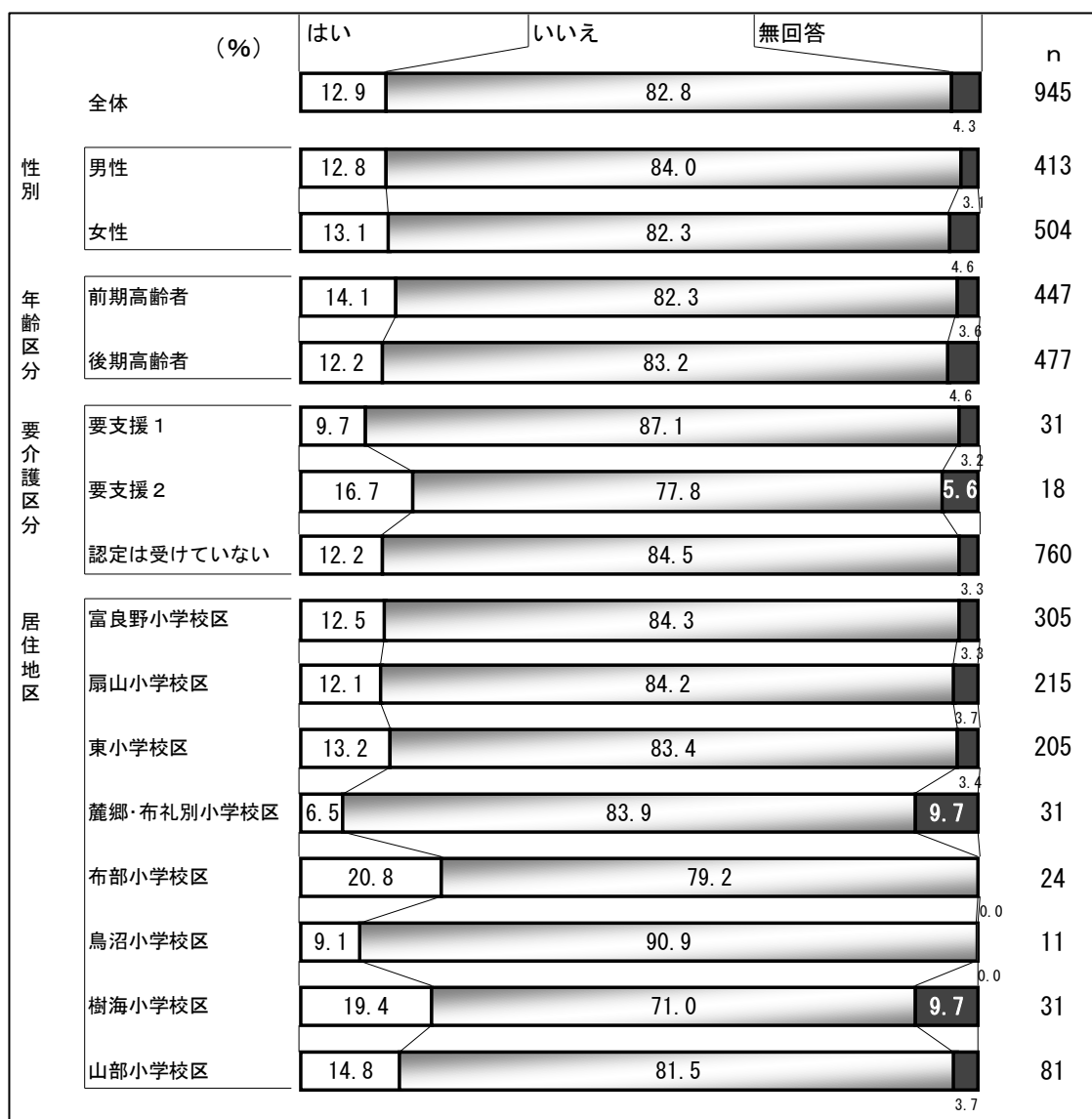
問 21 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(1つに○)

- 「いいえ」が8割強、「はい」が1割強を占める。

半年で2～3kg以上の体重減少があったかたずねたところ、「いいえ」が82.8%、「はい」が12.9%となっている。

居住地区でみると、「はい」が布部小学校では20.8%、樹海小学校区では19.4%となっており、他の地区と比べて高くなっている。

図表 半年で2～3kg以上の体重減少があったか



(10) だれかと食事をとにもする機会

問 22 どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(1つに○)

- 「毎日ある」が5割弱を占める。

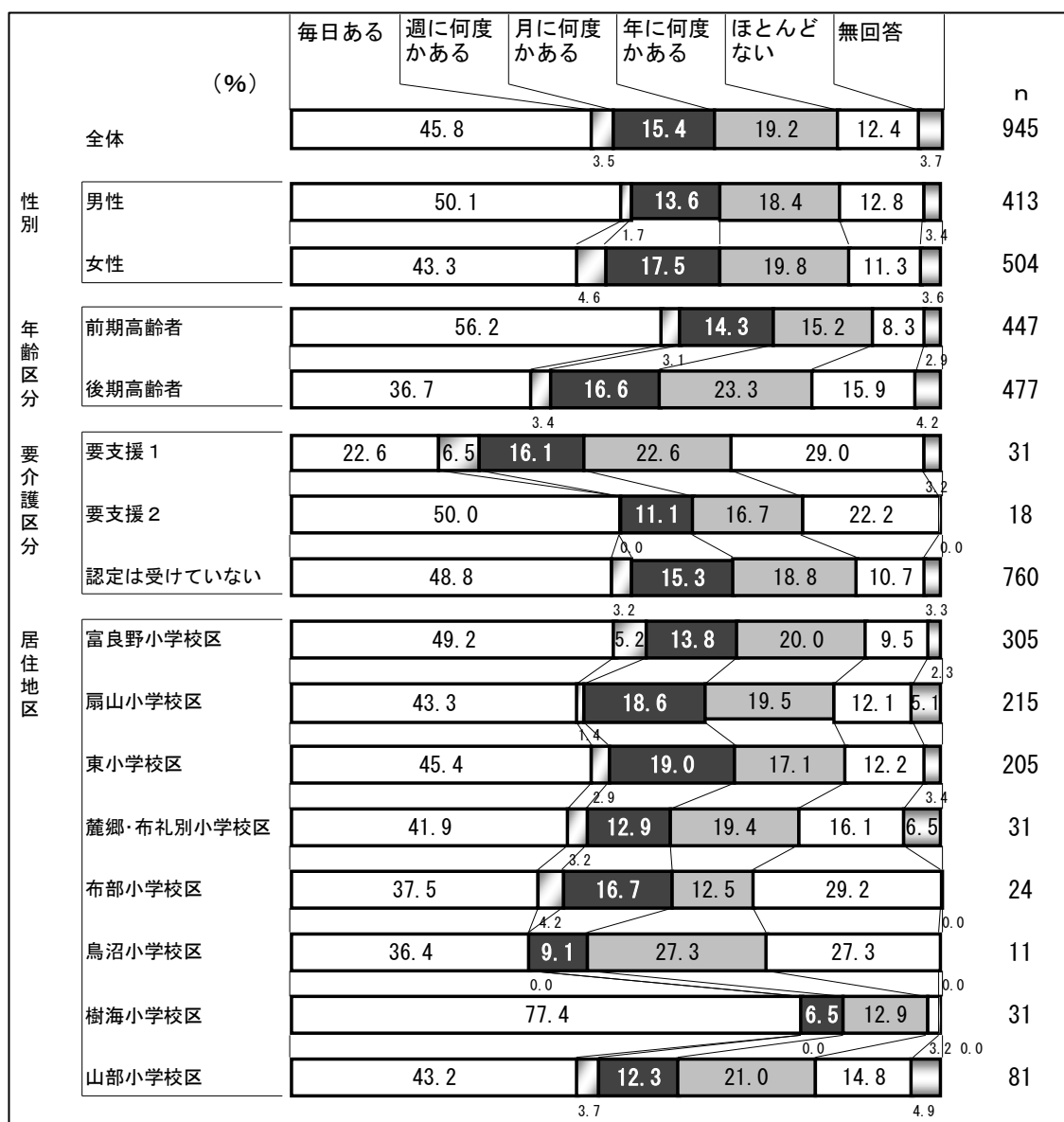
だれかと食事をとにもする機会についてたずねたところ、「毎日ある」が45.8%、「年に何度かある」が19.2%、「月に何度かある」が15.4%、「ほとんどない」が12.4%、「週に何度かある」が3.5%となっている。

年齢区分でみると、前期高齢者に比べて後期高齢者では、だれかと食事をとにもする機会が少なくなっている。

要介護区分でみると、要支援1では「毎日ある」が22.6%と、他よりも低くなっている。

居住地区でみると、樹海小学校区では「毎日ある」が77.4%を占めている。

図表 だれかと食事をとにもする機会



4 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じるか

問 23 物忘れが多いと感じますか。(1 つに○)

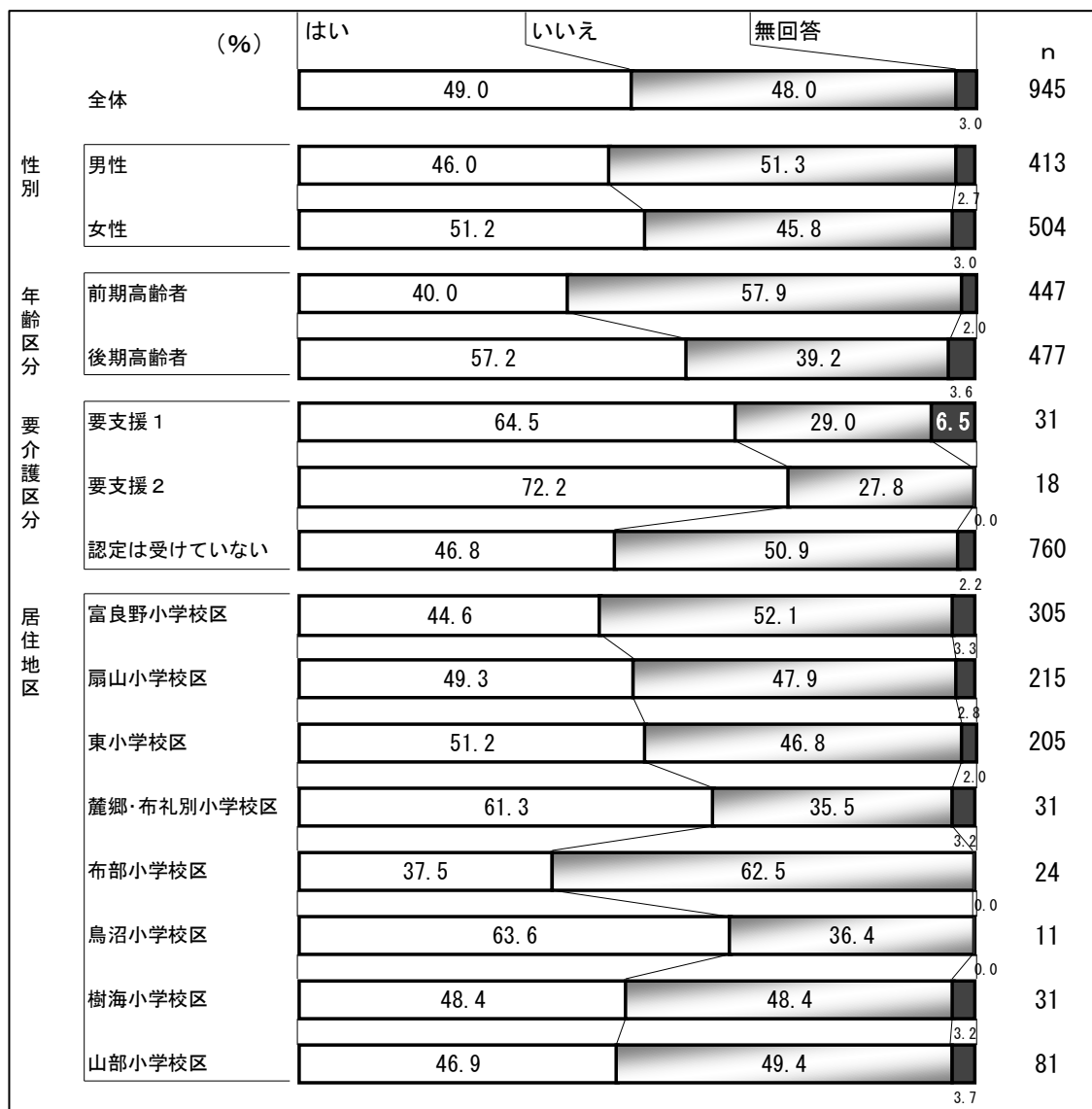
- 「はい」が「いいえ」をわずかに上回る。

物忘れが多いと感じるかたずねたところ、「はい」が 49.0%、「いいえ」が 48.0%となっている。

年齢区分でみると、前期高齢者では「はい」が 4 割となっているのに対し、後期高齢者では 6 割弱を占めている。

居住地区でみると、麓郷・布礼別小学校区と鳥沼小学校区では「はい」が 6 割以上を占めている。

図表 物忘れが多いと感じるか



(2) 自分で番号を調べて電話をかける

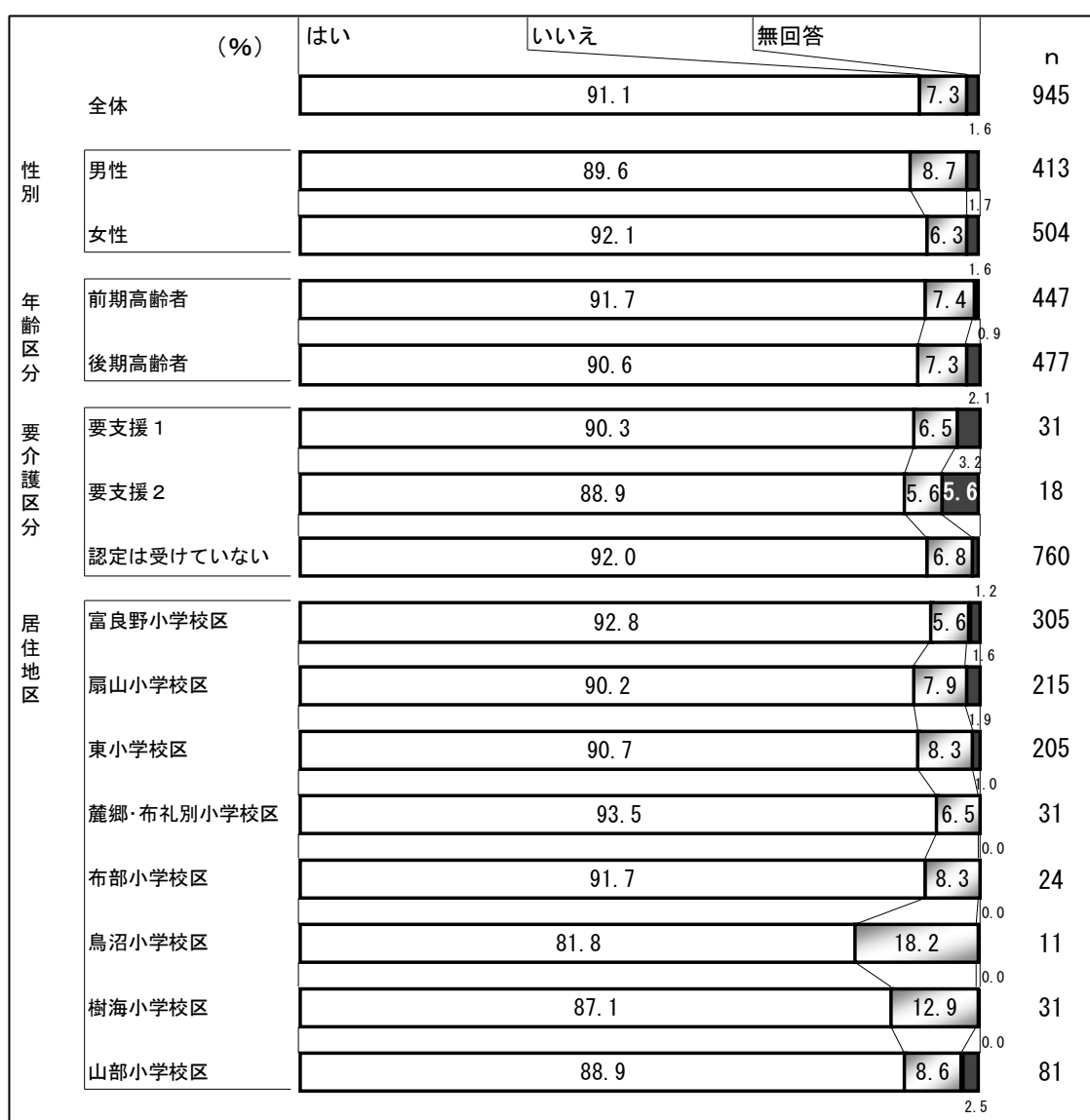
問 24 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(1つに○)

- 「はい」が9割強を占める。「いいえ」が1割に満たない。

自分で番号を調べて電話をかけるかたずねたところ、「はい」が91.1%、「いいえ」が7.3%となっている。

いずれの属性でも「はい」が8割以上を占めている。

図表 自分で番号を調べて電話をかける



(3) 今日が何月何日かわからない時がある

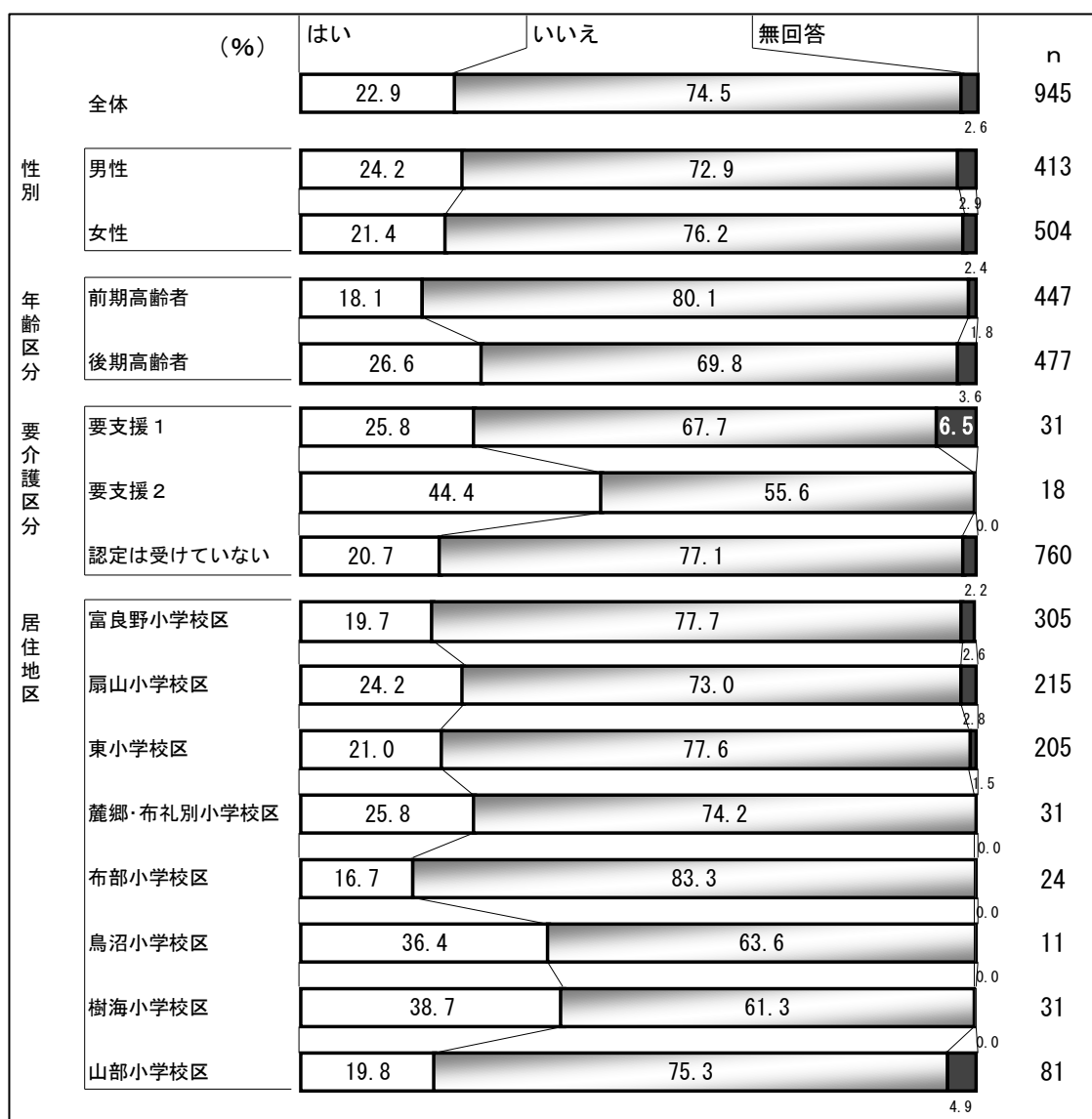
問 25 今日が何月何日かわからない時がありますか。(1つに○)

- 「いいえ」が7割強、「はい」が2割強を占める。

今日が何月何日かわからない時があるかたずねたところ、「いいえ」が74.5%、「はい」が22.9%となっている。

要介護区分でみると、要支援2では「はい」が44.4%となっており、他と比べて高くなっている。

図表 今日が何月何日かわからない時がある



(4) バスや電車を使って1人で外出しているか

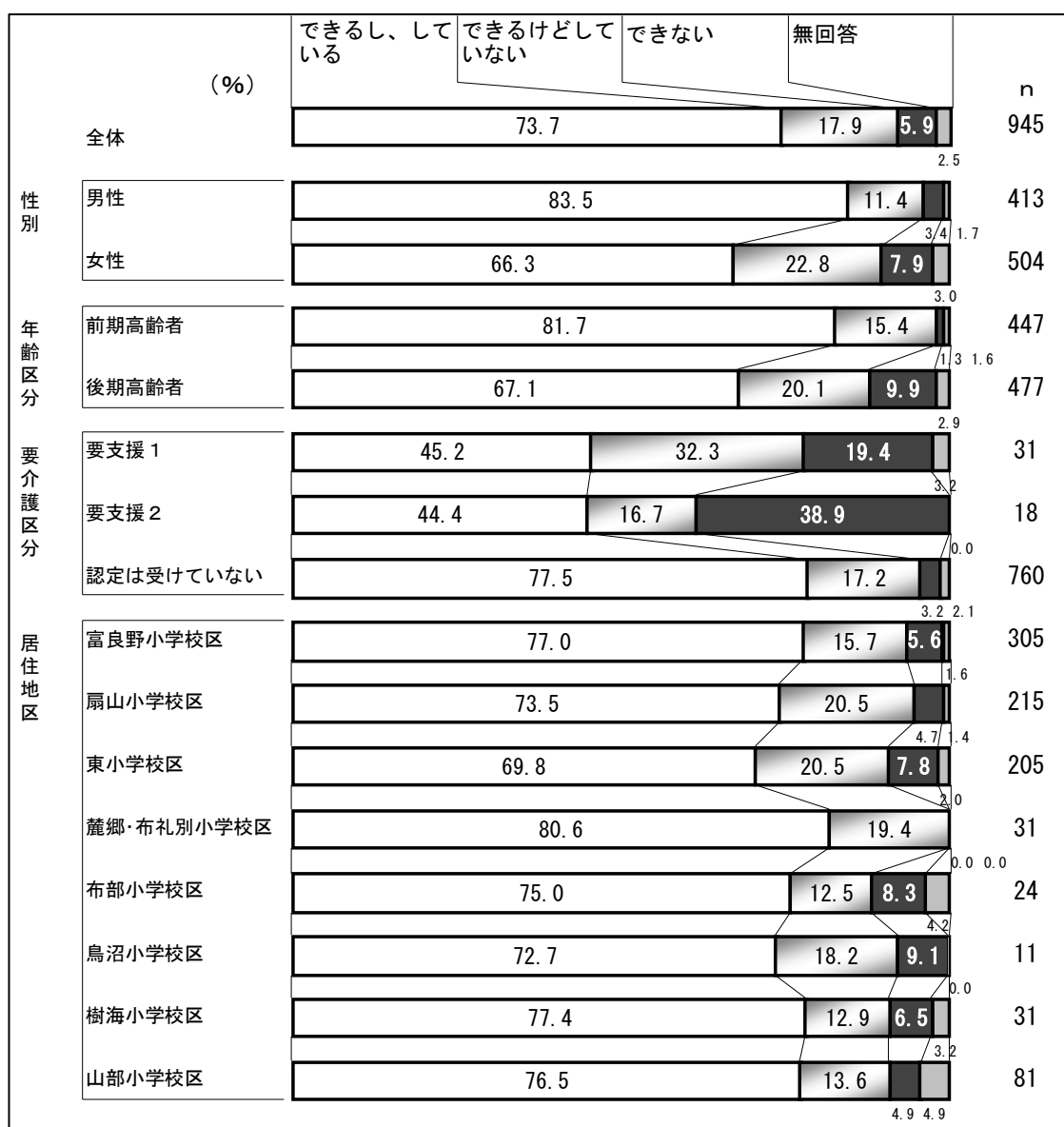
問 26 バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可) (1つに○)

- 「できるし、している」が7割強を占める。

バスや電車を使って1人で外出しているかたずねたところ、「できるし、している」が73.7%、「できるけどしていない」が17.9%、「できない」が5.9%となっている。

性別でみると、男性では「できるし、している」が81.7%となっているのに対し、女性では66.3%となっている。

図表 バスや電車を使って1人で外出しているか



(5) 自分で食品・日用品の買い物をしているか

問 27 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。(1つに○)

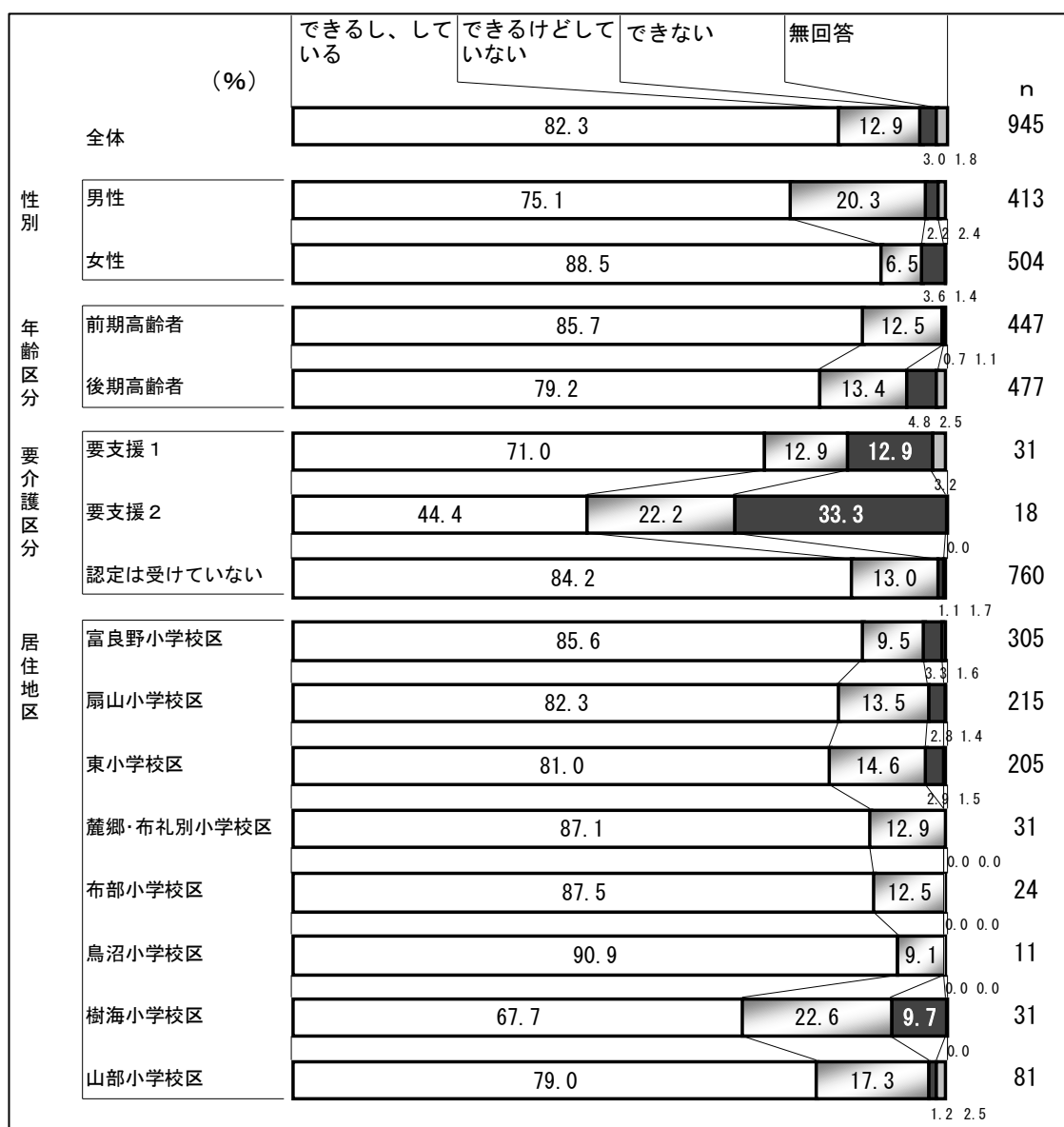
- 「できるし、している」が8割強を占める。

自分で食品・日用品の買い物をしているかたずねたところ、「できるし、している」が82.3%、「できるけどしていない」が12.9%、「できない」が3.0%となっている。

性別でみると、女性では「できるし、している」が88.5%を占めるのに対し、男性では75.1%となっている。

要介護区分でみると、要支援2では「できない」が33.3%となっており、他と比べて高くなっている。

図表 自分で食品・日用品の買い物をしているか



(6) 自分で食事の用意をしているか

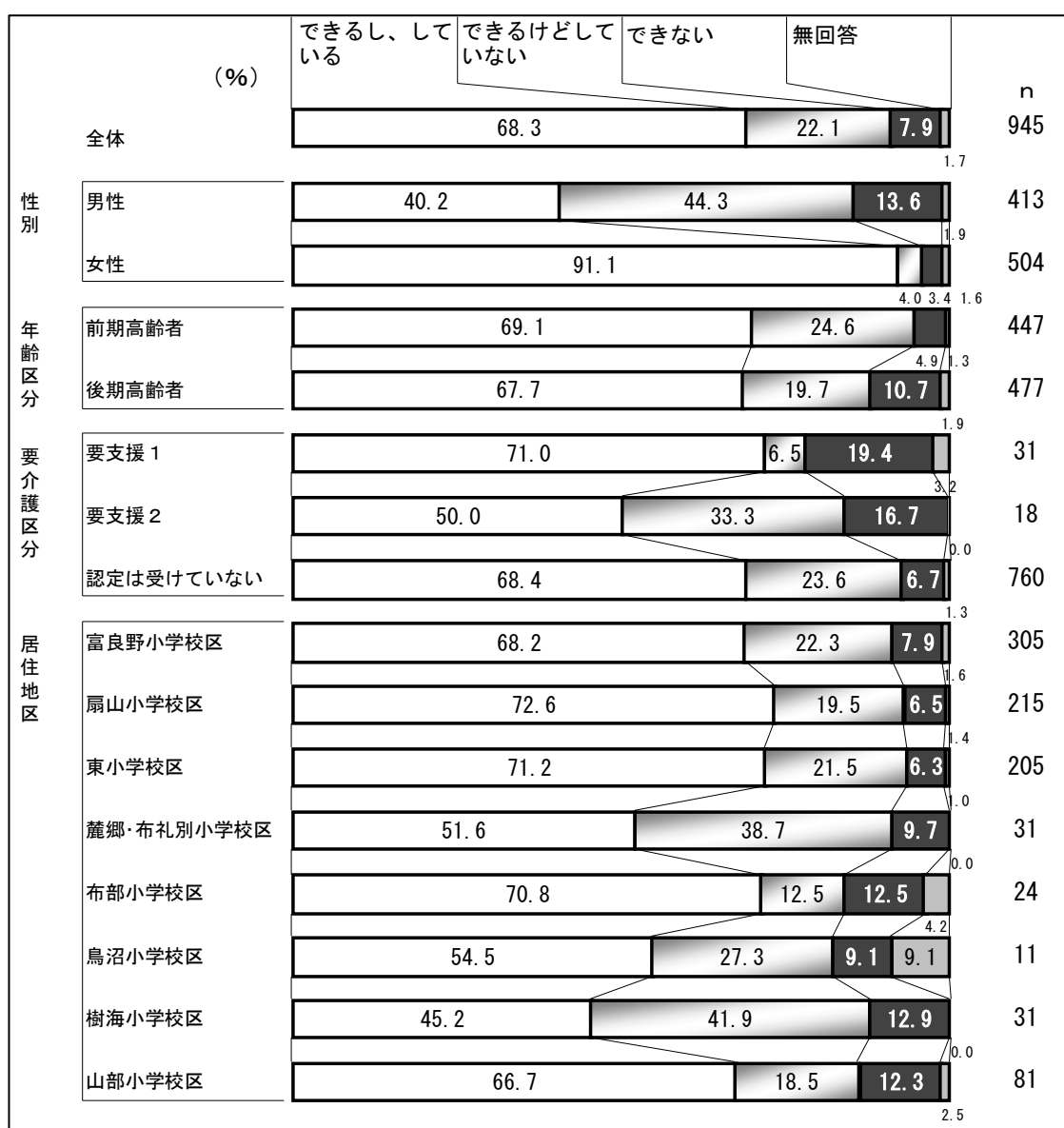
問 28 自分で食事の用意をしていますか。(1つに○)

- 「できるし、している」が7割弱、「できるけどしていない」が2割強を占める。

自分で食事の用意をしているかたずねたところ、「できるし、している」が68.3%、「できるけどしていない」が22.1%、「できない」が7.9%となっている。

性別でみると、女性では「できるし、している」が91.1%となっているのに対し、男性では40.2%にとどまっている。

図表 自分で食事の用意をしているか



(7) 自分で請求書の支払いをしているか

問 29 自分で請求書の支払いをしていますか。(1つに○)

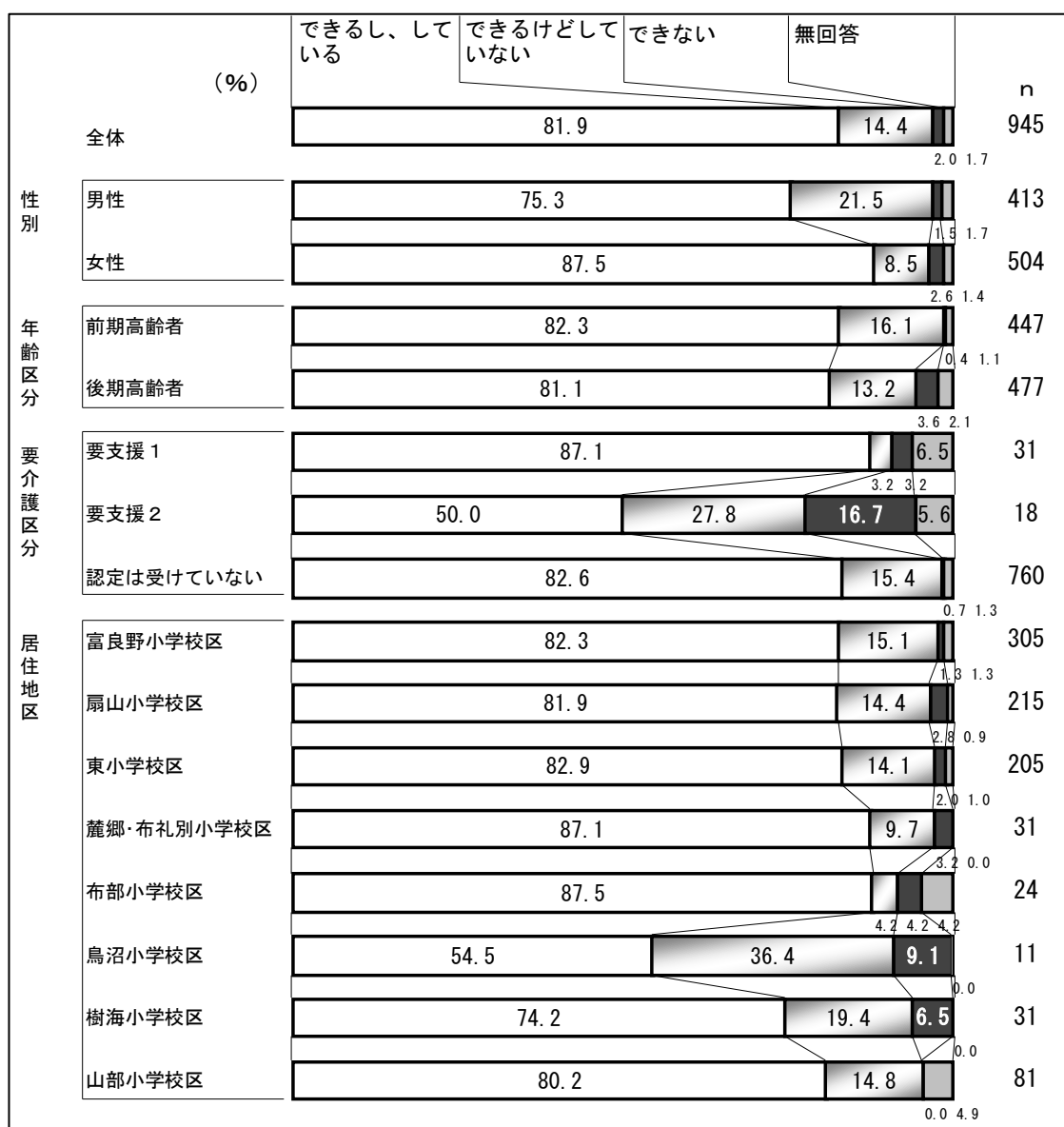
- 「できるし、している」が8割強を占める。

自分で請求書の支払いをしているかたずねたところ、「できるし、している」が81.9%、「できるけどしていない」が14.4%、「できない」が2.0%となっている。

性別でみると、女性では「できるし、している」が87.5%となっているのに対し、男性では75.3%にとどまっている。

要介護区分でみると、要支援2では「できるし、している」が5割、「できるけどしていない」が3割弱、「できない」が2割弱を占めている。

図表 自分で請求書の支払いをしているか



(8) 自分で預貯金の出し入れをしているか

問 30 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つに○)

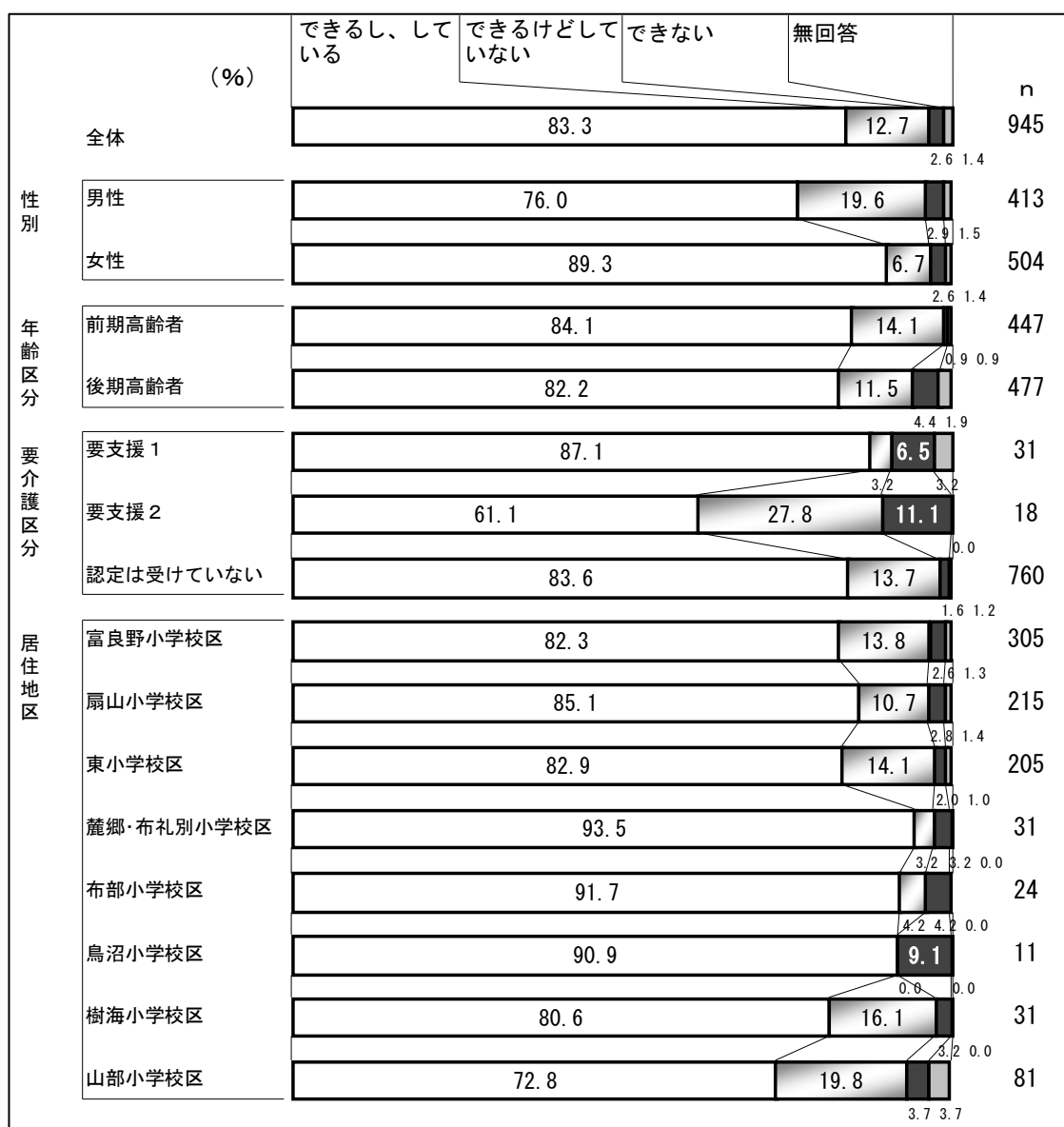
- 「できるし、している」が8割強を占める。

自分で預貯金の出し入れをしているかたずねたところ、「できるし、している」が83.3%、「できるけどしていない」が12.7%、「できない」が2.6%となっている。

性別でみると、女性では「できるし、している」が89.3%となっているのに対し、男性では76.0%となっている。

要介護区分でみると、要支援2では「できるし、している」が6割強、「できるけどしていない」が3割弱となっている。

図表 自分で預貯金の出し入れをしているか



(9) 年金などの書類が書ける

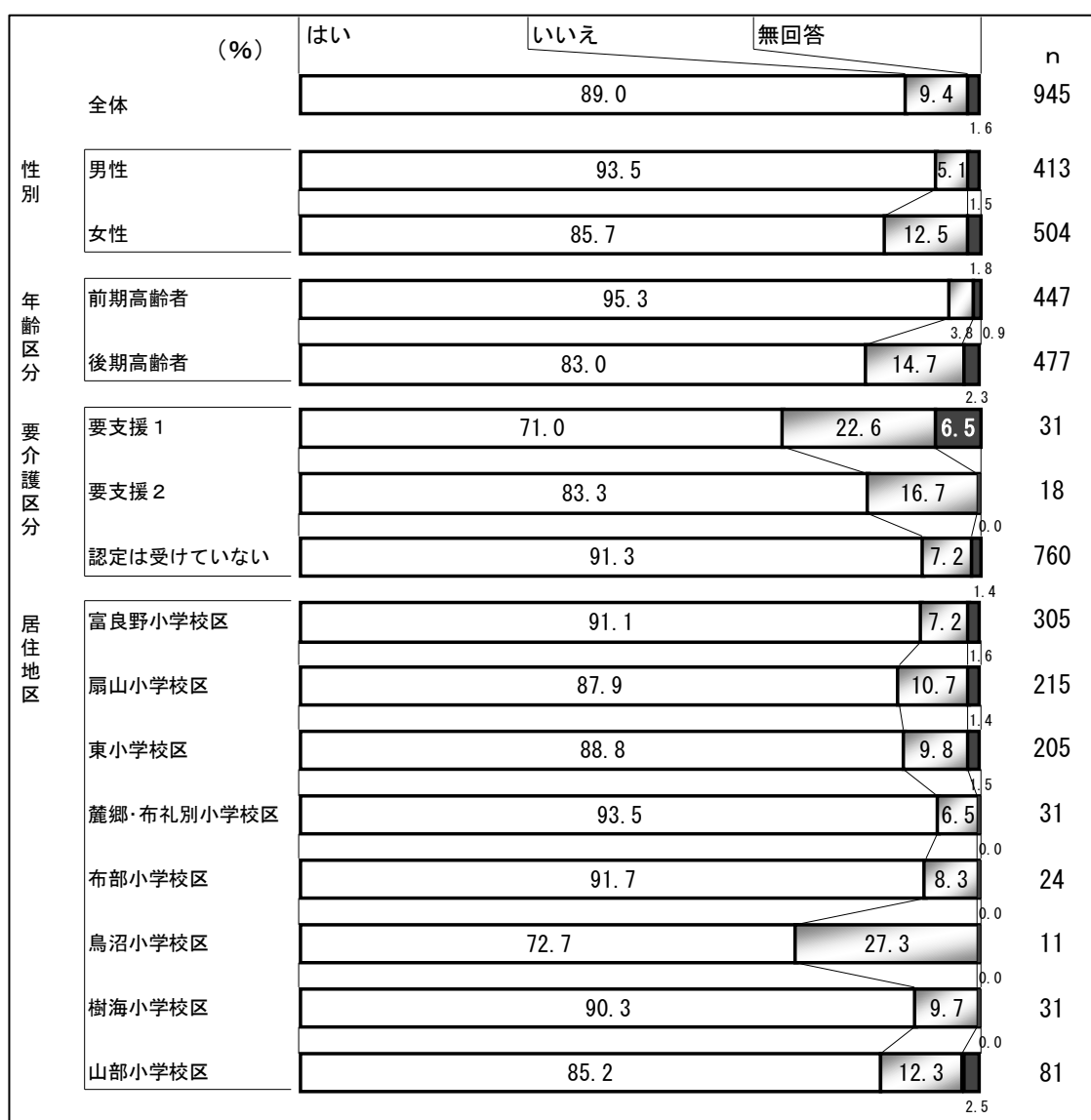
問 31 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。（1つに○）

- 「はい」が9割弱を占める。「いいえ」は1割に満たない。

年金などの書類が書けるかたずねたところ、「はい」が89.0%、「いいえ」が9.4%となっている。

要介護区分でみると、要支援1では「はい」が7割強にとどまっている。

図表 年金などの書類が書ける



(10) 新聞を読んでいる

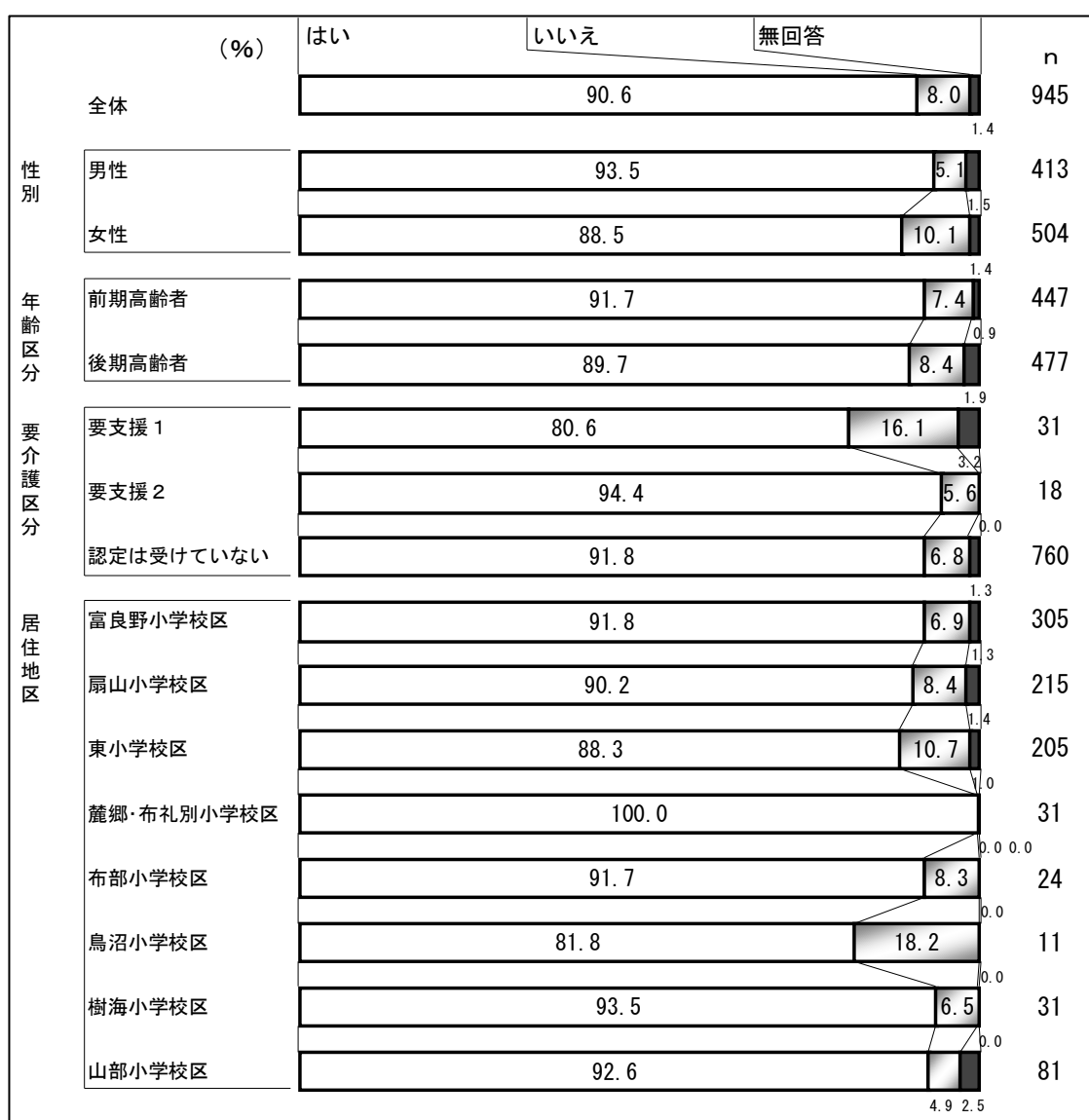
問 32 新聞を読んでいますか。(1つに○)

- 「はい」が9割強を占める。「いいえ」は1割に満たない。

新聞を読んでいるかたずねたところ、「はい」が90.6%、「いいえ」が8.0%となっている。

いずれの属性でも「はい」が8割以上を占めている。

図表 新聞を読んでいる



(11) 本や雑誌を読んでいる

問 33 本や雑誌を読んでいますか。(1つに○)

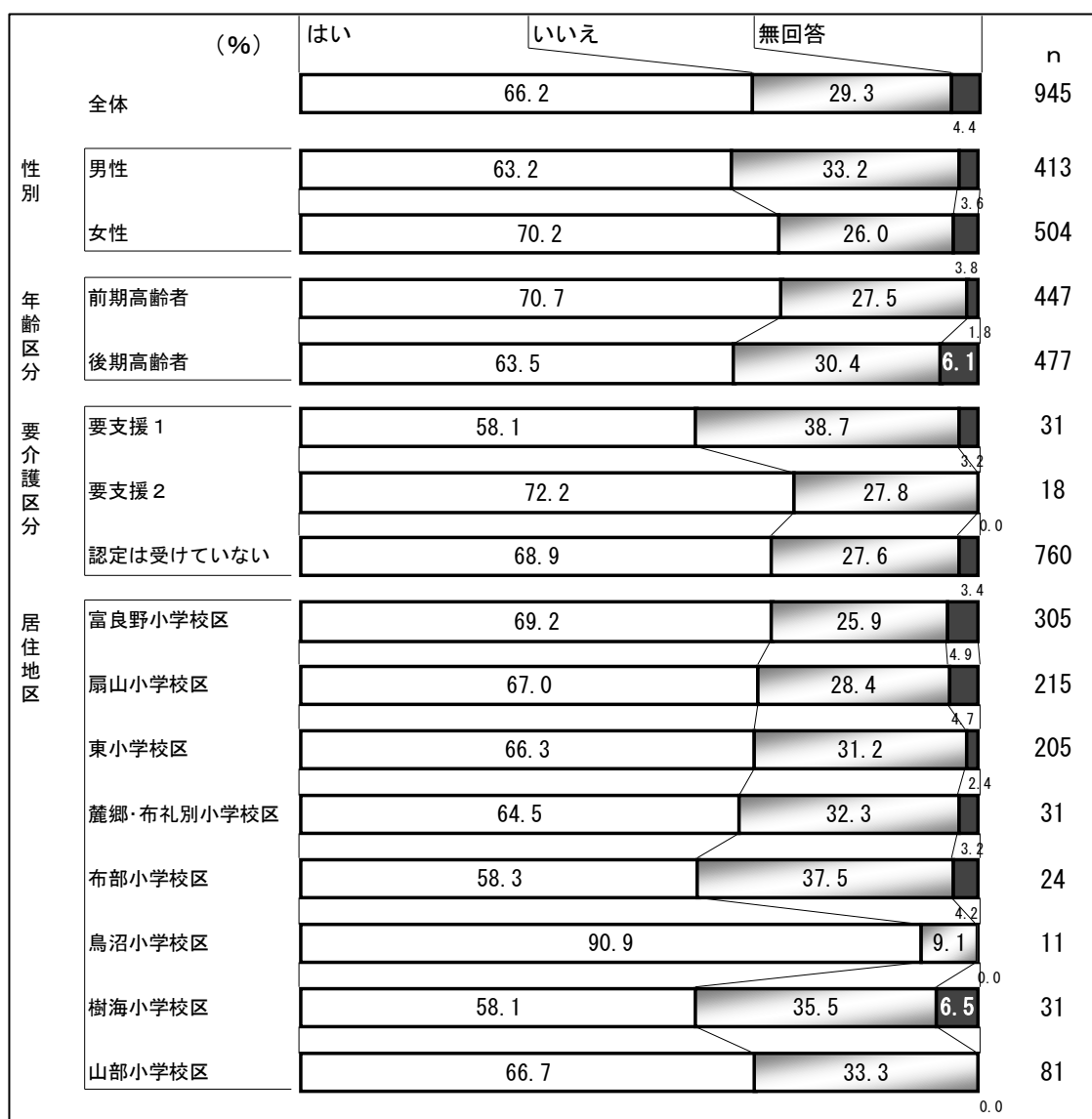
- 「はい」が7割弱、「いいえ」が3割弱を占める。

本や雑誌を読んでいるかたずねたところ、「はい」が66.2%、「いいえ」が29.3%となっている。

要介護区分でみると、要支援1では「はい」が58.1%と、他のグループよりも低くなっている。

居住地区でみると、布部小学校区と樹海小学校区では「はい」が5割台となっており、他の地区と比べて低くなっている。

図表 本や雑誌を読んでいる



(12) 健康についての記事や番組に関心がある

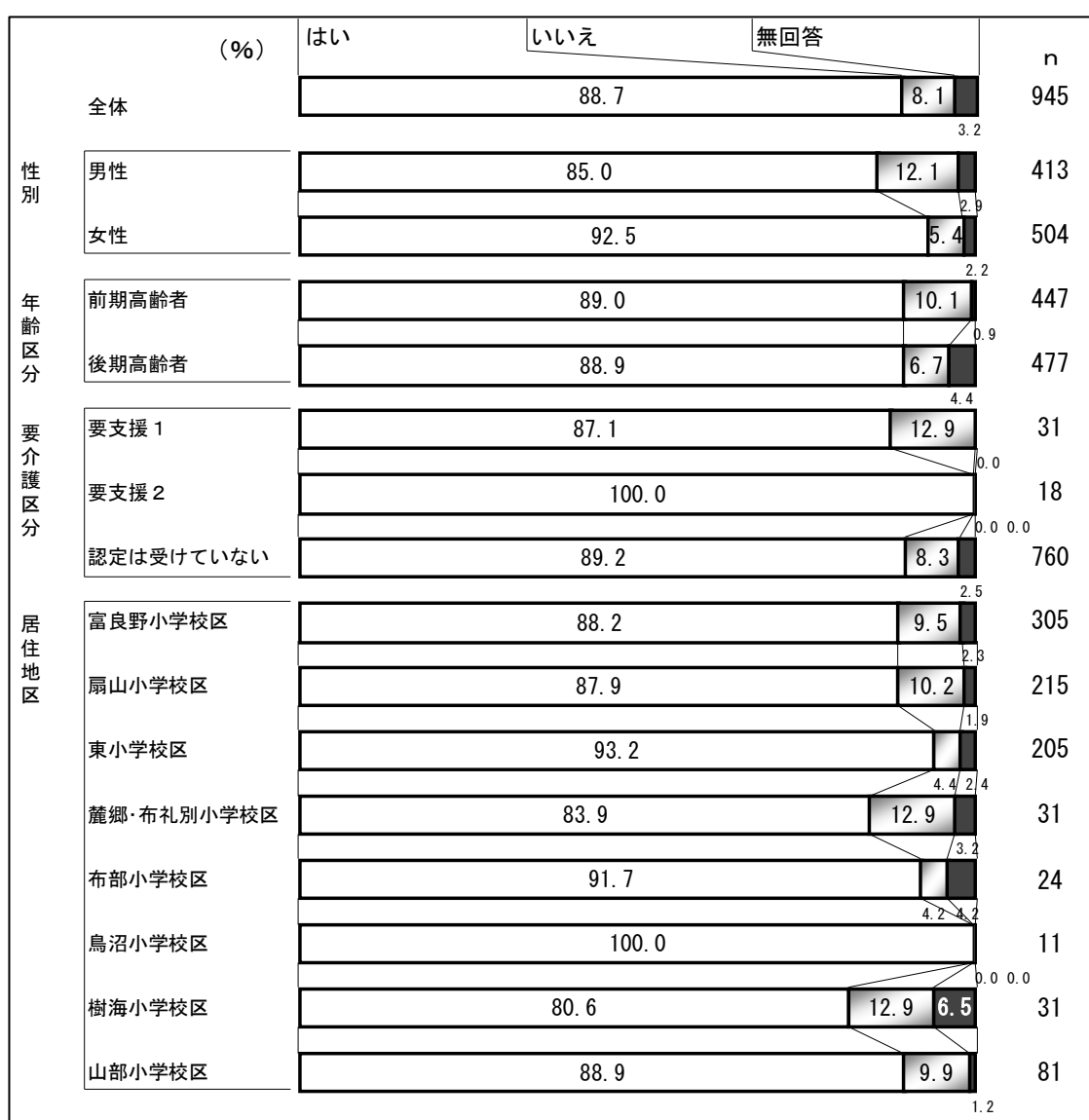
問 34 健康についての記事や番組に関心がありますか。(1つに○)

- 「はい」が9割弱、「いいえ」が1割弱を占める。

健康についての記事や番組に関心があるかたずねたところ、「はい」が88.7%、「いいえ」が8.1%となっている。

いずれの属性をみても「はい」が8割以上を占めている。

図表 健康についての記事や番組に関心がある



(13) 友人の家を訪ねている

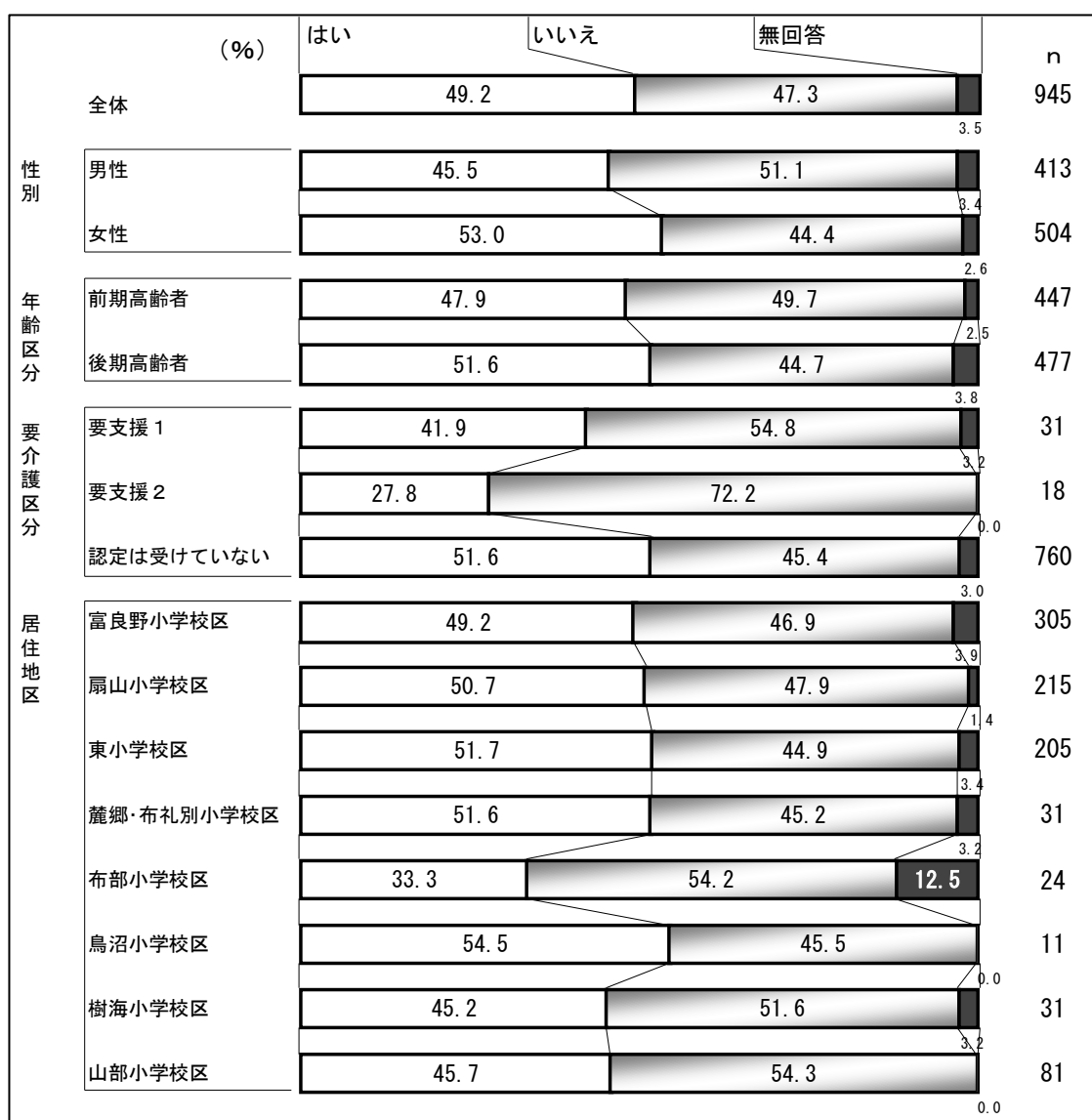
問 35 友人の家を訪ねていますか。(1つに○)

- 「はい」、「いいえ」いずれも5割弱を占める。

友人の家を訪ねているかについては、「はい」が49.2%、「いいえ」が47.3%となっている。

要介護区分でみると、要支援2、居住地区でみると、布部小学校区では「はい」が他の区分と比べて低くなっている。

図表 友人の家を訪ねている



(14) 家族や友人の相談にのっている

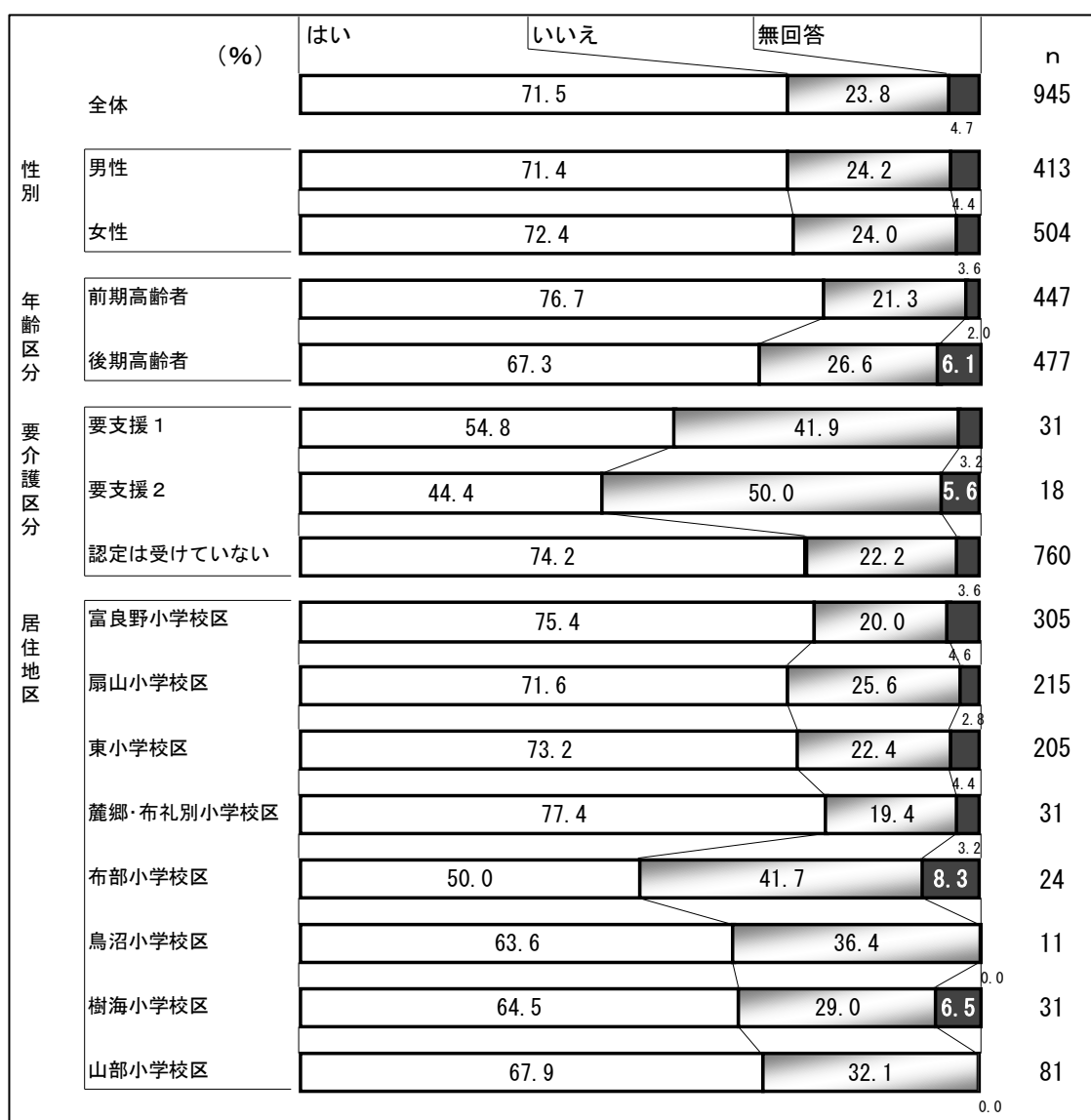
問 36 家族や友人の相談にのっていますか。(1つに○)

- 「はい」が7割強、「いいえ」が2割強を占める。

家族や友人の相談にのっているかたずねたところ、「はい」が71.5%、「いいえ」が23.8%となっている。

居住地区でみると、布部小学校区では「はい」が5割となっている。

図表 家族や友人の相談にのっている



(15) 病人を見舞うことができる

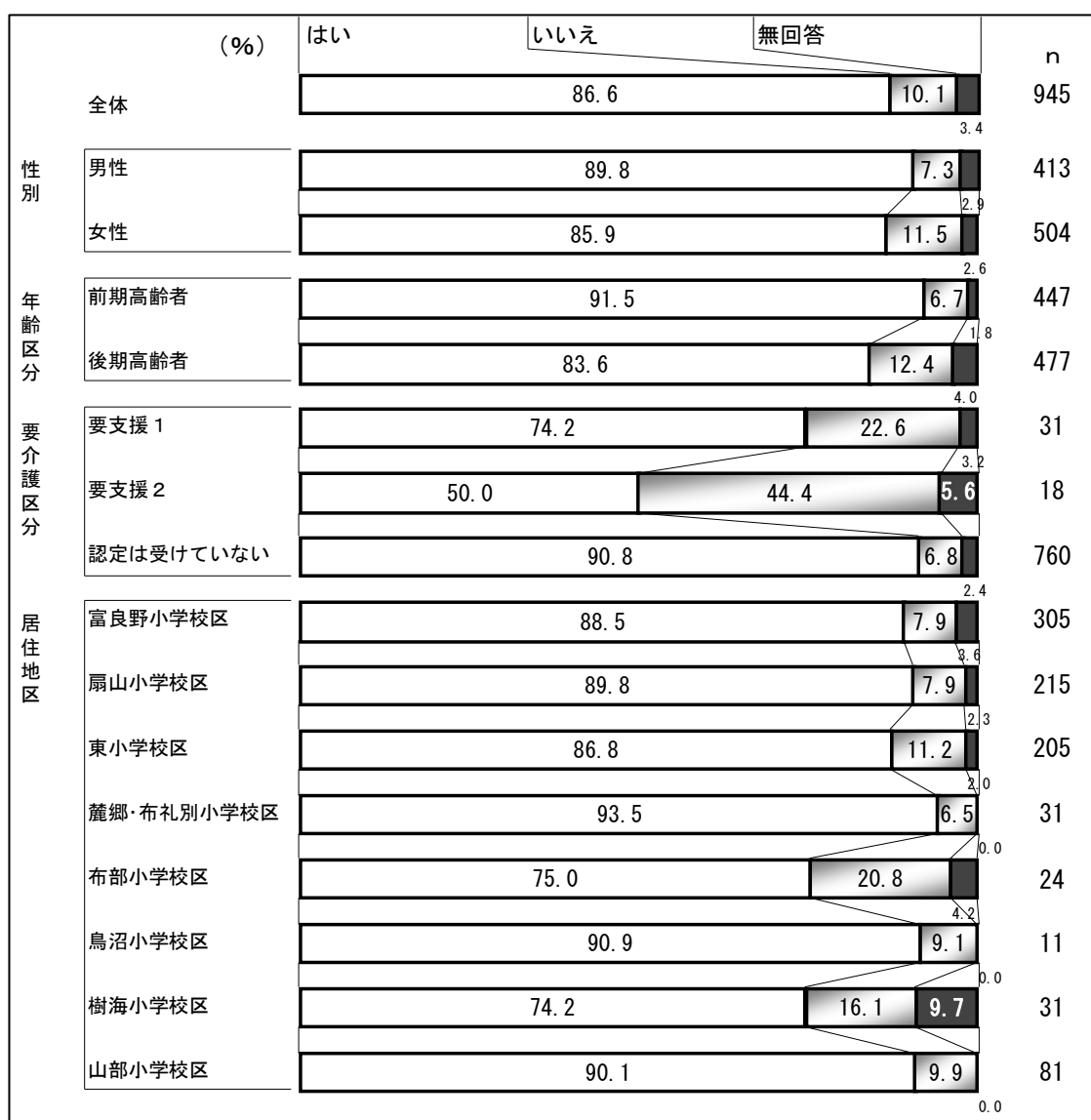
問 37 病人を見舞うことができますか。(1つに○)

- 「はい」が9割弱、「いいえ」が1割を占める。

病人を見舞うことができるかたずねたところ、「はい」が86.6%、「いいえ」が10.1%となっている。

要介護区分でみると、要支援2では「はい」が5割を占めている。

図表 病人を見舞うことができる



(16) 若い人に自分から話しかける

問 38 若い人に自分から話しかけることがありますか。(1つに○)

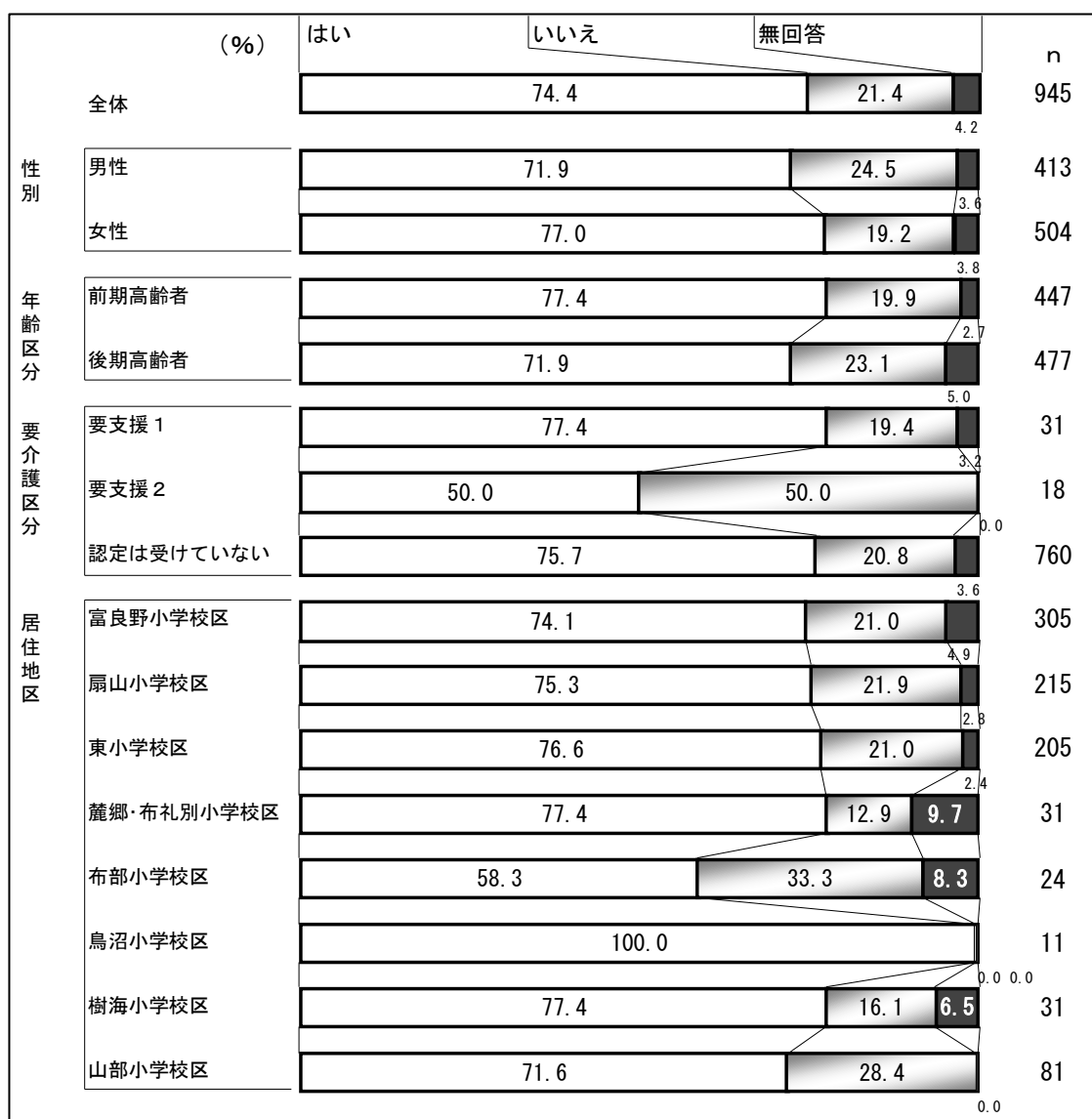
- 「はい」が7割強、「いいえ」が2割強を占める。

若い人に自分から話しかけるかたずねたところ、「はい」が74.4%、「いいえ」が21.4%となっている。

要介護区分でみると、要支援2では「はい」が5割を占めており、他よりも低くなっている。

居住地区でみると、布部小学校区では「はい」が58.3%と、他の地区よりも低い割合となっている。

図表 若い人に自分から話しかける



(17) 趣味の有無

問 39 趣味はありますか。

- 「趣味あり」が7割強、「思いつかない」が2割強を占める。

趣味の有無についてたずねたところ、「趣味あり」が71.3%、「思いつかない」が22.6%となっている。

要介護区分でみると、要支援2では「趣味あり」が55.6%と他よりも低くなっている。

居住地区でみると、布部小学校区、鳥沼小学校区では「趣味あり」が5割台となっており、他の地区よりも低くなっている。

図表 趣味の有無

	(%)	趣味あり	思いつかない	無回答	n
全体		71.3	22.6	6.0	945
性別					
男性		71.2	23.5	5.3	413
女性		72.2	22.4	5.4	504
年齢区分					
前期高齢者		73.4	23.5	3.1	447
後期高齢者		70.4	21.8	7.8	477
要介護区分					
要支援1		67.7	25.8	6.5	31
要支援2		55.6	38.9	5.6	18
認定は受けていない		73.2	22.5	4.3	760
居住地区					
富良野小学校区		74.8	20.0	5.2	305
扇山小学校区		72.1	24.2	3.7	215
東小学校区		76.1	19.0	4.9	205
麓郷・布礼別小学校区		71.0	22.6	6.5	31
布部小学校区		54.2	33.3	12.5	24
鳥沼小学校区		54.5	45.5	0.0	11
樹海小学校区		67.7	25.8	6.5	31
山部小学校区		61.7	30.9	7.4	81

(18) 生きがいの有無

問 40 生きがいはありますか。(1つに○)

- 「生きがいあり」が6割強、「思いつかない」が3割弱を占める。

生きがいの有無についてたずねたところ、「生きがいあり」が64.8%、「思いつかない」が28.7%となっている。

要介護区分でみると、認定を受けていないグループでは「生きがいあり」が67.1%と、要支援1と要支援2と比べて高い割合を占めている。

居住地区でみると、布部小学校区と鳥沼小学校区、樹海小学校区でも「はい」がいずれも5割台となっており、他の地区と比べて低くなっている。

図表 生きがいの有無

	(%)	生きがいあり	思いつかない	無回答	n
全体		64.8	28.7	6.6	945
性別					
男性		63.7	30.3	6.1	413
女性		66.3	28.0	5.8	504
年齢区分					
前期高齢者		67.1	28.2	4.7	447
後期高齢者		63.3	29.1	7.5	477
要介護区分					
要支援1		48.4	38.7	12.9	31
要支援2		50.0	44.4	5.6	18
認定は受けていない		67.1	27.2	5.7	760
居住地区					
富良野小学校区		69.5	25.2	5.2	305
扇山小学校区		63.3	31.6	5.1	215
東小学校区		67.3	27.3	5.4	205
麓郷・布礼別小学校区		64.5	25.8	9.7	31
布部小学校区		50.0	41.7	8.3	24
鳥沼小学校区		54.5	45.5	0.0	11
樹海小学校区		54.8	32.3	12.9	31
山部小学校区		61.7	32.1	6.2	81

5 地域での活動について

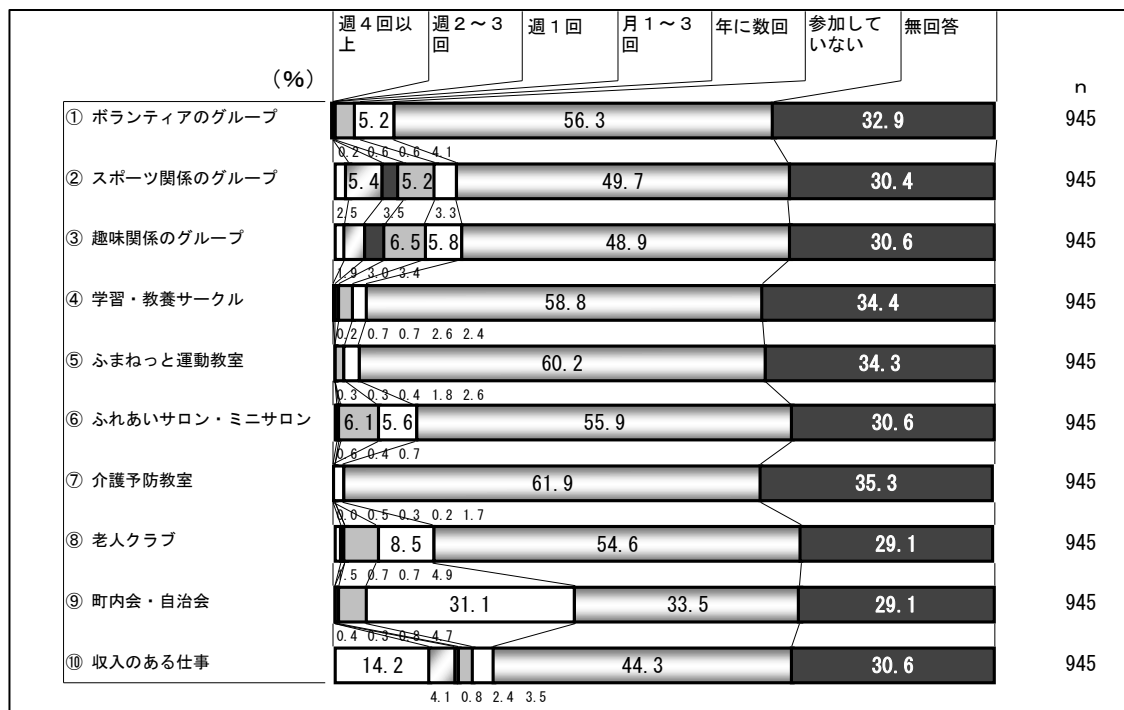
(1) 会・グループ等への参加状況

問 41 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。※①～⑩それぞれに回答してください。(それぞれ1つに○)

- ⑨町内会・自治会に参加している人の割合が比較的高い。

会・グループ等への参加状況については、下記のとおりとなっている。

図表 会・グループ等への参加状況



(2) 参加していない理由

※問 41-1 は、問 41 で①-⑩のすべてに「6. 参加していない」と回答した方のみお答えください。

問 41-1 参加していない理由は、次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)

【複数回答】

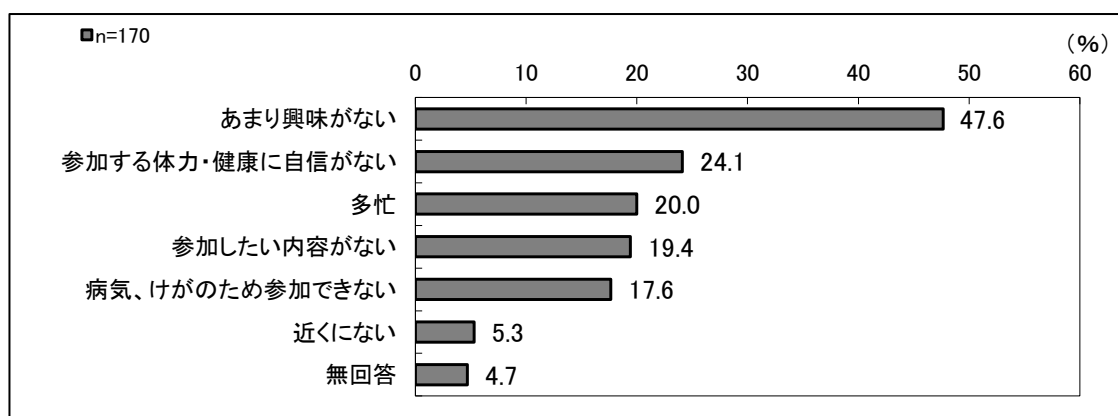


- 「あまり興味がない」が第1位。「参加する体力・健康に自信がない」、「多忙」などが続く。

参加していない理由についてたずねたところ、「あまり興味がない」が47.6%と最も多く、次いで「参加する体力・健康に自信がない」が24.1%、「多忙」が20.0%、「参加したい内容がない」が19.4%、「病気、けがのため参加できない」が17.6%、「近くにない」が5.3%などの順となっている。

要介護区分でみると、要支援1、要支援2では「参加する体力・健康に自信がない」が第1位となっている。

図表 参加していない理由（全体／複数回答）



図表 参加していない理由（全体・属性別－上位第3位／複数回答）

（単位：％）

		第1位	第2位	第3位
全体		あまり興味がない 47.6	参加する体力・健康に自信がない 24.1	多忙 20.0
性別	男性	あまり興味がない 47.2	病気、けがのため参加できない 28.3	参加したい内容がない 18.9
	女性	あまり興味がない 48.7	参加する体力・健康に自信がない 28.7	多忙 21.7
年齢区分	前期高齢者	あまり興味がない 52.9	多忙 30.9	参加したい内容がない 19.1
	後期高齢者	あまり興味がない 45.5	参加する体力・健康に自信がない 29.3	病気、けがのため参加できない／参加したい内容がない 20.2
要介護区分	要支援1	参加する体力・健康に自信がない 77.8	あまり興味がない 33.3	病気、けがのため参加できない 22.2
	要支援2	参加する体力・健康に自信がない 100.0	多忙／あまり興味がない／参加したい内容がない 25.0	
	認定は受けていない	あまり興味がない 52.0	参加したい内容がない 22.4	多忙 20.8
居住地区	富良野小学校区	あまり興味がない 39.6	参加する体力・健康に自信がない 31.3	多忙 20.8
	扇山小学校区	あまり興味がない 51.2	参加する体力・健康に自信がない／病気、けがのため参加できない 22.0	
	東小学校区	あまり興味がない 48.8	参加したい内容がない 25.6	多忙／参加する体力・健康に自信がない／病気、けがのため参加できない 18.6
	麓郷・布礼別小学校区	あまり興味がない 60.0	多忙 40.0	参加したい内容がない 20.0
	布部小学校区	あまり興味がない／参加する体力・健康に自信がない 50.0		病気、けがのため参加できない 33.3
	鳥沼小学校区	多忙／あまり興味がない 50.0		
	樹海小学校区	多忙 66.7	近くにない／病気、けがのため参加できない 33.3	
	山部小学校区	あまり興味がない 58.8	参加する体力・健康に自信がない 29.4	参加したい内容がない 23.5

(3) 地域活動への参加者としての参加意向

問 42 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つに○)

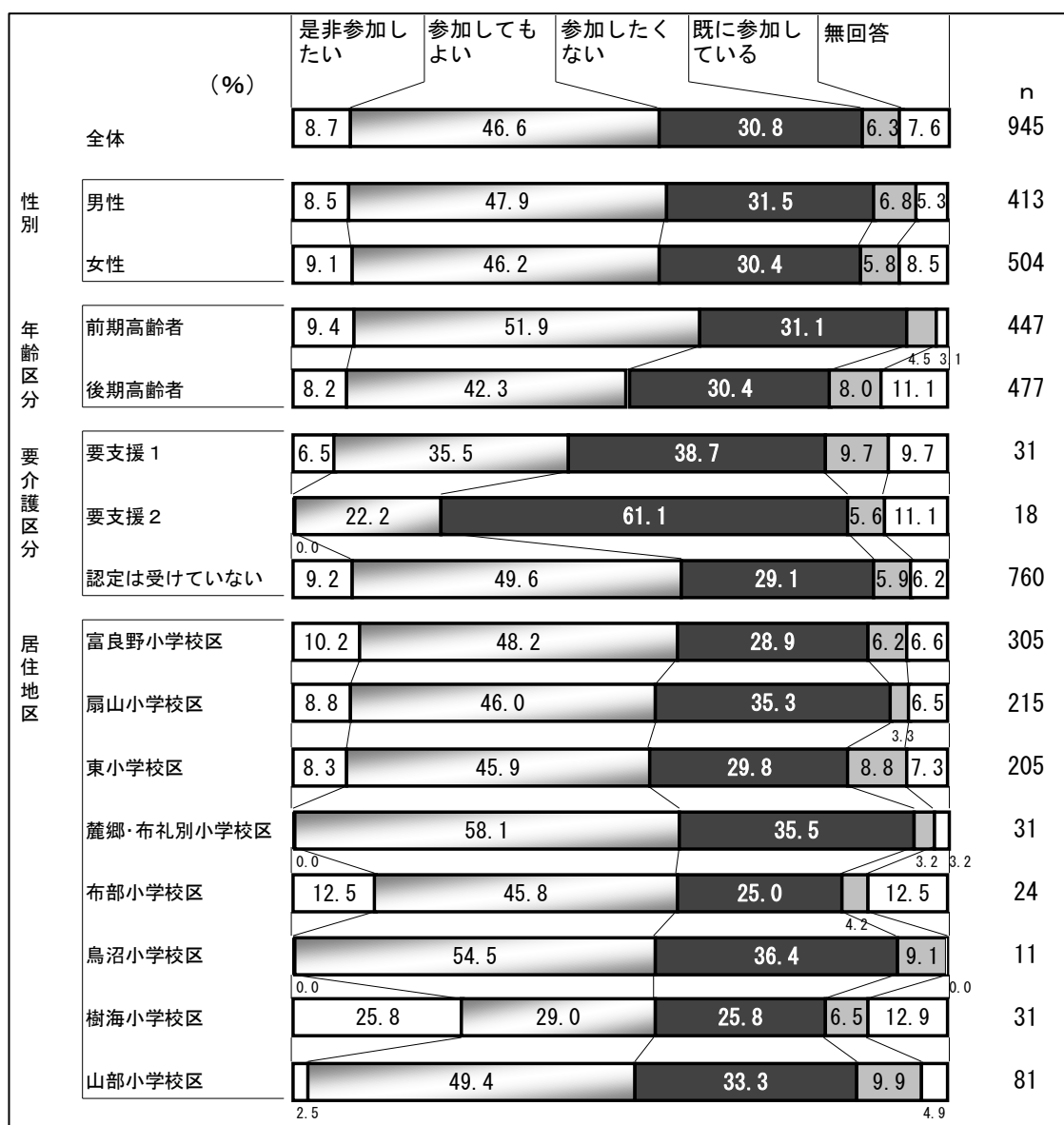
- 「参加してもよい」が5割弱、「参加したくない」が3割強を占める。

地域活動に参加者として参加したいかたずねたところ、「参加してもよい」が46.6%、「参加したくない」が30.8%、「是非参加したい」が8.7%、「既に参加している」が6.3%となっている。

要介護区分でみると、要支援2では「参加したくない」が61.1%を占めている。

居住地区でみると、樹海小学校区では「是非参加したい」が25.8%と、他の地区と比べて高くなっている。

図表 地域活動への参加者としての参加意向



(4) 地域活動への企画・運営としての参加意向

問 43 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（1つに○）

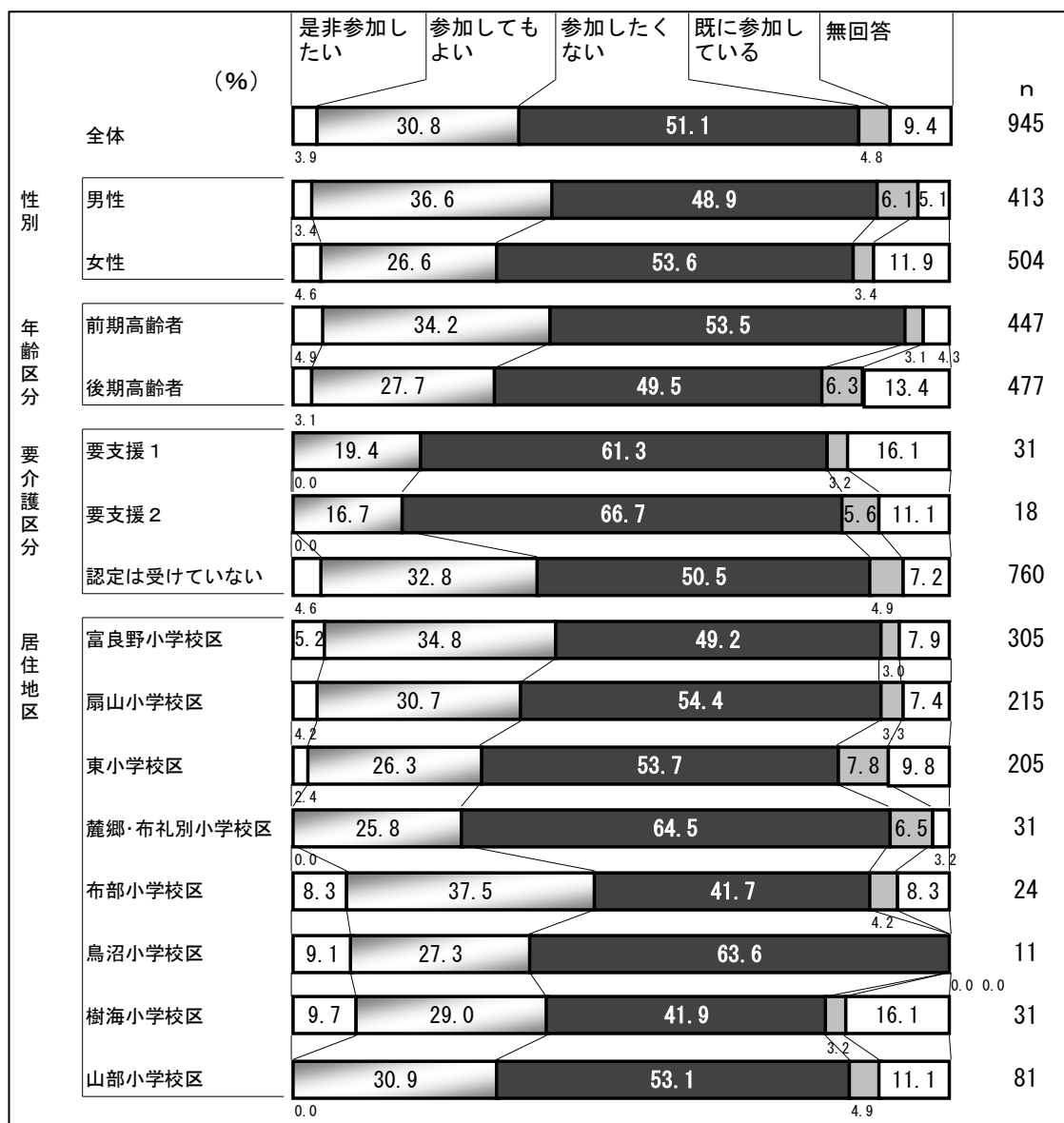
- 「参加したくない」が5割強、「参加してもよい」が3割強を占める。

地域活動への企画・運営としての参加意向についてたずねたところ、「参加したくない」が51.1%、「参加してもよい」が30.8%、「既に参加している」が4.8%、「是非参加したい」が3.9%となっている。

性別でみると、女性よりも男性の「参加してもよい」の割合が高くなっている。

年齢区分でみると、前期高齢者では「参加したくない」が53.5%を占めている。

図表 地域活動への企画・運営としての参加意向



6 たすけあいについて

(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人

問 44 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人。（あてはまるものすべてに○）
【複数回答】

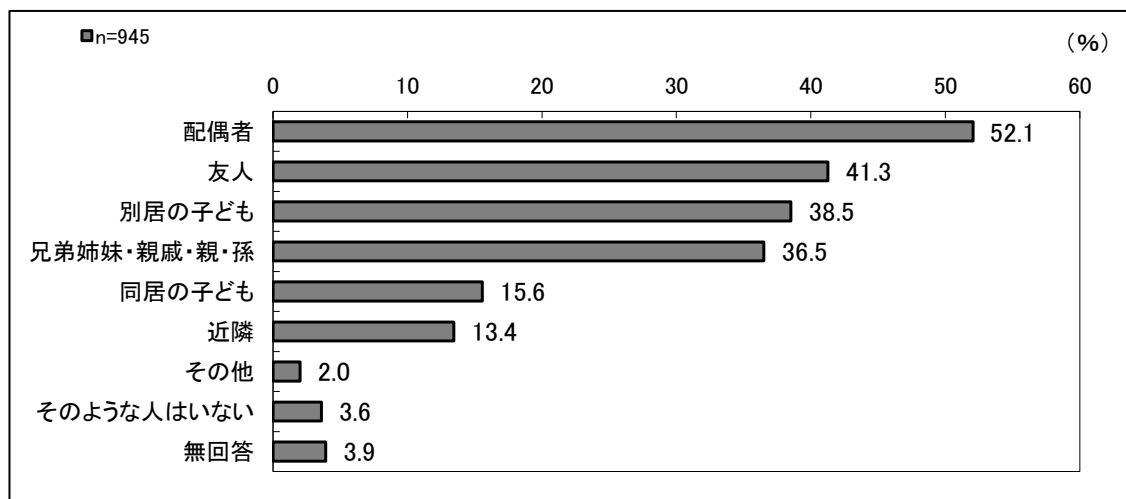


- 「配偶者」が第1位。「友人」、「別居の子ども」などが続く。

心配事や愚痴を聞いてくれる人についてたずねたところ、「配偶者」（48.3%）が最も多く、次いで「友人」（41.5%）、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（40.2%）、「別居の子ども」（33.0%）、「近隣」（16.0%）、「同居の子ども」（12.6%）などの順となっている。なお、「そのような人はいない」は3.6%となっている。

性別でみると、男性では「配偶者」が第1位となっているのに対し、女性では「友人」が第1位となっている。

図表 心配事や愚痴を聞いてくれる人（全体／複数回答）



図表 心配事や愚痴を聞いてくれる人（全体・属性別—上位第3位／複数回答）

（単位：％）

		第1位	第2位	第3位
全体		配偶者 52.1	友人 41.3	別居の子ども／兄弟姉妹・親戚・親・孫 38.5
性別	男性	配偶者 68.8	兄弟姉妹・親戚・親・孫 28.1	友人 27.6
	女性	友人 52.4	別居の子ども 49.0	兄弟姉妹・親戚・親・孫 44.6
年齢区分	前期高齢者	配偶者 63.3	友人 46.1	兄弟姉妹・親戚・親・孫 39.4
	後期高齢者	配偶者 41.7	別居の子ども 41.1	友人 37.1
要介護区分	要支援1	別居の子ども 54.8	友人 48.4	配偶者 29.0
	要支援2	別居の子ども／兄弟姉妹・親戚・親・孫／友人 33.3		
	認定は受けていない	配偶者 56.3	友人 43.7	別居の子ども 38.8
居住地区	富良野小学校区	配偶者 52.1	友人 42.6	兄弟姉妹・親戚・親・孫 37.0
	扇山小学校区	配偶者 52.6	別居の子ども 45.6	友人 39.1
	東小学校区	配偶者 54.6	友人 47.3	兄弟姉妹・親戚・親・孫 41.0
	麓郷・布礼別小学校区	配偶者 67.7	別居の子ども 45.2	友人 35.5
	布部小学校区	配偶者 41.7	別居の子ども／友人 33.3	
	鳥沼小学校区	配偶者 54.5	兄弟姉妹・親戚・親・孫 36.4	同居の子ども／友人 18.2
	樹海小学校区	配偶者 54.8	別居の子ども／兄弟姉妹・親戚・親・孫／友人 38.7	
	山部小学校区	配偶者 45.7	別居の子ども 40.7	兄弟姉妹・親戚・親・孫／友人 39.5

(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人

問 39 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人。（あてはまるものすべてに○）【複数回答】



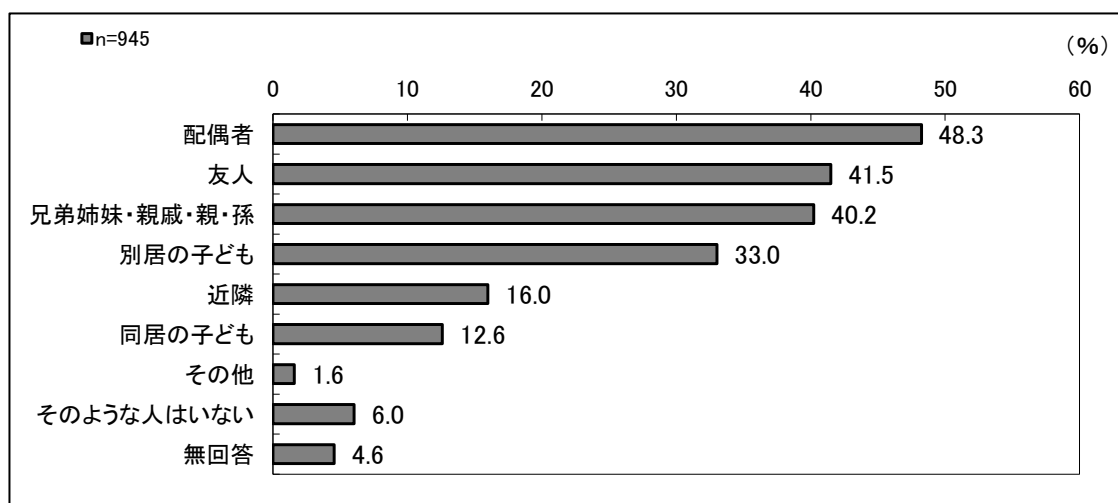
- 「配偶者」が第1位。「友人」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」などが続く。

心配事や愚痴を聞いてあげる人についてたずねたところ、「配偶者」(48.3%)が最も多く、次いで「友人」(41.5%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(40.2%)、「別居の子ども」(33.0%)、「近隣」(16.0%)、「同居の子ども」(12.6%)などの順となっている。なお、「そのような人はいない」は6.0%となっている。

性別でみると、男性では「配偶者」が第1位となっているのに対し、女性では「友人」が第1位となっている。

要介護区分でみると、要支援1では「友人」、要支援2では「別居の子ども」が第1位となっている。

図表 心配事や愚痴を聞いてあげる人（全体／複数回答）



図表 心配事や愚痴を聞いてあげる人（全体・属性別－上位３位／複数回答）

（単位：％）

		第１位	第２位	第３位
全体		配偶者 48.3	友人 41.5	兄弟姉妹・親戚・親・孫 40.2
性別	男性	配偶者 66.3	兄弟姉妹・親戚・親・孫 35.1	友人 27.6
	女性	友人 52.6	兄弟姉妹・親戚・親・孫 45.4	別居の子ども 39.9
年齢区分	前期高齢者	配偶者 57.9	友人 45.4	兄弟姉妹・親戚・親・孫 42.3
	後期高齢者	配偶者 39.4	兄弟姉妹・親戚・親・孫 38.6	友人 37.9
要介護区分	要支援１	友人 35.5	配偶者 32.3	別居の子ども/兄弟姉妹・親戚・親・孫 25.8
	要支援２	別居の子ども 44.4	兄弟姉妹・親戚・親・孫/友人 33.3	
	認定は受けていない	配偶者 51.8	友人 44.7	兄弟姉妹・親戚・親・孫 41.4
居住地区	富良野小学校区	配偶者 46.6	友人 43.9	兄弟姉妹・親戚・親・孫 42.0
	扇山小学校区	配偶者 50.2	友人 38.6	別居の子ども 37.7
	東小学校区	配偶者 50.2	友人 46.3	兄弟姉妹・親戚・親・孫 44.9
	麓郷・布礼別小学校区	配偶者 64.5	別居の子ども/友人 41.9	
	布部小学校区	友人 41.7	配偶者 33.3	兄弟姉妹・親戚・親・孫 29.2
	鳥沼小学校区	配偶者 45.5	兄弟姉妹・親戚・親・孫 36.4	友人 27.3
	樹海小学校区	配偶者 58.1	別居の子ども/兄弟姉妹・親戚・親・孫 41.9	
	山部小学校区	配偶者 45.7	別居の子ども 43.2	兄弟姉妹・親戚・親・孫 42.0

(3) 看病や世話をしてくれる人

問 46 あなたが病気で数日間寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人。(あてはまるものすべてに○)【複数回答】

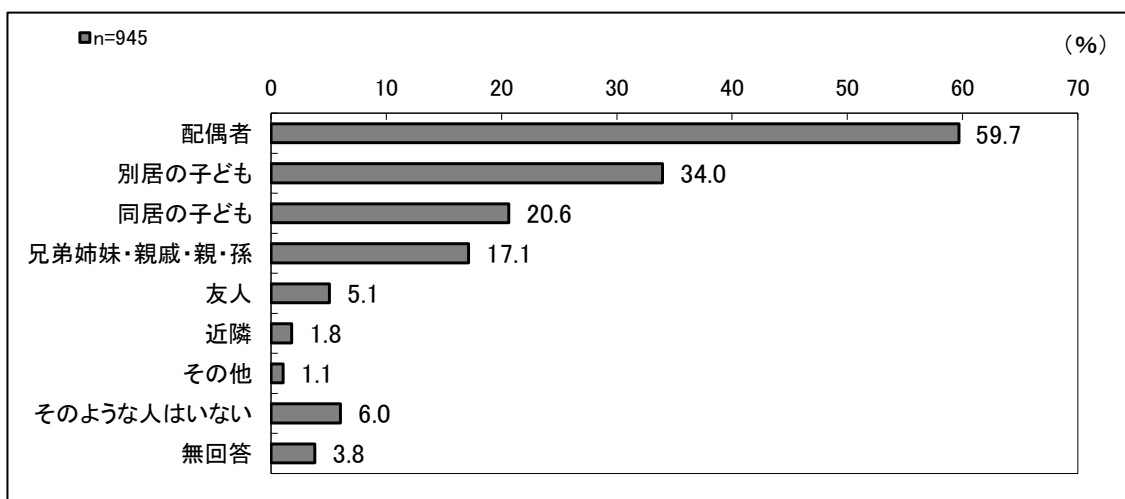


- 「配偶者」が他を大きく引き離して第1位。

看病や世話をしてくれる人についてたずねたところ、「配偶者」(59.7%)が最も多く、次いで「別居の子ども」(34.0%)、「同居の子ども」(20.6%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(17.1%)、「友人」(5.1%)、「近隣」(1.8%)などの順となっている。なお、「そのような人はいない」は6.0%となっている。

要介護区分でみると、要支援1では「別居の子ども」、要支援2では「配偶者」・「別居の子ども」が第1位となっている。

図表 看病や世話をしてくれる人(全体/複数回答)



図表 看病や世話をしてくれる人
(全体・属性別—上位3位／複数回答)

(単位：％)

		第1位	第2位	第3位
全体		配偶者 59.7	別居の子ども 34.0	同居の子ども 20.6
性別	男性	配偶者 78.0	別居の子ども 25.4	同居の子ども 18.9
	女性	配偶者 45.2	別居の子ども 41.3	同居の子ども 22.2
年齢区分	前期高齢者	配偶者 71.1	別居の子ども 28.4	兄弟姉妹・親戚・親・孫 18.8
	後期高齢者	配偶者 49.1	別居の子ども 39.0	同居の子ども 25.8
要介護区分	要支援1	別居の子ども 41.9	配偶者 32.3	同居の子ども 29.0
	要支援2	配偶者/別居の子ども 44.4		同居の子ども 33.3
	認定は受けていない	配偶者 63.7	別居の子ども 33.4	同居の子ども 19.6
居住地区	富良野小学校区	配偶者 60.3	別居の子ども 32.1	同居の子ども 20.7
	扇山小学校区	配偶者 62.3	別居の子ども 36.3	同居の子ども 19.1
	東小学校区	配偶者 59.0	別居の子ども 38.5	兄弟姉妹・親戚・親・孫 22.4
	麓郷・布礼別小学校区	配偶者 74.2	別居の子ども 32.3	同居の子ども 25.8
	布部小学校区	配偶者 54.2	同居の子ども 33.3	別居の子ども 25.0
	鳥沼小学校区	配偶者 45.5	同居の子ども/兄弟姉妹・親戚・親・孫 27.3	
	樹海小学校区	配偶者 64.5	別居の子ども 25.8	同居の子ども 19.4
	山部小学校区	配偶者 56.8	別居の子ども 34.6	同居の子ども 18.5

(4) 看病や世話をしあける人

問 47 反対に、看病や世話をしあける人。(あてはまるものすべてに○)【複数回答】

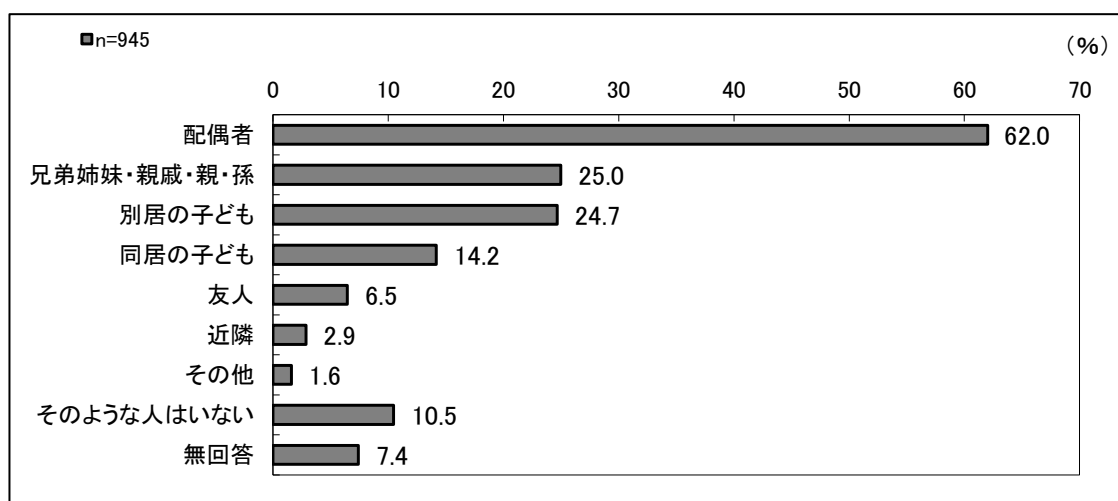


- 「配偶者」が他を大きく引き離して第1位。

看病や世話をしあける人についてたずねたところ、「配偶者」(62.0%)が最も多く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(25.0%)、「別居の子ども」(24.7%)、「同居の子ども」(14.2%)、「友人」(6.5%)、「近隣」(2.9%)などの順となっている。なお、「そのような人はいない」は10.5%となっている。

いずれの属性でも「配偶者」が第1位となっている。

図表 看病や世話をしあける人(全体/複数回答)



図表 看病や世話をしあける人（全体・属性別－上位第3位／複数回答）

（単位：％）

		第1位	第2位	第3位
全体		配偶者 62.0	兄弟姉妹・親戚・親・孫 25.0	別居の子ども 24.7
性別	男性	配偶者 75.3	兄弟姉妹・親戚・親・孫 20.6	別居の子ども 19.9
	女性	配偶者 51.6	別居の子ども 29.2	兄弟姉妹・親戚・親・孫 29.0
年齢区分	前期高齢者	配偶者 71.1	兄弟姉妹・親戚・親・孫 30.9	別居の子ども 27.1
	後期高齢者	配偶者 53.5	別居の子ども 22.6	兄弟姉妹・親戚・親・孫 19.7
要介護区分	要支援1	配偶者 41.9	同居の子ども 19.4	別居の子ども/兄弟姉妹・親戚・親・孫 12.9
	要支援2	配偶者/兄弟姉妹・親戚・親・孫 22.2		同居の子ども 11.1
	認定は受けていない	配偶者 65.1	別居の子ども 26.3	兄弟姉妹・親戚・親・孫 26.2
居住地区	富良野小学校区	配偶者 59.0	兄弟姉妹・親戚・親・孫 24.9	別居の子ども 24.6
	扇山小学校区	配偶者 63.7	別居の子ども 28.8	兄弟姉妹・親戚・親・孫 24.2
	東小学校区	配偶者 64.4	兄弟姉妹・親戚・親・孫 29.3	別居の子ども 27.3
	麓郷・布礼別小学校区	配偶者 74.2	別居の子ども/兄弟姉妹・親戚・親・孫 25.8	
	布部小学校区	配偶者 70.8	同居の子ども 25.0	別居の子ども 20.8
	鳥沼小学校区	配偶者 63.6	同居の子ども/兄弟姉妹・親戚・親・孫 18.2	
	樹海小学校区	配偶者 64.5	兄弟姉妹・親戚・親・孫 22.6	同居の子ども/別居の子ども 16.1
	山部小学校区	配偶者 59.3	兄弟姉妹・親戚・親・孫 24.7	別居の子ども 21.0

(5) 家族や友人、知人以外の相談相手

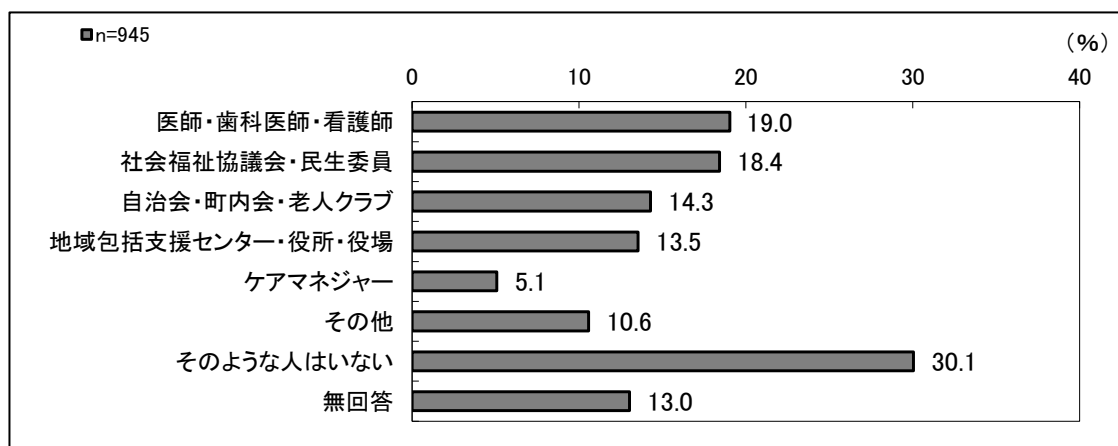
問 48 家族や友人・知人以外で、何かあった時に相談する相手を教えてください。(あてはまるものすべてに○)【複数回答】

- 「医師・歯科医師・看護師」が第1位。「そのような人はいない」は3割を占める。

家族や友人、知人以外の相談相手についてたずねたところ、「医師・歯科医師・看護師」(19.0%)が最も多く、次いで「社会福祉協議会・民生委員」(18.4%)、「自治会・町内会・老人クラブ」(14.3%)、「地域包括支援センター・役所・役場」(13.5%)、「ケアマネジャー」(5.1%)などの順となっている。なお、「そのような人はいない」は30.1%となっている。

要介護区分でみると、要支援1と要支援2では「ケアマネジャー」が第1位となっている。

図表 家族や友人、知人以外の相談相手（全体／複数回答）



図表 家族や友人、知人以外の相談相手（全体・属性別—上位第3位／複数回答）

（単位：％）

		第1位	第2位	第3位
全体		医師・歯科医師・看護師 19.0	社会福祉協議会・民生委員 18.4	自治会・町内会・老人クラブ 14.3
性別	男性	自治会・町内会・老人クラブ 18.4	医師・歯科医師・看護師 17.2	社会福祉協議会・民生委員 16.9
	女性	医師・歯科医師・看護師 20.6	社会福祉協議会・民生委員 19.8	地域包括支援センター・役所・役場 13.7
年齢区分	前期高齢者	医師・歯科医師・看護師 19.0	社会福祉協議会・民生委員 15.2	地域包括支援センター・役所・役場 14.1
	後期高齢者	社会福祉協議会・民生委員 21.4	医師・歯科医師・看護師 18.9	自治会・町内会・老人クラブ 17.8
要介護区分	要支援1	ケアマネジャー 29.0	社会福祉協議会・民生委員 25.8	自治会・町内会・老人クラブ/ 地域包括支援センター・役所・役場 16.1
	要支援2	ケアマネジャー 50.0	医師・歯科医師・看護師 33.3	自治会・町内会・老人クラブ/ 社会福祉協議会・民生委員 16.7
	認定は受けていない	医師・歯科医師・看護師 20.3	社会福祉協議会・民生委員 18.4	地域包括支援センター・役所・役場 14.5
居住地区	富良野小学校区	医師・歯科医師・看護師 20.0	社会福祉協議会・民生委員 15.4	地域包括支援センター・役所・役場 14.1
	扇山小学校区	社会福祉協議会・民生委員 21.4	医師・歯科医師・看護師 16.7	自治会・町内会・老人クラブ 12.1
	東小学校区	医師・歯科医師・看護師 21.0	社会福祉協議会・民生委員 18.5	自治会・町内会・老人クラブ/ 地域包括支援センター・役所・役場 15.1
	麓郷・布礼別小学校区	自治会・町内会・老人クラブ 29.0	社会福祉協議会・民生委員 22.6	医師・歯科医師・看護師 19.4
	布部小学校区	自治会・町内会・老人クラブ 20.8	社会福祉協議会・民生委員 16.7	医師・歯科医師・看護師/地域 包括支援センター・役所・役場 12.5
	鳥沼小学校区	地域包括支援センター・役所・役場 27.3	社会福祉協議会・民生委員 18.2	自治会・町内会・老人クラブ/ 医師・歯科医師・看護師 9.1
	樹海小学校区	社会福祉協議会・民生委員/医師・歯科医師・看護師 19.4		自治会・町内会・老人クラブ 16.1
	山部小学校区	医師・歯科医師・看護師 21.0	社会福祉協議会・民生委員/地域包括支援センター・役所・役場 18.5	

(6) 友人・知人と会う頻度

問 49 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つに○)

- 「月に何度かある」が4割弱を占める。

友人・知人と会う頻度についてたずねたところ、「月に何度かある」が38.5%、「週に何度かある」が21.3%、「年に何度かある」が18.1%、「ほとんどない」が12.0%、「毎日ある」が5.4%となっている。

居住地区でみると、麓郷・布礼別小学校区では「月に何度かある」が54.8%を占めている。

図表 友人・知人と会う頻度

		(%)	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答	n
性別	全体		5.4	21.3	38.5	18.1	12.0	4.8	945
	男性		4.6	19.1	37.8	24.2	11.6	2.7	413
	女性		6.2	23.2	38.9	13.7	12.3	5.8	504
年齢区分	前期高齢者		5.4	21.3	40.0	20.4	10.1	2.9	447
	後期高齢者		5.5	21.8	36.3	16.6	13.8	6.1	477
要介護区分	要支援1		6.5	32.3	16.1	16.1	22.6	6.5	31
	要支援2		0.0	22.2	44.4	5.0	16.7	11.1	18
	認定は受けていない		5.7	21.7	38.7	18.9	11.2	0.0	760
居住地区	富良野小学校区		7.5	22.3	38.0	16.7	10.8	3.8	305
	扇山小学校区		5.1	22.8	40.9	18.1	9.3	4.6	215
	東小学校区		6.3	23.4	31.2	16.6	17.1	3.7	205
	麓郷・布礼別小学校区		6.5	0.0	54.8	25.8	9.7	3.2	31
	布部小学校区		0.0	12.5	29.2	25.0	25.0	4.2	24
	鳥沼小学校区		9.1	0.0	63.6	27.3	0.0	0.0	11
	樹海小学校区		0.0	19.4	32.3	38.7	6.5	0.0	31
	山部小学校区		0.0	24.7	40.7	17.3	14.8	3.2	81
								1.2	

(7) 1か月間に会った友人・知人の人数

問 50 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(1つに○)

- 「3～5人」が3割強、「1～2人」が3割弱を占める。

1か月間に会った友人・知人の人数についてたずねたところ、「3～5人」が34.9%、「1～2人」が25.7%、「10人以上」が12.9%、「0人(いない)」が12.1%、「6～9人」が9.5%となっている。

要介護区分でみると、要支援1では「0人(いない)」が2割以上を占めている。

図表 1か月間に会った友人・知人の人数

		(%)	0人(いない)	1～2人	3～5人	6～9人	10人以上	無回答	n
性別	全体		12.1	25.7	34.9	9.5	12.9	4.9	945
	男性		11.9	24.7	38.5	9.2	13.1	2.7	413
	女性		12.3	26.4	32.3	9.7	13.1	6.2	504
年齢区分	前期高齢者		12.5	22.6	34.9	11.2	16.3	2.5	447
	後期高齢者		11.7	28.5	35.2	8.0	9.9	6.7	477
要介護区分	要支援1		22.6	19.4	32.3	6.5	12.9	6.5	31
	要支援2		16.7	22.2	38.9	5.6	5.6	11.1	18
	認定は受けていない		11.3	25.0	35.4	10.7	13.8	3.8	760
居住地区	富良野小学校区		12.1	23.6	35.1	9.8	14.4	4.9	305
	扇山小学校区		11.6	27.9	36.3	9.3	11.2	3.7	215
	東小学校区		13.7	21.5	32.2	11.7	16.1	4.9	205
	麓郷・布礼別小学校区		19.4	35.5	29.0	9.7	3.2	3.2	31
	布部小学校区		16.7	41.7	33.3	8.3	0.0	0.0	24
	鳥沼小学校区		45.5	36.4	9.1	9.1	0.0	0.0	11
	樹海小学校区		9.7	16.1	48.4	12.9	9.7	3.2	31
	山部小学校区		11.1	28.4	37.0	7.4	13.6	2.5	81

(8) よく会う友人・知人との関係

問 51 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(あてはまるものすべてに○)
【複数回答】

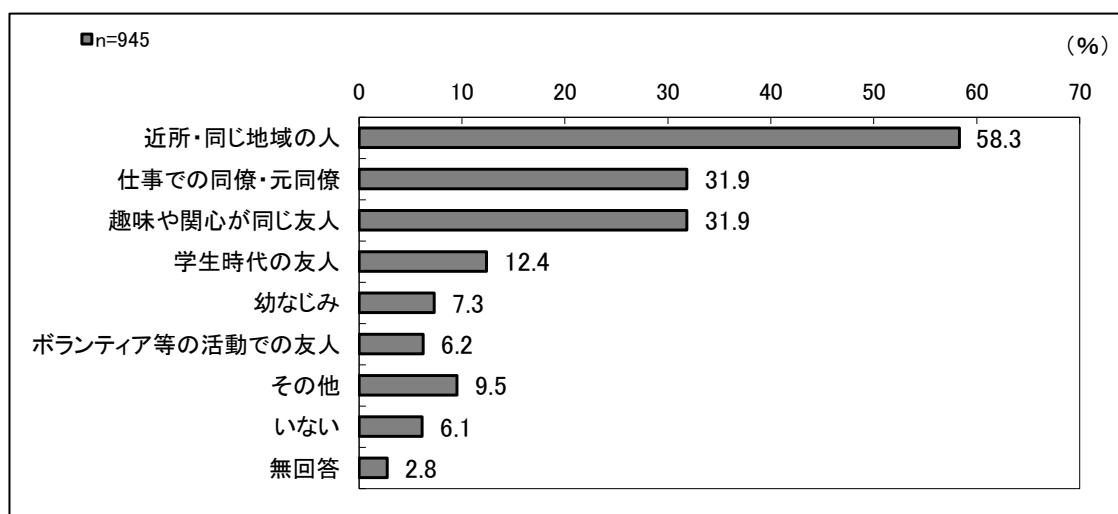


- 「近所・同じ地域の人」が第1位。

よく会う友人・知人との関係についてたずねたところ、「近所・同じ地域の人」(58.3%)が最も多く、次いで「仕事での同僚・元同僚」(31.9%)、「趣味や関心が同じ友人」(31.9%)、「学生時代の友人」(12.4%)、「幼なじみ」(7.3%)、「ボランティア等の活動での友人」(6.2%)などの順となっている。なお、「いない」は6.1%となっている。

いずれの属性も「近所・同じ地域の人」が第1位となっている。

図表 よく会う友人・知人との関係（全体／複数回答）



図表 よく会う友人・知人との関係（全体・属性別—上位第3位／複数回答）

（単位：％）

		第1位	第2位	第3位
全体		近所・同じ地域の人 58.3	仕事での同僚・元同僚/趣味や関心が同じ友人 31.9	
性別	男性	近所・同じ地域の人 55.2	仕事での同僚・元同僚 38.3	趣味や関心が同じ友人 30.8
	女性	近所・同じ地域の人 61.1	趣味や関心が同じ友人 32.7	仕事での同僚・元同僚 27.4
年齢区分	前期高齢者	近所・同じ地域の人 53.5	仕事での同僚・元同僚 42.3	趣味や関心が同じ友人 30.9
	後期高齢者	近所・同じ地域の人 62.9	趣味や関心が同じ友人 32.5	仕事での同僚・元同僚 22.6
要介護区分	要支援1	近所・同じ地域の人 67.7	趣味や関心が同じ友人 32.3	仕事での同僚・元同僚 19.4
	要支援2	近所・同じ地域の人 61.1	趣味や関心が同じ友人 22.2	仕事での同僚・元同僚 16.7
	認定は受けていない	近所・同じ地域の人 59.1	仕事での同僚・元同僚 33.6	趣味や関心が同じ友人 33.2
居住地区	富良野小学校区	近所・同じ地域の人 51.1	趣味や関心が同じ友人 36.4	仕事での同僚・元同僚 35.4
	扇山小学校区	近所・同じ地域の人 57.7	仕事での同僚・元同僚 37.7	趣味や関心が同じ友人 34.0
	東小学校区	近所・同じ地域の人 60.0	仕事での同僚・元同僚 34.6	趣味や関心が同じ友人 33.7
	麓郷・布礼別小学校区	近所・同じ地域の人 71.0	趣味や関心が同じ友人 22.6	仕事での同僚・元同僚 16.1
	布部小学校区	近所・同じ地域の人 50.0	趣味や関心が同じ友人 29.2	仕事での同僚・元同僚 16.7
	鳥沼小学校区	近所・同じ地域の人 72.7	幼なじみ/学生時代の友人/ボランティア等の活動での友人 18.2	
	樹海小学校区	近所・同じ地域の人 80.6	幼なじみ/学生時代の友人 12.9	
	山部小学校区	近所・同じ地域の人 70.4	仕事での同僚・元同僚/趣味や関心が同じ友人 25.9	

7 健康について

(1) 現在の健康状態

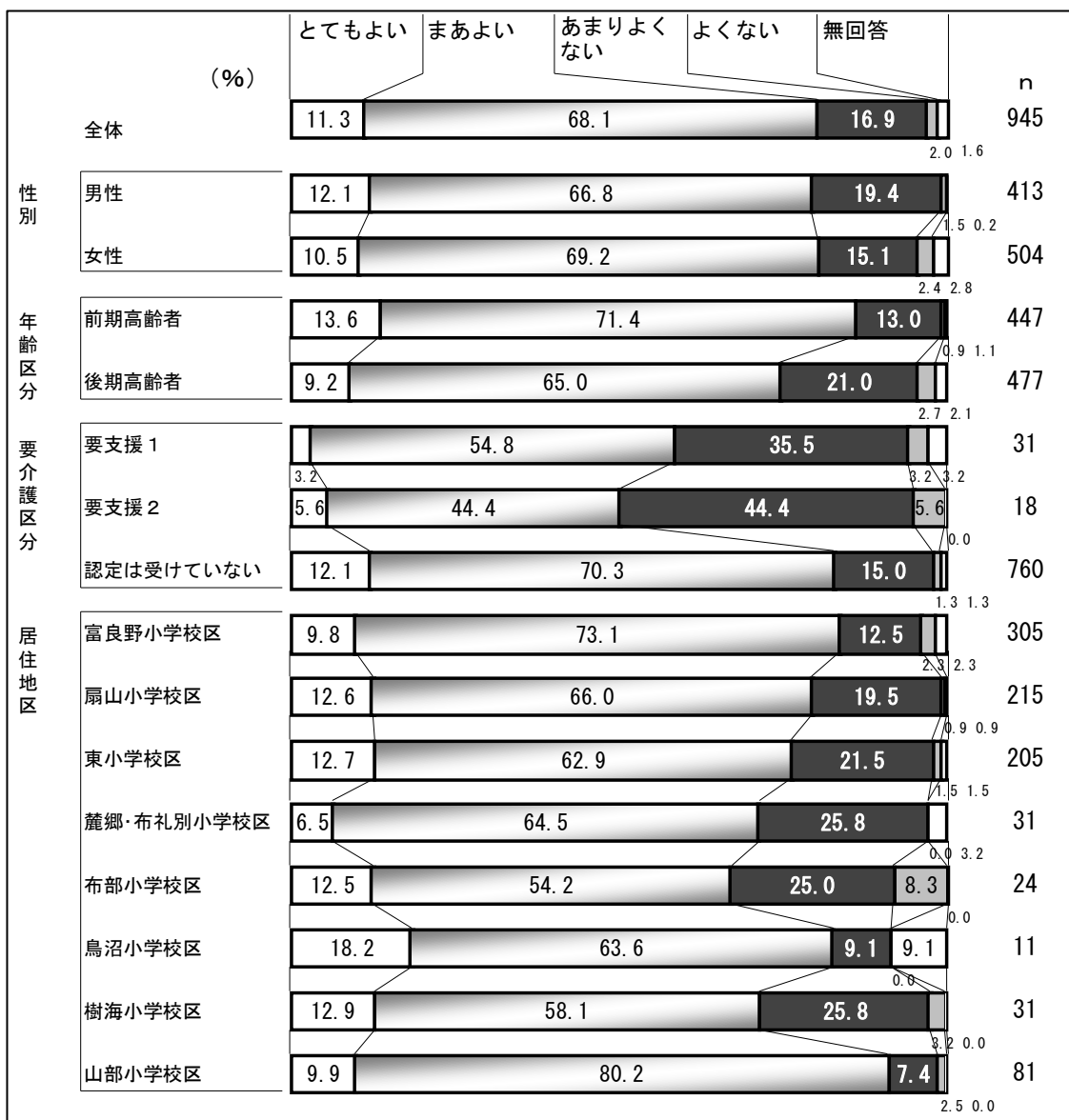
問 52 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つに○)

- “よい” が8割弱、“よくない” が2割弱を占める。

現在の健康状態についてたずねたところ、「とてもよい」(11.3%)と「まあよい」(68.1%)を合わせた“よい”が79.4%、「あまりよくない」(16.9%)と「よくない」(2.0%)を合わせた“よくない”が18.9%となっている。

要介護区分でみると、後期高齢者では前期高齢者と比べて“よい”の割合が低く、“よくない”の割合が高くなっている。

図表 現在の健康状態



(2) 現在の幸福度

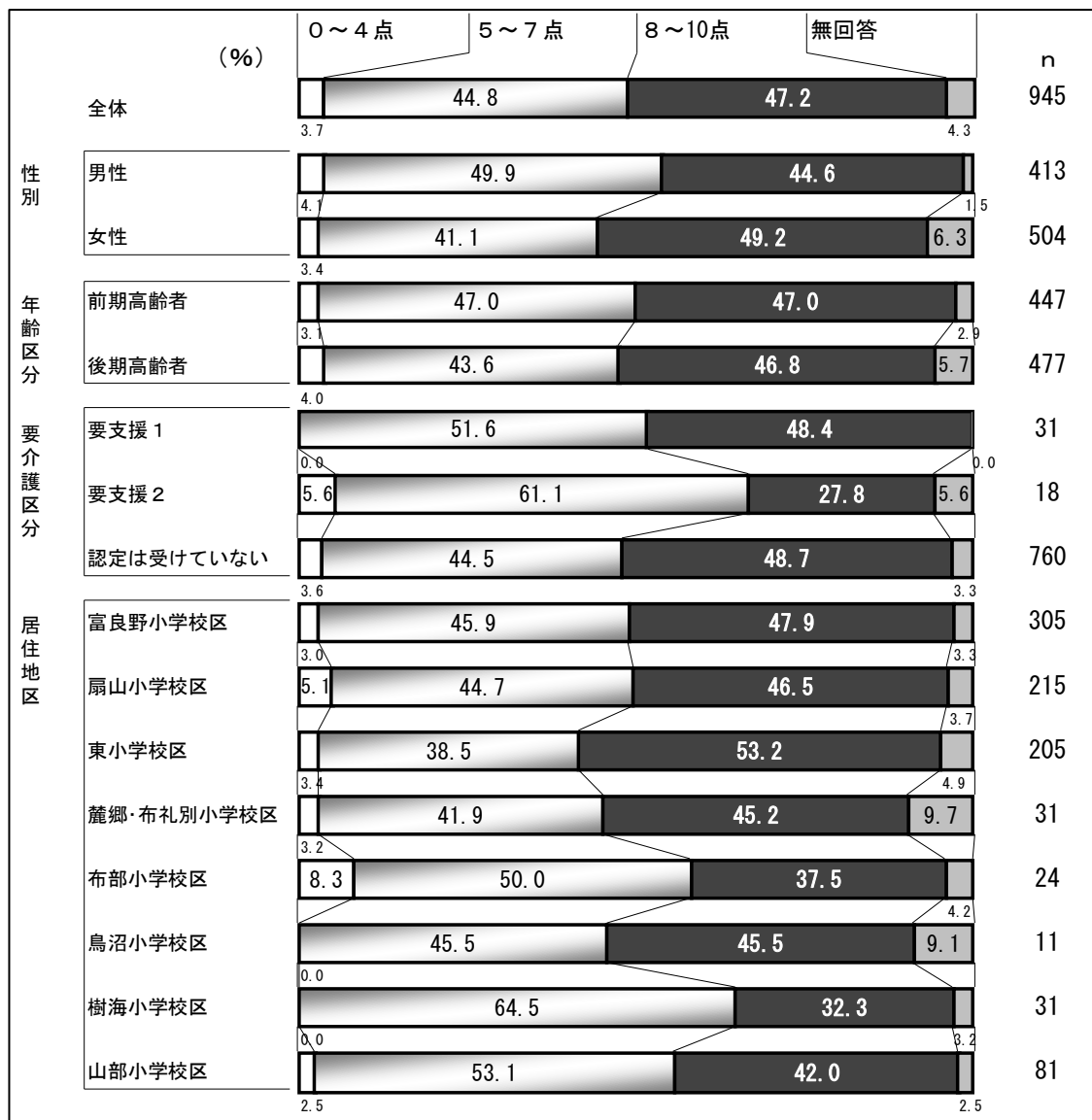
問 53 あなたは、現在どの程度幸せですか。(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

- 「8～10点」が5割弱、「5～7点」が4割強を占める。

現在の幸福度をたずねたところ、「8～10点」が47.2%、「5～7点」が44.8%、「0～4点」が3.7%となっている。

要介護区分でみると、要支援2では「8～10点」が27.8%と、他と比べて低くなっている。

図表 現在の幸福度



(3) 気分が沈んだりゆううつな気持ちになる

問 54 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(1つに○)

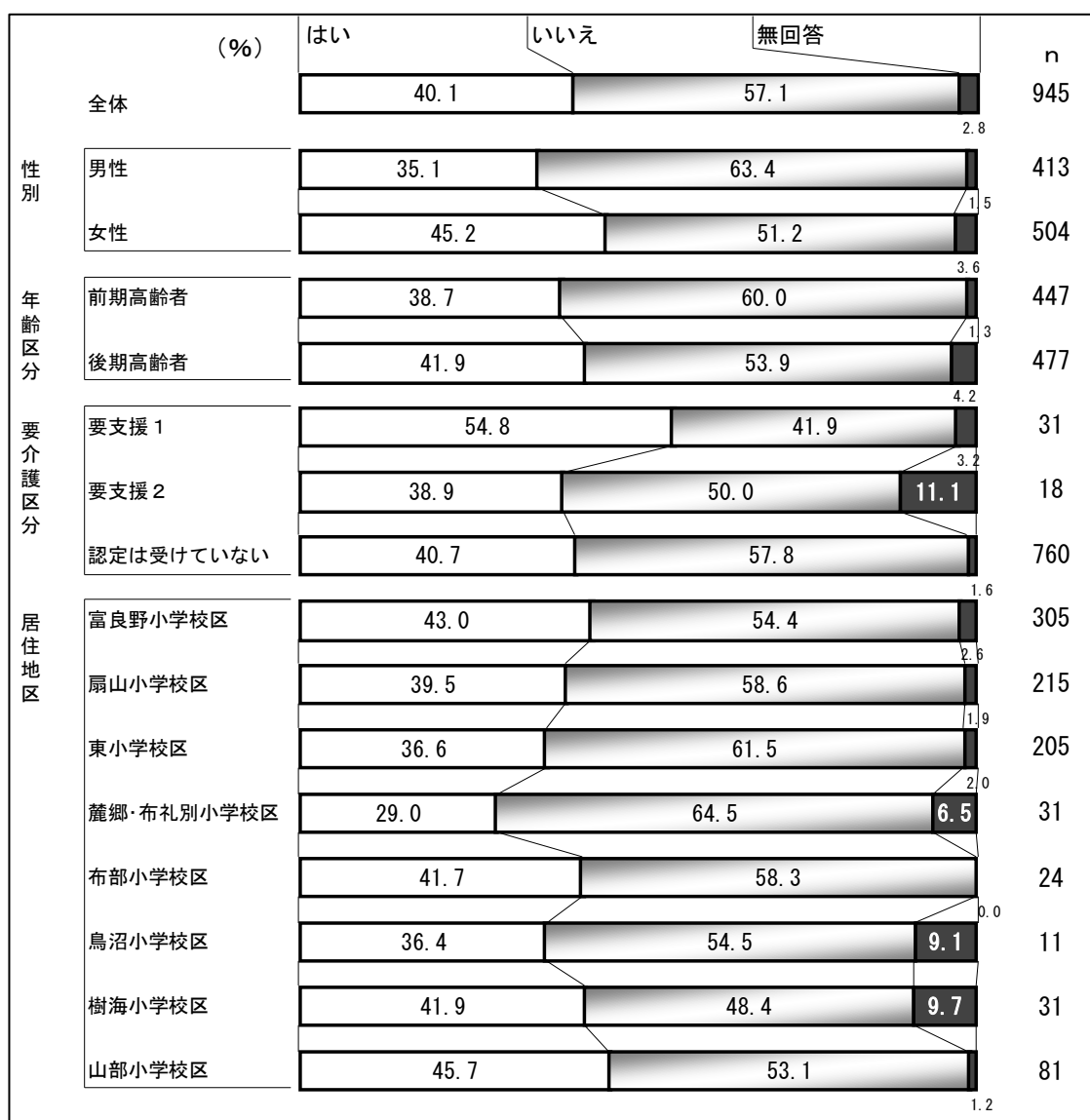
- 「いいえ」が6割弱、「はい」が4割強を占める。

気分が沈んだりゆううつな気持ちになったりすることがあったかたずねたところ、「いいえ」が57.1%、「はい」が40.1%となっている。

性別でみると、男性よりも女性の「はい」の割合が高くなっている。

要介護区分でみると、要支援1では「はい」の割合が5割強を占めており、他と比べて高くなっている。

図表 気分が沈んだりゆううつな気持ちになる



(4) 物事に対して興味がわからない、心から楽しめない

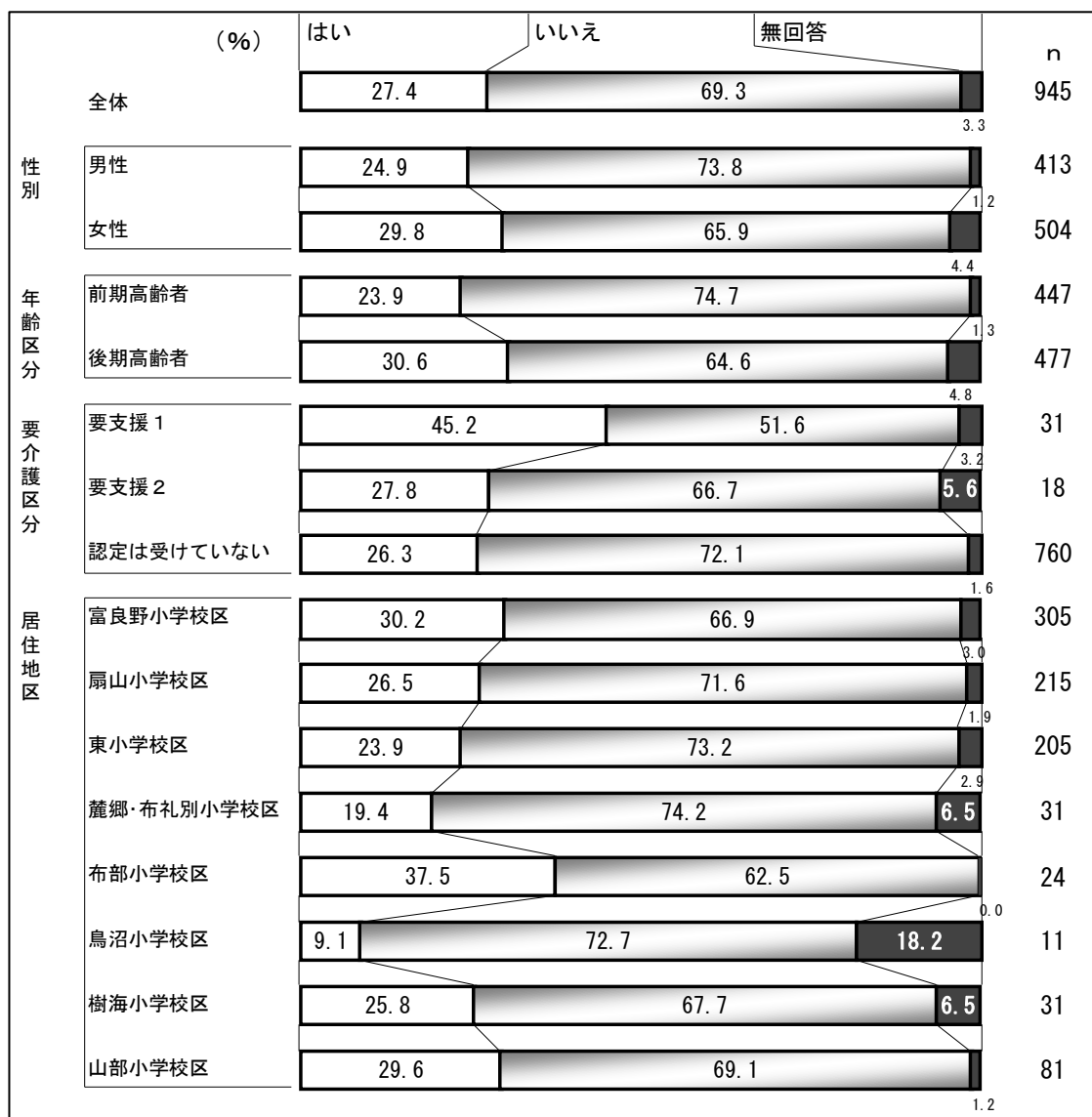
問 55 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つに○)

- 「いいえ」が7割弱、「はい」が3割弱を占める。

物事に対して興味がわからない、心から楽しめないことがあったかたずねたところ、「いいえ」が69.3%、「はい」が27.4%となっている。

要介護区分で見ると、要支援1では「はい」が5割弱を占めており、他と比べて高くなっている。

図表 物事に対して興味がわからない、心から楽しめない



(5) 飲酒習慣の有無

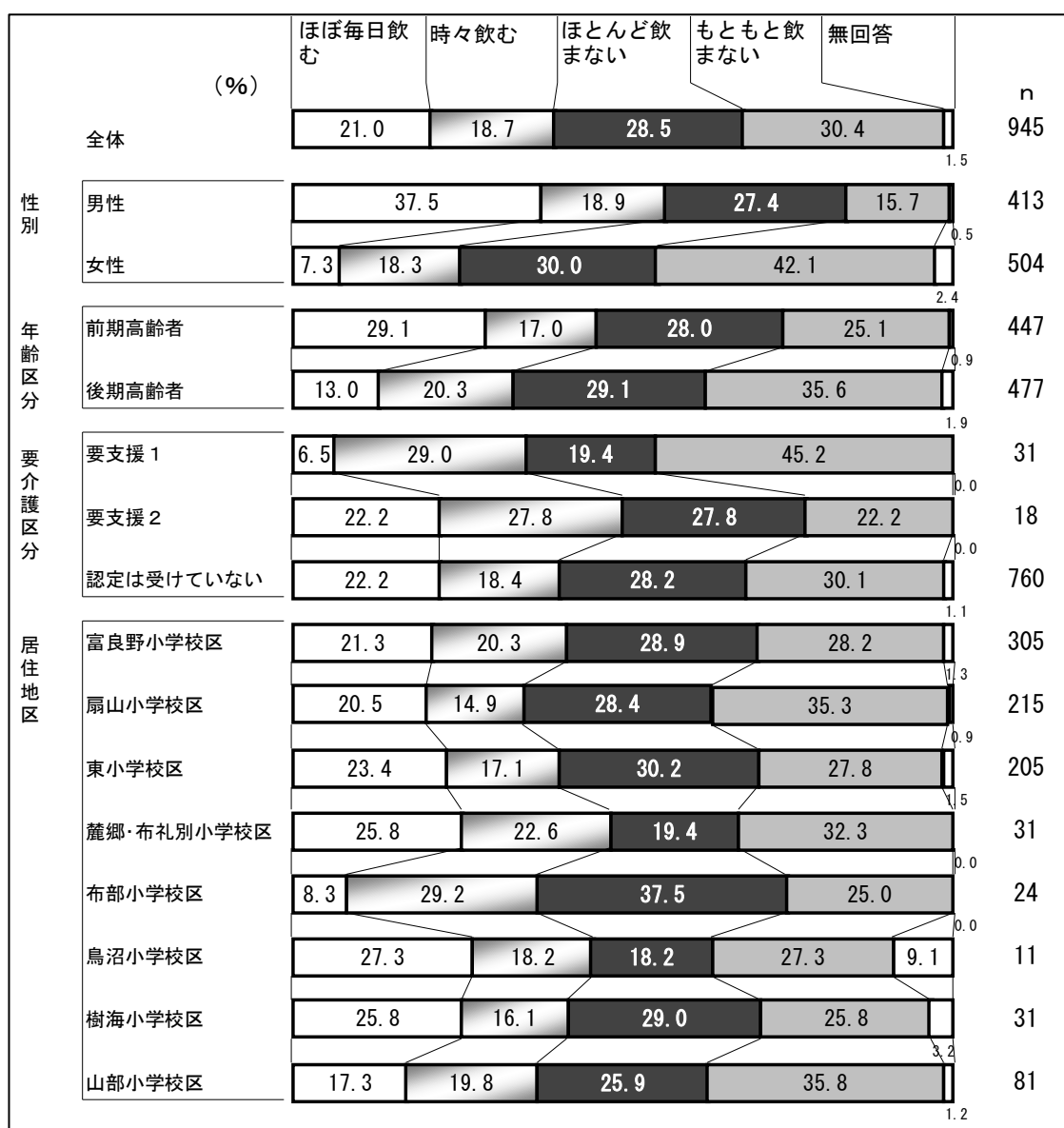
問 56 お酒は飲みますか。(1つに○)

- 「もともと飲まない」が3割強、「ほとんど飲まない」が3割弱を占める。

飲酒習慣の有無についてたずねたところ、「もともと飲まない」が30.4%、「ほとんど飲まない」が28.5%、「ほぼ毎日飲む」が21.0%、「時々飲む」が18.7%となっている。

性別でみると、男性では「ほぼ毎日飲む」が37.5%を占めるのに対し、女性では7.3%となっている。

図表 飲酒習慣の有無



(6) 喫煙習慣の有無

問 57 タバコは吸っていますか。(1つに○)



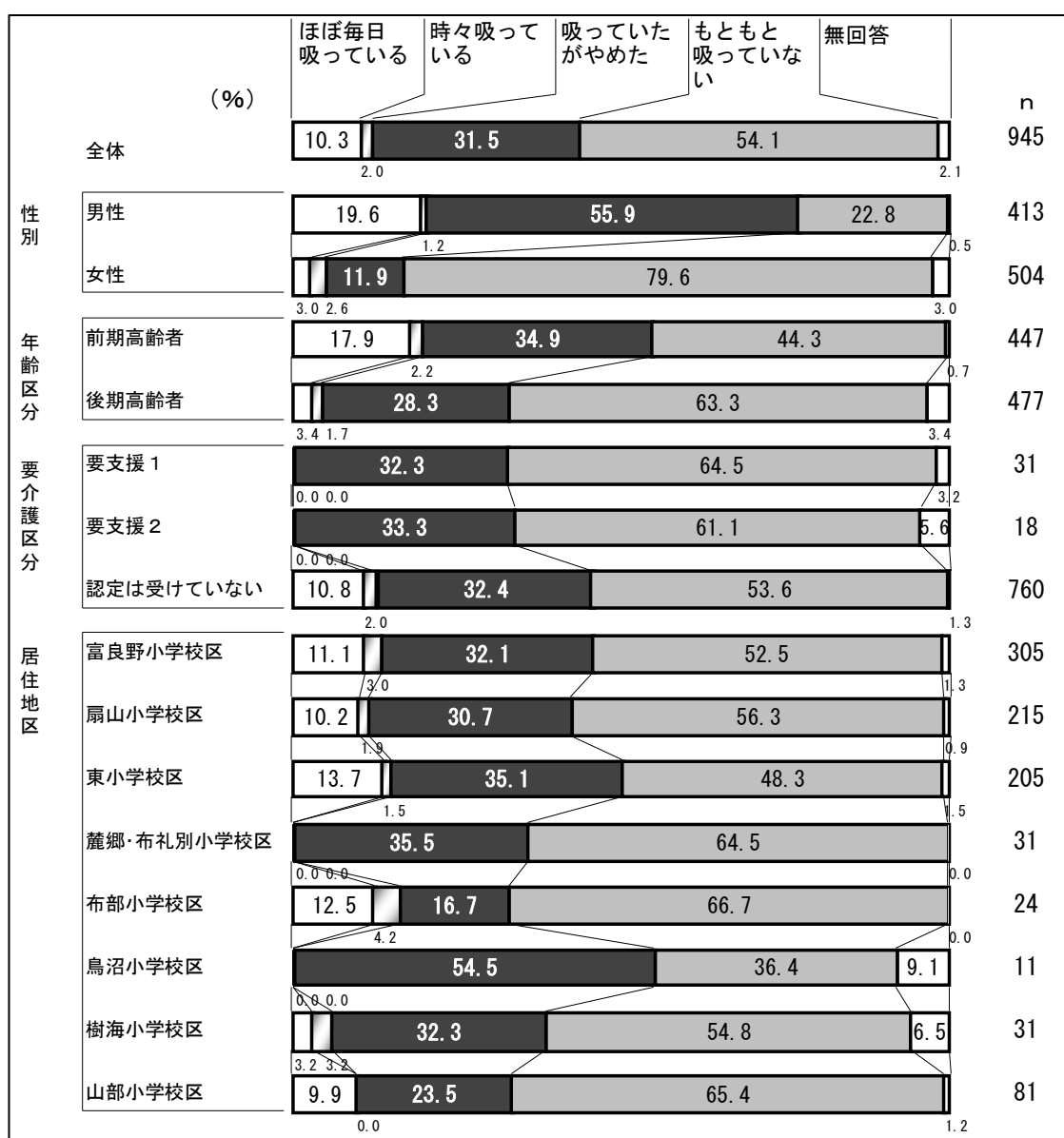
- 「もともと吸っていない」が5割強、「吸っていたがやめた」が3割強を占める。「ほぼ毎日吸っている」は1割強を占める。

喫煙習慣の有無についてたずねたところ、「もともと吸っていない」が54.1%、「吸っていたがやめた」が31.5%、「ほぼ毎日吸っている」が10.3%、「時々吸っている」が2.0%となっている。

性別でみると、男性では「吸っていたがやめた」が6割弱を占めるのに対し、女性では「もともと吸っていない」が8割弱を占める。男性では「ほぼ毎日吸っている」が2割弱を占めている。

年齢区分でみると、前期高齢者では「ほぼ毎日吸っている」が2割弱を占めている。

図表 喫煙習慣の有無



(7) 現在治療中または後遺症のある病気

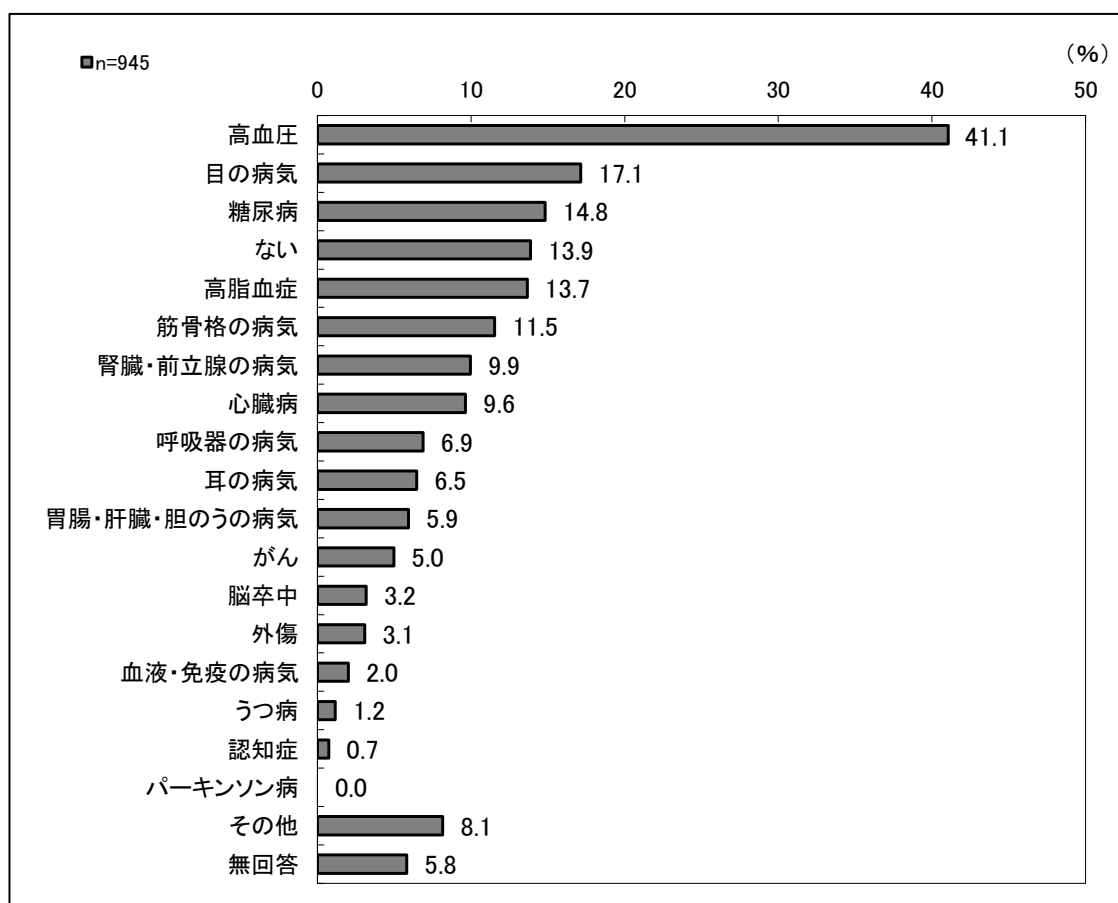
問 58 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(あてはまるものすべてに○)
【複数回答】

- 「高血圧」が他を大きく引き離して第1位。

現在治療中または後遺症のある病気については、「高血圧」(41.1%)が最も多く、次いで「目の病気」(17.1%)、「糖尿病」(14.8%)、「ない」(13.9%)、「高脂血症」(13.7%)、「筋骨格の病気」(11.5%)、「腎臓・前立腺の病気」(9.9%)、「心臓病」(9.6%)、「呼吸器の病気」(6.9%)、「耳の病気」(6.5%)、「胃腸・肝臓・胆のうの病気」(5.9%)、「がん」(5.0%)、「脳卒中」(3.2%)、「外傷」(3.1%)、「血液・免疫の病気」(2.0%)、「うつ病」(1.2%)、「認知症」(0.7%)となっている。

ほとんどの属性で「高血圧」が第1位となっている。

図表 現在治療中または後遺症のある病気（全体／複数回答）



図表 現在治療中または後遺症のある病気（全体・属性別—上位3位／複数回答）

（単位：％）

		第1位	第2位	第3位
全体		高血圧 41.1	目の病気 17.1	糖尿病 14.8
性別	男性	高血圧 40.9	糖尿病 20.1	腎臓・前立腺の病気 19.9
	女性	高血圧 40.3	高脂血症 19.0	目の病気 18.5
年齢区分	前期高齢者	高血圧 36.5	ない 20.6	高脂血症 15.7
	後期高齢者	高血圧 44.7	目の病気 22.2	筋骨格の病気 15.1
要介護区分	要支援1	高血圧/目の病気 35.5		筋骨格の病気 22.6
	要支援2	目の病気 44.4	腎臓・前立腺の病気 38.9	高血圧 33.3
	認定は受けていない	高血圧 41.3	目の病気 16.2	ない 15.0
居住地区	富良野小学校区	高血圧 39.0	目の病気 17.7	糖尿病/高脂血症 16.1
	扇山小学校区	高血圧 40.0	目の病気 15.8	ない 15.3
	東小学校区	高血圧 45.9	糖尿病/目の病気 18.0	
	麓郷・布礼別小学校区	高血圧 38.7	筋骨格の病気 19.4	高脂血症/腎臓・前立腺の病気/ 目の病気 16.1
	布部小学校区	高血圧 37.5	高脂血症 20.8	糖尿病/筋骨格の病気/目の病気/ 耳の病気 16.7
	鳥沼小学校区	高血圧/腎臓・前立腺の病気/目の病気/耳の病気 18.2		
	樹海小学校区	高血圧 41.9	目の病気 22.6	ない 16.1
	山部小学校区	高血圧 37.0	目の病気 17.3	ない 14.8

8 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 自分または家族に認知症の症状がある

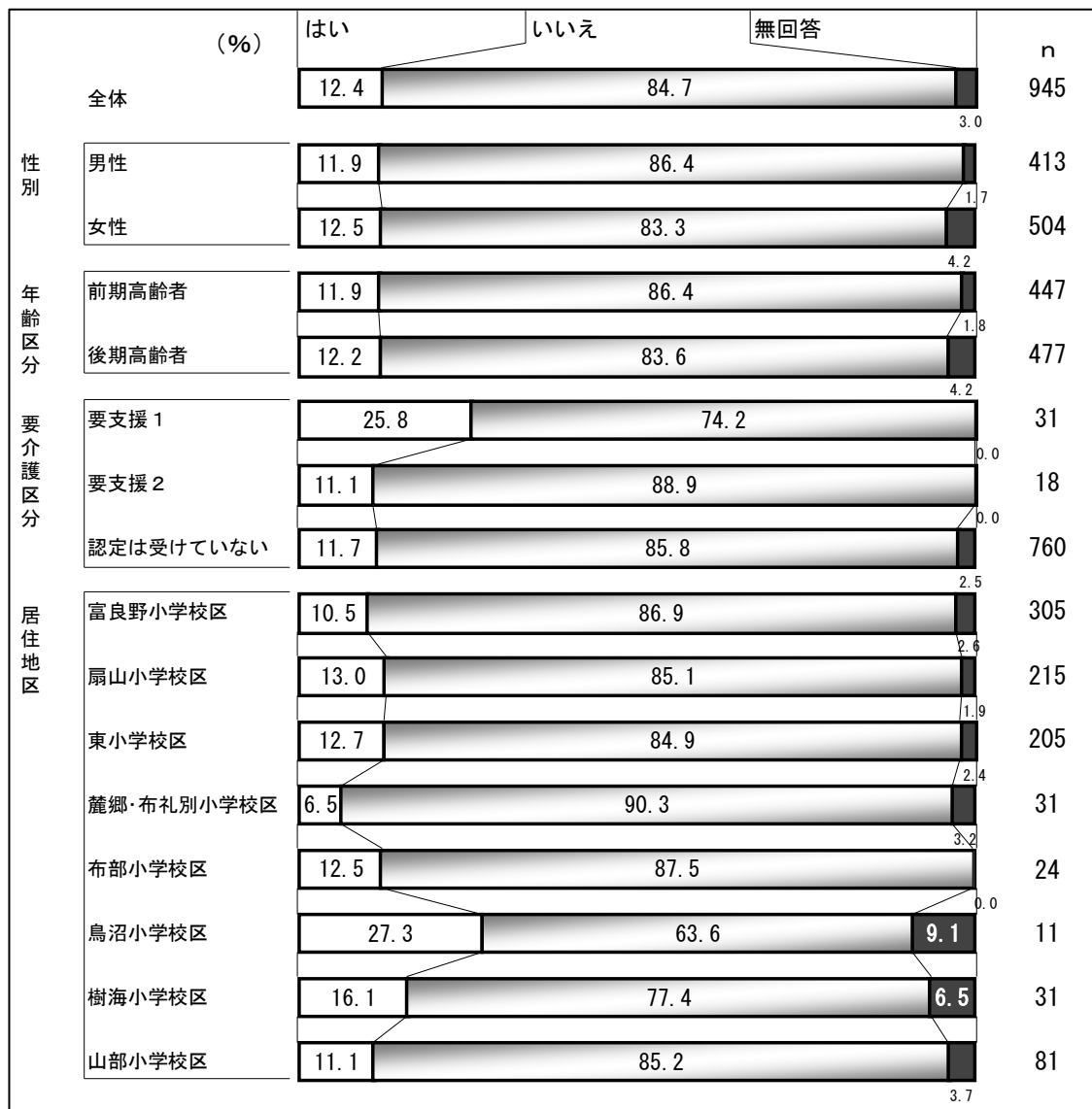
問 59 認知症の症状があるまたは家族に認知症の症状がある人いますか。(1つに○)

- 「いいえ」が8割強「はい」が1割強を占める。

自分または家族に認知症の症状があるかたずねたところ、「いいえ」が84.7%、「はい」が12.4%となっている。

要介護区分でみると、要支援1では「はい」が25.8%となっており、他の区分と比べて高くなっている。

図表 自分または家族に認知症の症状があるか



(2) 認知症に関する相談窓口を知っているか

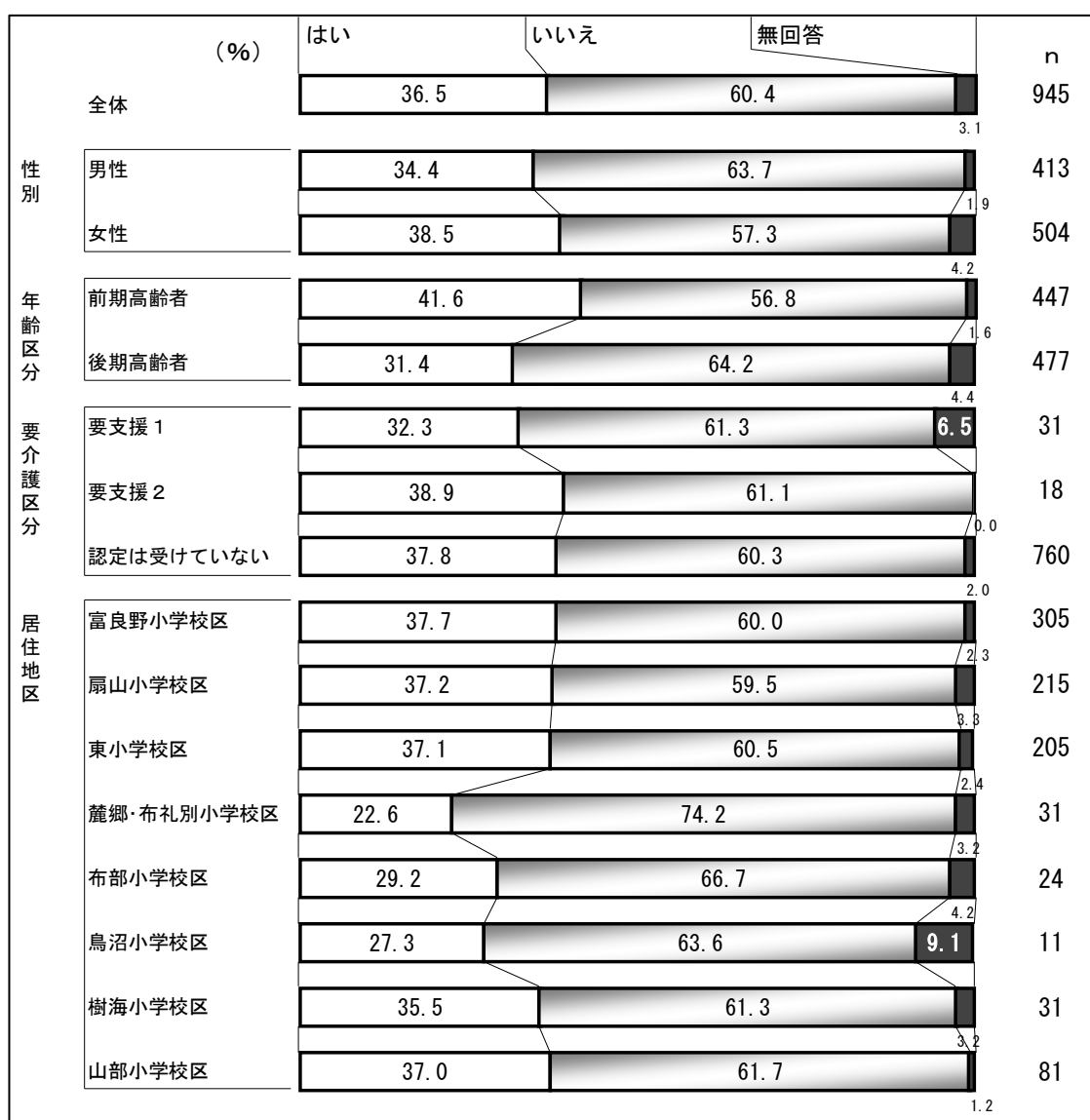
問 60 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つに○)

- 「いいえ」が6割強、「はい」が4割弱を占める。

認知症に関する相談窓口を知っているかたずねたところ、「いいえ」が60.4%、「はい」が36.5%となっている。

居住地区でみると、麓郷・布礼別小学校区では「はい」が22.6%と他の地区よりも低くなっている。

図表 認知症に関する相談窓口を知っているか



9 地域の介護予防や健康づくり、社会参加活動について

(1) 介護予防や健康づくりで取り組んでいること

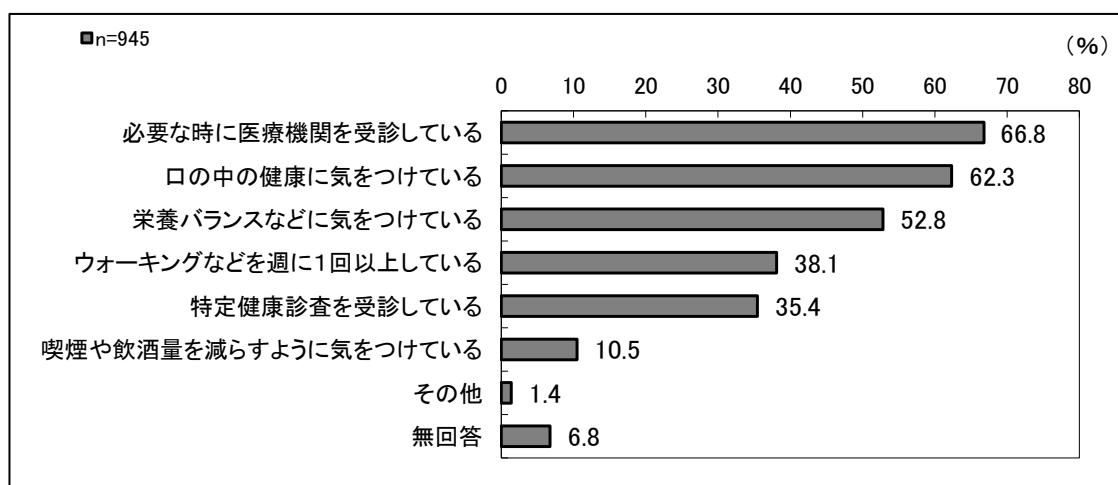
問 61 介護予防や健康づくりで、取り組んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)【複数回答】

- 「必要な時に医療機関を受診している」が第1位。「口の中の健康に気をつけている」、「栄養バランスなどに気をつけている」などが続く。

介護予防や健康づくりで取り組んでいることについては、「必要な時に医療機関を受診している」(66.8%)が最も多く、次いで「口の中の健康に気をつけている」(62.3%)、「栄養バランスなどに気をつけている」(52.8%)、「ウォーキングなどを週に1回以上している」(38.1%)、「特定健康診査を受診している」(35.4%)、「喫煙や飲酒量を減らすように気をつけている」(10.5%)となっている。

要介護区分でみると、要支援1では「口の中の健康に気をつけている」が第1位となっている。

図表 介護予防や健康づくりで取り組んでいること（全体／複数回答）



図表 介護予防や健康づくりで取り組んでいること（全体・属性別—上位3位／複数回答）

（単位：％）

		第1位	第2位	第3位
全体		必要な時に医療機関を受診している 66.8	口の中の健康に気をつけている 62.3	栄養バランスなどに気をつけている 52.8
性別	男性	必要な時に医療機関を受診している 65.6	口の中の健康に気をつけている 55.7	栄養バランスなどに気をつけている 45.0
	女性	必要な時に医療機関を受診している 68.8	口の中の健康に気をつけている 68.7	栄養バランスなどに気をつけている 59.3
年齢区分	前期高齢者	必要な時に医療機関を受診している 67.1	口の中の健康に気をつけている 62.4	栄養バランスなどに気をつけている 52.8
	後期高齢者	必要な時に医療機関を受診している 67.1	口の中の健康に気をつけている 63.3	栄養バランスなどに気をつけている 52.8
要介護区分	要支援1	口の中の健康に気をつけている 64.5	必要な時に医療機関を受診している 58.1	栄養バランスなどに気をつけている 54.8
	要支援2	必要な時に医療機関を受診している 66.7	口の中の健康に気をつけている 61.1	栄養バランスなどに気をつけている 50.0
	認定は受けていない	必要な時に医療機関を受診している 69.7	口の中の健康に気をつけている 63.8	栄養バランスなどに気をつけている 54.3
居住地区	富良野小学校区	必要な時に医療機関を受診している 71.1	口の中の健康に気をつけている 63.6	栄養バランスなどに気をつけている 50.5
	扇山小学校区	必要な時に医療機関を受診している 64.7	口の中の健康に気をつけている 63.7	栄養バランスなどに気をつけている 51.2
	東小学校区	口の中の健康に気をつけている 70.7	必要な時に医療機関を受診している 68.8	栄養バランスなどに気をつけている 58.5
	麓郷・布礼別小学校区	必要な時に医療機関を受診している 74.2	口の中の健康に気をつけている 61.3	栄養バランスなどに気をつけている 48.4
	布部小学校区	栄養バランスなどに気をつけている 54.2	必要な時に医療機関を受診している 50.0	口の中の健康に気をつけている 41.7
	鳥沼小学校区	特定健康診査を受診している/必要な時に医療機関を受診している 54.5		口の中の健康に気をつけている/必要な時に医療機関を受診している 45.5
	樹海小学校区	栄養バランスなどに気をつけている 64.5	必要な時に医療機関を受診している 58.1	特定健康診査を受診している 45.2
	山部小学校区	必要な時に医療機関を受診している 67.9	口の中の健康に気をつけている 59.3	栄養バランスなどに気をつけている 51.9

(2) 介護予防や健康づくりの情報源

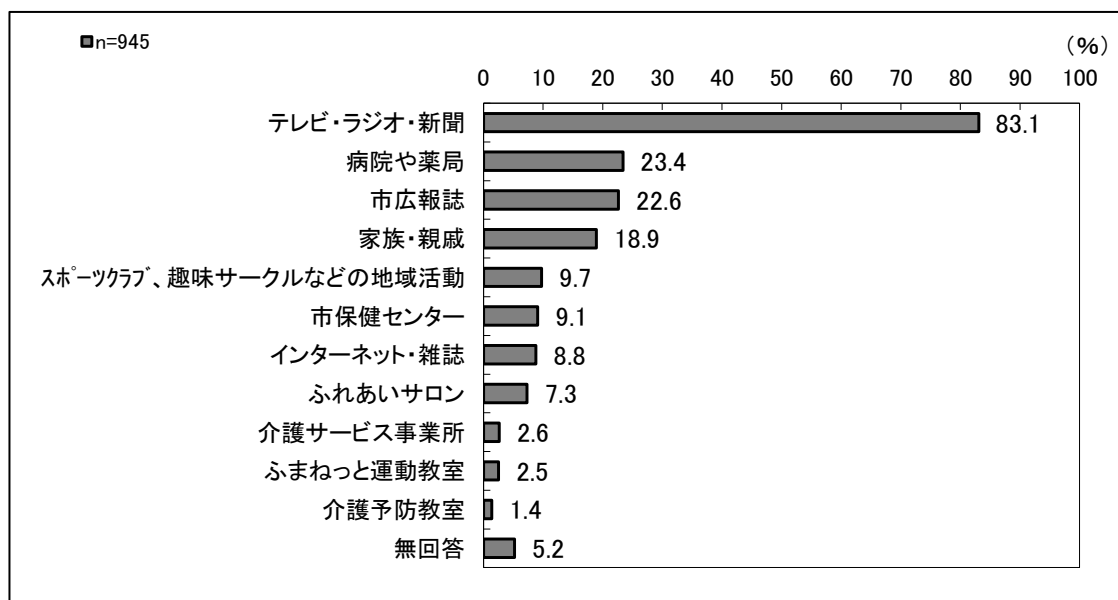
問 62 介護予防や健康づくりの情報源は、どこから多く得ていますか。(多いもの3つまでに○)【複数回答】



- 「テレビ・ラジオ・新聞」が他を大きく引き離して第1位。

介護予防や健康づくりの情報源については、「テレビ・ラジオ・新聞」(83.1%)が最も多く、次いで「病院や薬局」(23.4%)、「市広報誌」(22.6%)、「家族・親戚」(18.9%)、「スポーツクラブ、趣味サークルなどの地域活動」(9.7%)、「市保健センター」(9.1%)、「インターネット・雑誌」(8.8%)、「ふれあいサロン」(7.3%)、「介護サービス事業所」(2.6%)、「ふまねっと運動教室」(2.5%)、「介護予防教室」(1.4%)となっている。
いずれの属性でも「テレビ・ラジオ・新聞」が第1位となっている。

図表 介護予防や健康づくりの情報源 (全体/複数回答)



図表 介護予防や健康づくりの情報源（全体・属性別—上位3位／複数回答）

（単位：％）

		第1位	第2位	第3位
全体		テレビ・ラジオ・新聞 83.1	病院や薬局 23.4	市広報誌 22.6
性別	男性	テレビ・ラジオ・新聞 81.6	病院や薬局 25.9	市広報誌 21.1
	女性	テレビ・ラジオ・新聞 84.9	市広報誌 24.6	病院や薬局 20.6
年齢区分	前期高齢者	テレビ・ラジオ・新聞 86.6	市広報誌 24.4	病院や薬局 21.7
	後期高齢者	テレビ・ラジオ・新聞 79.7	病院や薬局 24.5	市広報誌 21.4
要介護区分	要支援1	テレビ・ラジオ・新聞 74.2	病院や薬局 22.6	ふれあいサロン/介護サービス事業所 19.4
	要支援2	テレビ・ラジオ・新聞 72.2	病院や薬局 33.3	家族・親戚 27.8
	認定は受けていない	テレビ・ラジオ・新聞 83.7	市広報誌 24.3	病院や薬局 23.0
居住地区	富良野小学校区	テレビ・ラジオ・新聞 83.6	市広報誌 23.3	病院や薬局 21.3
	扇山小学校区	テレビ・ラジオ・新聞 84.2	市広報誌 22.8	病院や薬局 22.3
	東小学校区	テレビ・ラジオ・新聞 85.4	市広報誌 26.8	病院や薬局 22.0
	麓郷・布礼別小学校区	テレビ・ラジオ・新聞 87.1	病院や薬局 29.0	ｽﾎｰｸｸﾗﾌﾞ、趣味サークルなどの地域活動/市広報誌 22.6
	布部小学校区	テレビ・ラジオ・新聞 83.3	病院や薬局 25.0	市保健センター 20.8
	鳥沼小学校区	テレビ・ラジオ・新聞 90.9	市広報誌 45.5	病院や薬局 36.4
	樹海小学校区	テレビ・ラジオ・新聞 74.2	病院や薬局 35.5	市保健センター 16.1
	山部小学校区	テレビ・ラジオ・新聞 81.5	病院や薬局 32.1	家族・親戚 24.7

(3) 介護予防や健康づくりの教室で参加したい内容

問 63 介護予防や健康づくりの教室で参加したい内容は、次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)【複数回答】

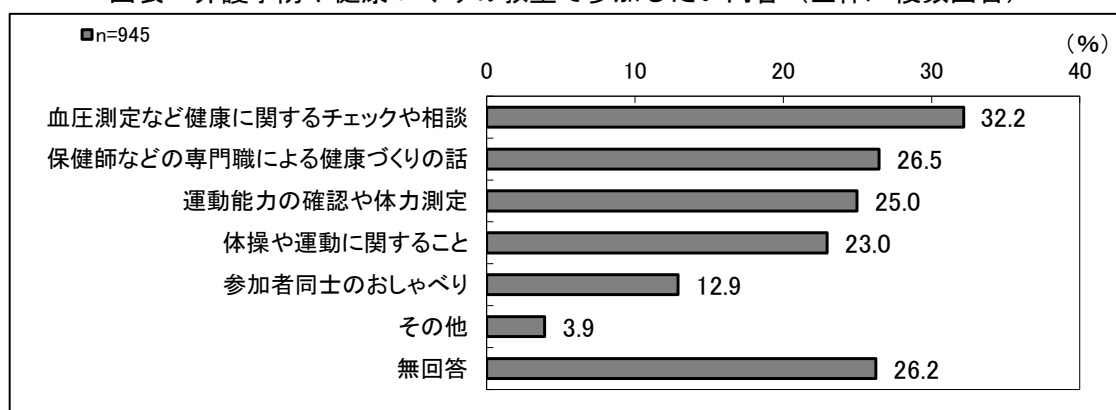


- 「血圧測定など健康に関するチェックや相談」が第1位。

介護予防や健康づくりの教室で参加したい内容については、「血圧測定など健康に関するチェックや相談」(32.2%)が最も多く、次いで「保健師などの専門職による健康づくりの話」(26.5%)、「運動能力の確認や体力測定」(25.0%)、「体操や運動に関すること」(23.0%)、「参加者同士のおしゃべり」(12.9%)となっている。

多くの属性で「血圧測定など健康に関するチェックや相談」が第1位となっている。

図表 介護予防や健康づくりの教室で参加したい内容（全体／複数回答）



図表 介護予防や健康づくりの教室で参加したい内容
(全体・属性別—上位3位／複数回答)

(単位：％)

		第1位	第2位	第3位
全体		血圧測定など健康に関する チェックや相談 32.2	保健師などの専門職による健康 づくりの話 26.5	運動能力の確認や体力測定 25.0
性別	男性	血圧測定など健康に関する チェックや相談 35.4	保健師などの専門職による健康 づくりの話 27.6	運動能力の確認や体力測定 26.2
	女性	血圧測定など健康に関する チェックや相談 29.6	保健師などの専門職による健康 づくりの話 26.2	体操や運動に関すること 26.0
年齢区分	前期高齢者	血圧測定など健康に関するチェックや相談/運動能力の確認や体力測定 30.4	体操や運動に関すること 24.6	
	後期高齢者	血圧測定など健康に関するチェックや相談 33.3	保健師などの専門職による健康 づくりの話 29.6	体操や運動に関すること 21.4
要介護区分	要支援1	血圧測定など健康に関する チェックや相談 25.8	保健師などの専門職による健康づくりの話/運動能力の確認や体力測定/参加者同士のおしゃべり 22.6	
	要支援2	血圧測定など健康に関する チェックや相談 27.8	体操や運動に関すること/保健師などの専門職による健康づくりの話/参加者同士のおしゃべり 22.2	
	認定は受けていない	血圧測定など健康に関する チェックや相談 32.1	保健師などの専門職による健康 づくりの話 27.8	運動能力の確認や体力測定 26.7
居住地区	富良野小学校区	血圧測定など健康に関する チェックや相談 28.5	運動能力の確認や体力測定 26.2	体操や運動に関すること 24.6
	扇山小学校区	体操や運動に関すること/運動能力の確認や体力測定 28.4		血圧測定など健康に関する チェックや相談 27.9
	東小学校区	血圧測定など健康に関する チェックや相談 35.1	保健師などの専門職による健康 づくりの話 31.7	運動能力の確認や体力測定 27.3
	麓郷・布礼別小学校区	血圧測定など健康に関する チェックや相談 51.6	保健師などの専門職による健康 づくりの話 32.3	体操や運動に関すること 16.1
	布部小学校区	運動能力の確認や体力測定 33.3	体操や運動に関すること 25.0	保健師などの専門職による健康 づくりの話 20.8
	鳥沼小学校区	保健師などの専門職による健康 づくりの話 45.5	血圧測定など健康に関する チェックや相談 36.4	運動能力の確認や体力測定/参加者同士のおしゃべり 9.1
	樹海小学校区	血圧測定など健康に関する チェックや相談 38.7	保健師などの専門職による健康づくりの話/参加者同士のおしゃべり 16.1	
	山部小学校区	血圧測定など健康に関する チェックや相談 45.7	保健師などの専門職による健康 づくりの話 33.3	運動能力の確認や体力測定 23.5

(4) 過去1年に健康診査を受けたか

問 64 過去1年に健康診査（特定健康診査、または後期高齢者健康診査）を受けましたか。
（1つに○）

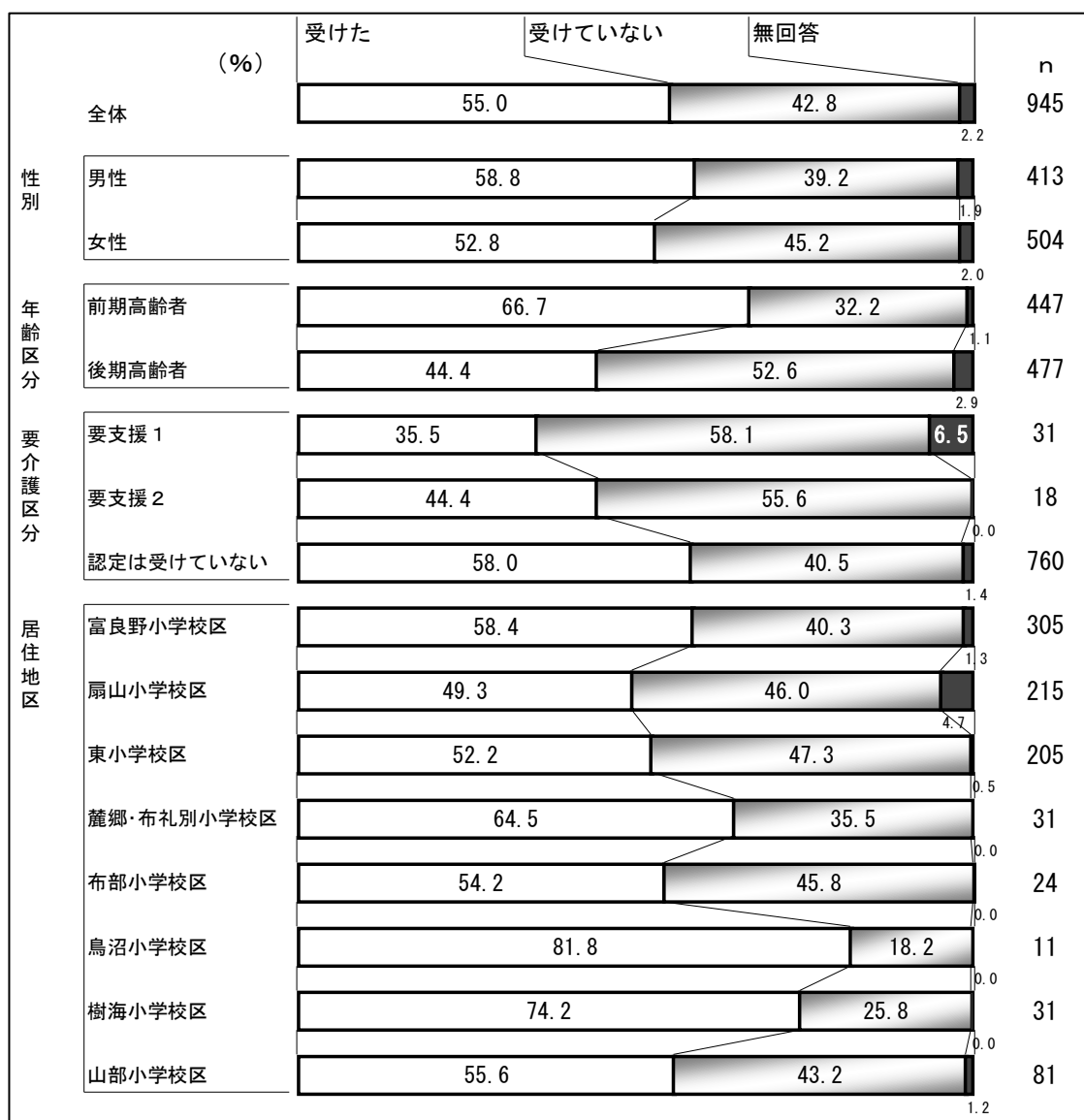
- 「受けた」が5割強、「受けていない」が4割強を占める。

過去1年に健康診査を受けたかたずねたところ、「受けた」が55.0%、「受けていない」が42.8%となっている。

年齢区分でみると、前期高齢者では「受けた」が7割強を占めるのに対し、後期高齢者では「受けていない」が5割強を占めている。

居住地区でみると、鳥沼小学校区では「受けた」が81.8%となっており、他の地区と比べて高くなっている。

図表 過去1年に健康診査を受けたか



(5) 受けなかった理由

※問 64-1 は、問 64 で「2. 受けていない」に○をつけた方のみお答えください。
問 64-1 受けなかった理由は、次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)
【複数回答】

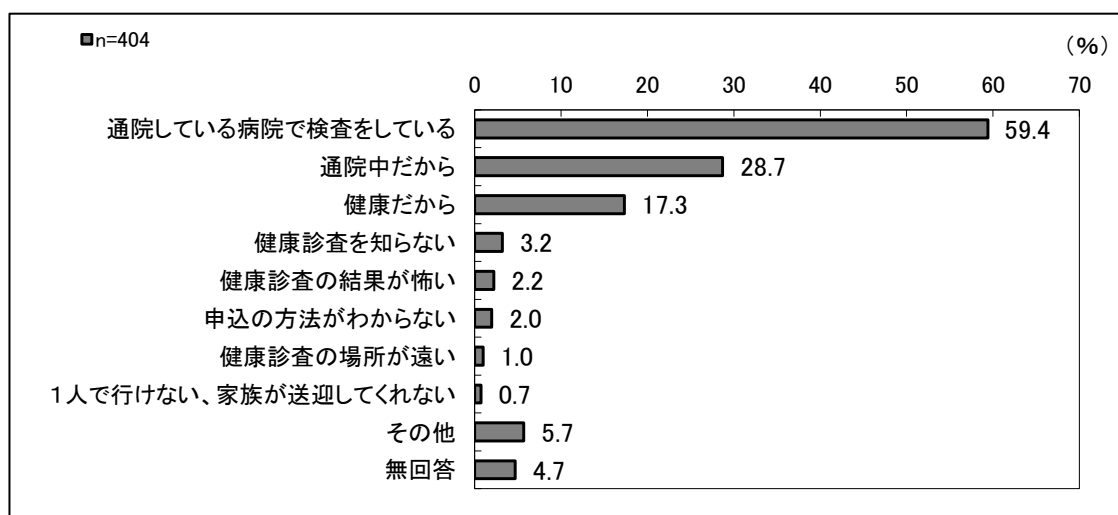


- 「通院している病院で検査をしている」が他を大きく引き離して第1位。

健康診査を受けなかった理由については、「通院している病院で検査をしている」(59.4%) が最も多く、次いで「通院中だから」(28.7%)、「健康だから」(17.3%)、「健康診査を知らない」(3.2%)、「健康診査の結果が怖い」(2.2%)、「申込の方法がわからない」(2.0%)、「健康診査の場所が遠い」(1.0%)、「1人で行けない、家族が送迎してくれない」(0.7%) などの順となっている。

いずれの属性でも「通院している病院で検査をしている」が第1位となっている。

図表 受けなかった理由（全体／複数回答）



図表 受けなかった理由（全体・属性別一上位第3位／複数回答）

（単位：％）

		第1位	第2位	第3位
全体		通院している病院で検査をしている 59.4	通院中だから 28.7	健康だから 17.3
性別	男性	通院している病院で検査をしている 56.2	通院中だから 28.4	健康だから 22.8
	女性	通院している病院で検査をしている 61.0	通院中だから 30.3	健康だから 13.2
年齢区分	前期高齢者	通院している病院で検査をしている 53.5	通院中だから 27.8	健康だから 22.2
	後期高齢者	通院している病院で検査をしている 62.5	通院中だから 29.9	健康だから 14.3
要介護区分	要支援1	通院している病院で検査をしている 55.6	通院中だから 27.8	健康だから 16.7
	要支援2	通院している病院で検査をしている 90.0	通院中だから 30.0	健康診査の場所が遠い 10.0
	認定は受けていない	通院している病院で検査をしている 57.5	通院中だから 29.9	健康だから 17.9
居住地区	富良野小学校区	通院している病院で検査をしている 56.9	通院中だから 25.2	健康だから 17.1
	扇山小学校区	通院している病院で検査をしている 61.6	通院中だから 26.3	健康だから 21.2
	東小学校区	通院している病院で検査をしている 62.9	通院中だから 36.1	健康だから 16.5
	麓郷・布礼別小学校区	通院している病院で検査をしている 45.5	健康だから 27.3	通院中だから 9.1
	布部小学校区	通院している病院で検査をしている 45.5	通院中だから/健康診査を知らない 18.2	
	鳥沼小学校区	通院中だから/申込の方法がわからない 50.0		
	樹海小学校区	通院している病院で検査をしている 75.0	通院中だから 50.0	健康だから/健康診査の場所が遠い 12.5
	山部小学校区	通院している病院で検査をしている 60.0	通院中だから 34.3	健康だから 11.4

(6) 過去1年に必要な治療を控えたことがあるか

問 65 過去1年に必要な治療を控えたことがありますか。(1つに○)

- 「ない」が8割強を占める。「ある」は1割に満たない。

過去1年に必要な治療を控えたことがあるかたずねたところ、「ない」が84.1%、「ある」が6.9%となっている。

居住地区でみると、鳥沼小学校区では「ある」が18.2%となっており、他の地区と比べて高くなっている。

図表 過去1年に必要な治療を控えたことがあるか

		(%)	ない	ある	無回答	n
性 別	全体		84.1	6.9	9.0	945
	男性		87.2	6.1	6.8	413
	女性		82.9	7.5	9.5	504
年 齢 区 分	前期高齢者		89.9	5.8	4.3	447
	後期高齢者		79.5	8.2	12.4	477
要 介 護 区 分	要支援1		71.0	9.7	19.4	31
	要支援2		77.8	11.1	11.1	18
	認定は受けていない		86.7	6.3	7.0	760
居 住 地 区	富良野小学校区		86.2	7.5	6.3	305
	扇山小学校区		84.7	5.1	10.2	215
	東小学校区		88.8	5.4	5.9	205
	麓郷・布礼別小学校区		90.3	6.5	3.2	31
	布部小学校区		75.0	12.5	12.5	24
	鳥沼小学校区		72.7	18.2	9.1	11
	樹海小学校区		80.6	9.7	9.7	31
	山部小学校区		80.2	8.6	11.1	81

(7) 治療を控えた理由

※問 65-1 は、問 65 で「2. ある」に○をつけた方のみお答えください。

問 65-1 治療を控えた理由は、次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)

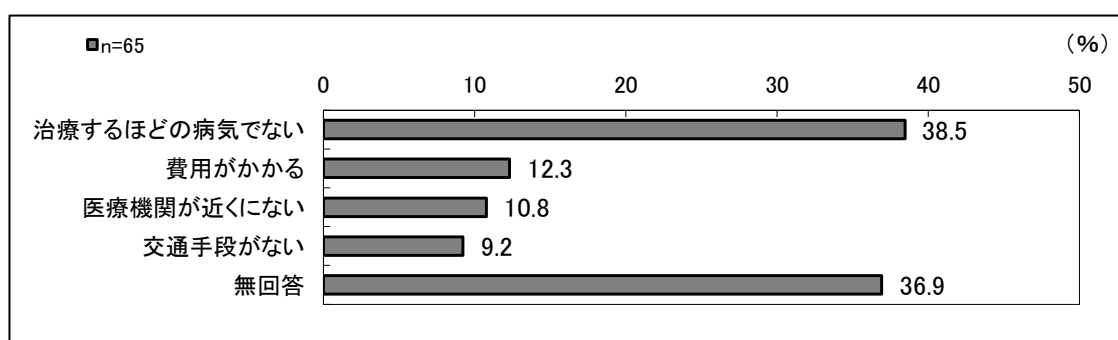
【複数回答】



- 「治療するほどの病気でない」が第1位。

治療を控えた理由については、「治療するほどの病気でない」(38.5%)が最も多く、次いで「費用がかかる」(12.3%)、「医療機関が近くにない」(10.8%)、「交通手段がない」(9.2%)の順となっている。

図表 治療を控えた理由（全体／複数回答）



図表 治療を控えた理由（全体・属性別一上位第3位／複数回答）

（単位：％）

		第1位	第2位	第3位
全体		治療するほどの病気でない 38.5	費用がかかる 12.3	医療機関が近くにない 10.8
性別	男性	治療するほどの病気でない 44.0	医療機関が近くにない 12.0	費用がかかる 8.0
	女性	治療するほどの病気でない 34.2	費用がかかる 15.8	交通手段がない 13.2
年齢区分	前期高齢者	治療するほどの病気でない 42.3	費用がかかる 19.2	医療機関が近くにない 11.5
	後期高齢者	治療するほどの病気でない 35.9	交通手段がない 15.4	医療機関が近くにない 10.3
要介護区分	要支援1			
	要支援2			
	認定は受けていない	治療するほどの病気でない 43.8	費用がかかる 12.5	医療機関が近くにない//交通手段がない 10.4
居住地区	富良野小学校区	治療するほどの病気でない 43.5	医療機関が近くにない/費用がかかる 8.7	
	扇山小学校区	治療するほどの病気でない 45.5	医療機関が近くにない/費用がかかる 9.1	
	東小学校区	治療するほどの病気でない 36.4	交通手段がない 18.2	費用がかかる 9.1
	麓郷・布礼別小学校区	治療するほどの病気でない 50.0		
	布部小学校区	医療機関が近くにない/交通手段がない 66.7		費用がかかる 33.3
	鳥沼小学校区	交通手段がない 50.0		
	樹海小学校区	医療機関が近くにない/費用がかかる 66.7		
	山部小学校区	治療するほどの病気でない 57.1		

10 福祉サービスについて

(1) 除雪サービスを知っているか

問 66 あなたは除雪サービスを知っていますか。(1つに○)

- 「知っている」が5割弱、「聞いたことがある」が3割弱を占める。

除雪サービスを知っているかたずねたところ、「知っている」が49.3%、「聞いたことがある」が28.9%、「知らない」が16.7%となっている。

要介護区分でみると、要支援1では「知っている」が61.3%となっており、他と比べて高くなっている。

図表 除雪サービスを知っているか

	(%)	知っている	聞いたことがある	知らない	無回答	n
全体		49.3	28.9	16.7	5.1	945
性別						
男性		50.4	28.1	17.7	3.9	413
女性		49.4	29.2	16.3	5.2	504
年齢区分						
前期高齢者		48.3	30.9	19.0	1.8	447
後期高齢者		50.7	26.8	14.7	7.8	477
要介護区分						
要支援1		61.3	12.9	12.9	12.9	31
要支援2		50.0	22.2	5.6	22.2	18
認定は受けていない		50.1	29.2	17.4	3.3	760
居住地区						
富良野小学校区		54.1	25.6	17.0	3.3	305
扇山小学校区		50.7	31.2	13.0	5.1	215
東小学校区		46.8	32.2	19.5	1.5	205
麓郷・布礼別小学校区		29.0	41.9	22.6	6.5	31
布部小学校区		45.8	16.7	25.0	12.5	24
鳥沼小学校区		45.5	27.3	18.2	9.1	11
樹海小学校区		58.1	19.4	6.5	16.1	31
山部小学校区		50.6	27.2	18.5	3.7	81

(2) 除雪サービスの利用者負担金額について

問 67 除雪サービスの利用者負担は月 400 円です。この金額をどう思いますか。(1 つに○)

- 「安い」が3割強、「ちょうどいい」が3割弱を占める。

除雪サービスの利用者負担金額についてたずねたところ、「安い」が34.3%、「ちょうどいい」が25.6%、「高い」が1.5%、「わからない」が29.0%となっている。

居住地区でみると、布部小学校区では「安い」が45.8%となっており、他の地区と比べて高くなっている。

図表 除雪サービスの利用者負担金額について

		(%)	高い	ちょうどいい	安い	わからない	無回答	n
性別	全体		1.5	25.6	34.3	29.0	9.6	945
	男性		1.5	24.2	38.7	29.1	6.5	413
	女性		1.4	26.8	31.0	30.2	10.7	504
年齢区分	前期高齢者		0.9	28.2	38.5	28.4	4.0	447
	後期高齢者		1.9	23.7	30.4	30.2	13.8	477
要介護区分	要支援1		0.0	48.4	19.4	19.4	12.9	31
	要支援2		11.1	16.7	33.3	22.2	16.7	18
	認定は受けていない		1.3	25.4	36.1	29.9	7.4	760
居住地区	富良野小学校区		0.7	23.9	37.7	29.5	8.2	305
	扇山小学校区		2/8	27.0	32.6	29.8	7.9	215
	東小学校区		2.0	30.7	36.6	25.4	5.4	205
	麓郷・布礼別小学校区		0.0	22.6	16.1	32.3	29.0	31
	布部小学校区		0.0	12.5	45.8	29.2	12.5	24
	鳥沼小学校区		0.0	18.2	36.4	36.4	9.1	11
	樹海小学校区		0.0	25.8	29.0	29.0	16.1	31
	山部小学校区		0.0	25.9	30.9	37.0	6.2	81

(3) 除雪サービスを利用したいと思うか

問 68 今後、対象の状態になった時、除雪サービスを利用したいと思いますか。(1つに○)

- 「利用したい」が6割弱を占める。

除雪サービスを利用したいと思うかたずねたところ、「利用したい」が55.1%、「利用しない」が15.4%、「わからない」が23.4%となっている。

要介護区分でみると、要支援2では「利用したい」が66.7%となっており、他の地区と比べて高くなっている。

図表 除雪サービスを利用したいと思うか

		(%)	利用したい	利用しない	わからない	無回答	n
性別	全体		55.1	15.4	23.4	6.0	945
	男性		52.8	16.9	25.9	4.4	413
	女性		57.5	14.5	21.4	6.5	504
年齢区分	前期高齢者		58.6	14.3	23.7	3.4	447
	後期高齢者		52.4	16.8	22.9	8.0	477
要介護区分	要支援1		38.7	32.3	22.6	6.5	31
	要支援2		66.7	22.2	5.6	5.6	18
	認定は受けていない		57.2	14.1	23.8		760
居住地区	富良野小学校区		52.8	15.4	26.9	4.9	305
	扇山小学校区		61.4	14.4	20.5	4.9	215
	東小学校区		62.0	15.1	19.5	3.7	205
	麓郷・布礼別小学校区		35.5	19.4	32.3	12.9	31
	布部小学校区		37.5	25.0	25.0	12.5	24
	鳥沼小学校区		27.3	27.3	45.5	0.0	11
	樹海小学校区		41.9	16.1	22.6	19.4	31
	山部小学校区		56.8	14.8	23.5	4.9	81

(4) 除雪サービスを利用しない理由

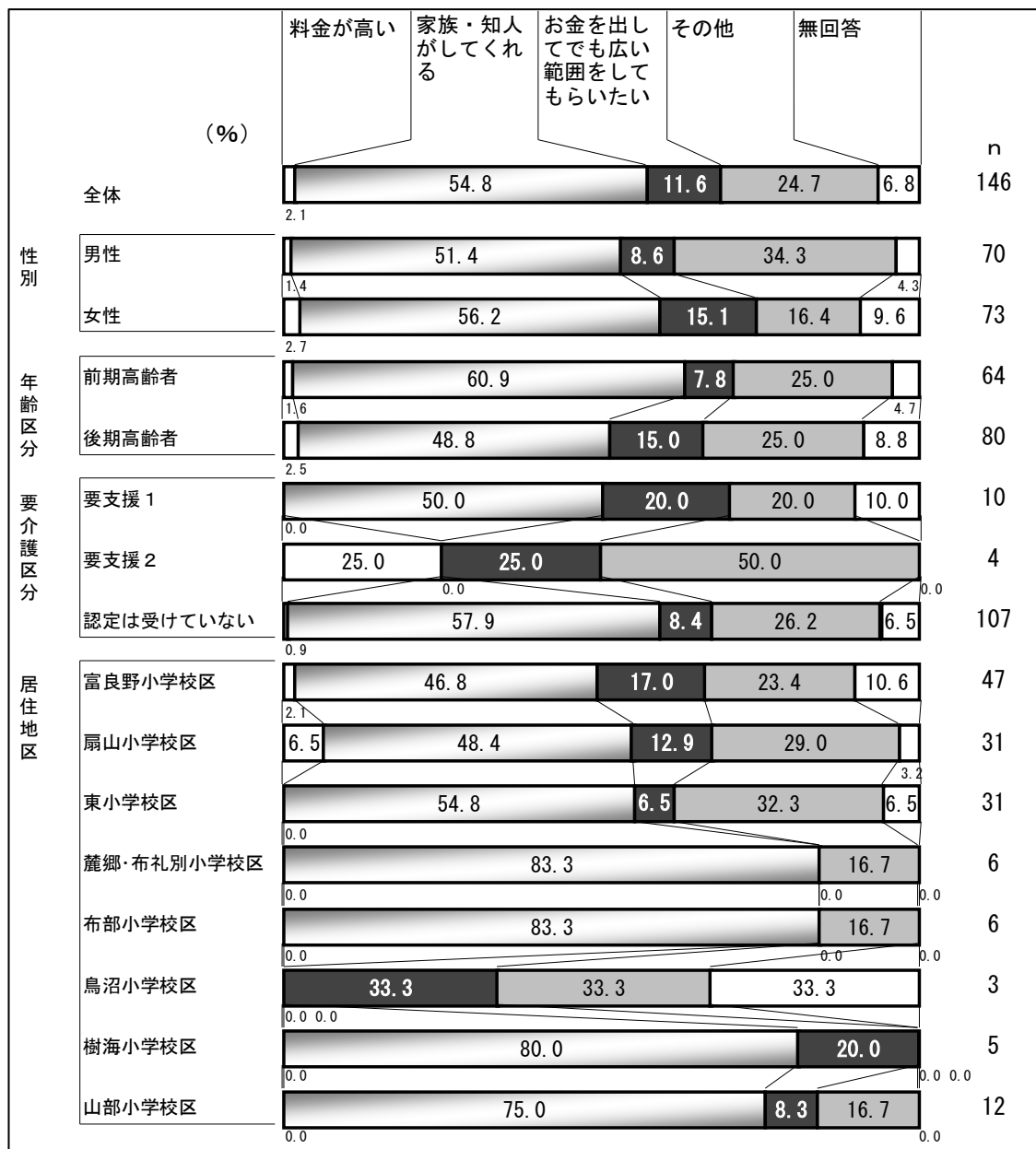
※問 68-1 は、問 68 で「2. 利用しない」に○をつけた方のみお答えください。
問 68-1 「2. 利用しない」を選んだ理由は何ですか。(1つに○)

- 「家族・知人がしてくれる」が5割強を占める。

除雪サービスを利用しない理由については、「家族・知人がしてくれる」が54.8%、「お金を出してでも広い範囲をしてもらいたい」が11.6%、「料金が低い」が2.1%となっている。

年齢区分でみると、前期高齢者では「家族・知人がしてくれる」が6割以上を占めている。

図表 除雪サービスを利用しない理由



(5) 緊急通報システムを知っているか

問 69 あなたは緊急通報システムを知っていますか。(1つに○)

- 「聞いたことがある」が4割弱、「知っている」、「知らない」が3割弱を占める。

緊急通報システムを知っているかたずねたところ、「聞いたことがある」が35.1%、「知っている」が29.3%、「知らない」が28.7%となっている。

要介護区分でみると、要支援2では「知っている」が50.0%となっており、他と比べて高くなっている。

図表 緊急通報システムを知っているか

	(%)	知っている	聞いたことがある	知らない	無回答	n
全体		29.3	35.1	28.7	6.9	945
性別						
男性		30.8	33.2	30.8	5.3	413
女性		28.6	36.7	27.2	7.5	504
年齢区分						
前期高齢者		32.2	35.3	29.1	3.4	447
後期高齢者		27.0	35.0	28.3	9.6	477
要介護区分						
要支援1		35.5	16.1	38.7	9.7	31
要支援2		50.0	22.2	16.7	11.1	18
認定は受けていない		29.1	36.6	28.6	5.8	760
居住地区						
富良野小学校区		30.5	34.1	29.5	5.9	305
扇山小学校区		26.5	40.0	28.4	5.1	215
東小学校区		31.2	36.1	28.3	4.4	205
麓郷・布礼別小学校区		38.7	38.7	16.1	6.5	31
布部小学校区		25.0	33.3	25.0	16.7	24
鳥沼小学校区		27.3	27.3	45.5	0.0	11
樹海小学校区		29.0	29.0	29.0	12.9	31
山部小学校区		27.2	32.1	32.1	8.6	81

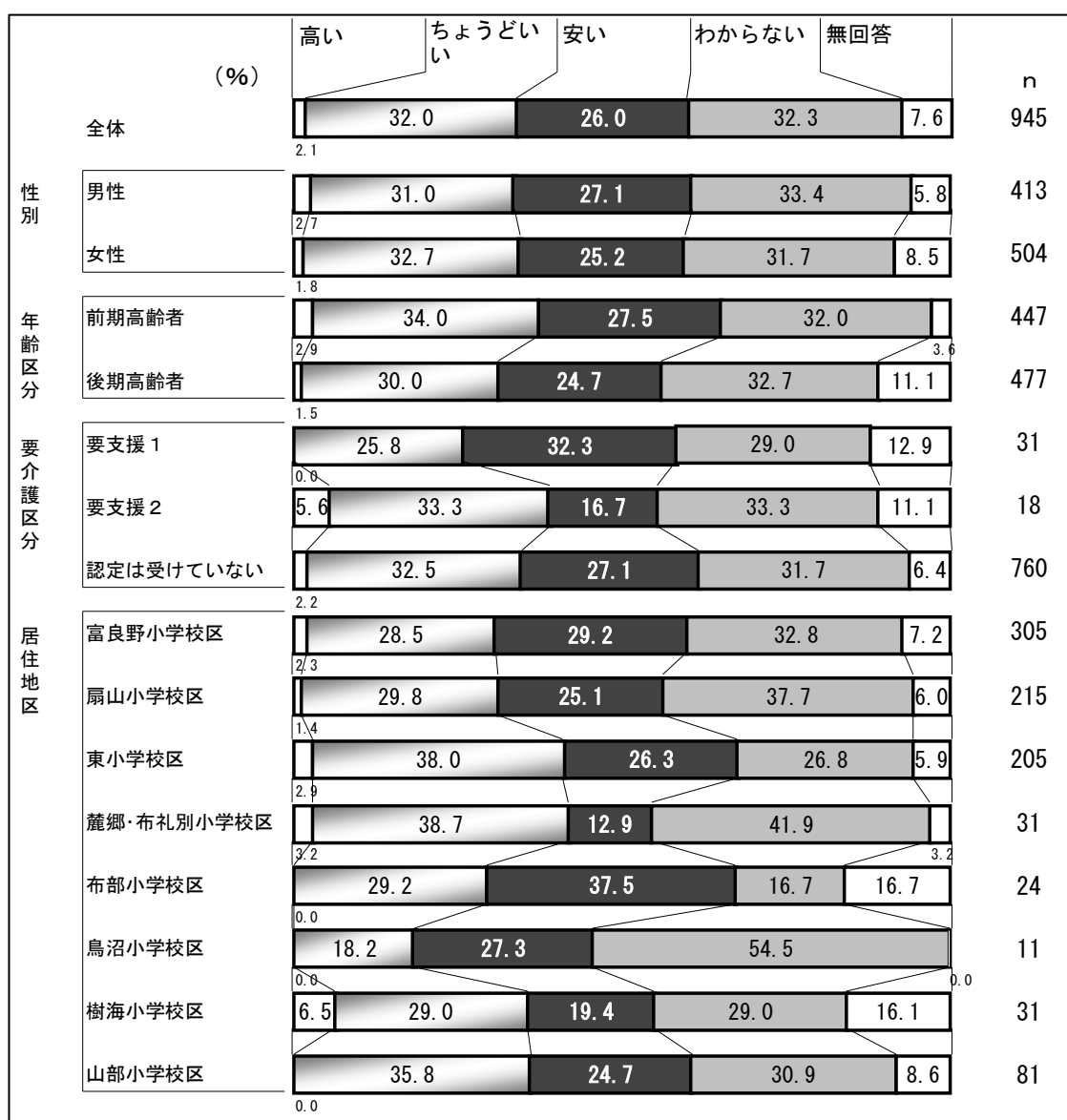
(6) 緊急通報システムの利用者負担金額について

問 70 緊急通報システムの利用者負担は月 240 円です。この金額をどう思いますか。
(1 つに○)

- 「ちょうどいい」が3割強、「安い」が3割弱を占める。

緊急通報システムの利用者負担金額についてたずねたところ、「ちょうどいい」が 32.0%、「安い」が 26.0%、「高い」が 2.1%、「わからない」が 32.3%となっている。

図表 緊急通報システムの利用者負担金額について



(7) 緊急通報システムを利用したいと思うか

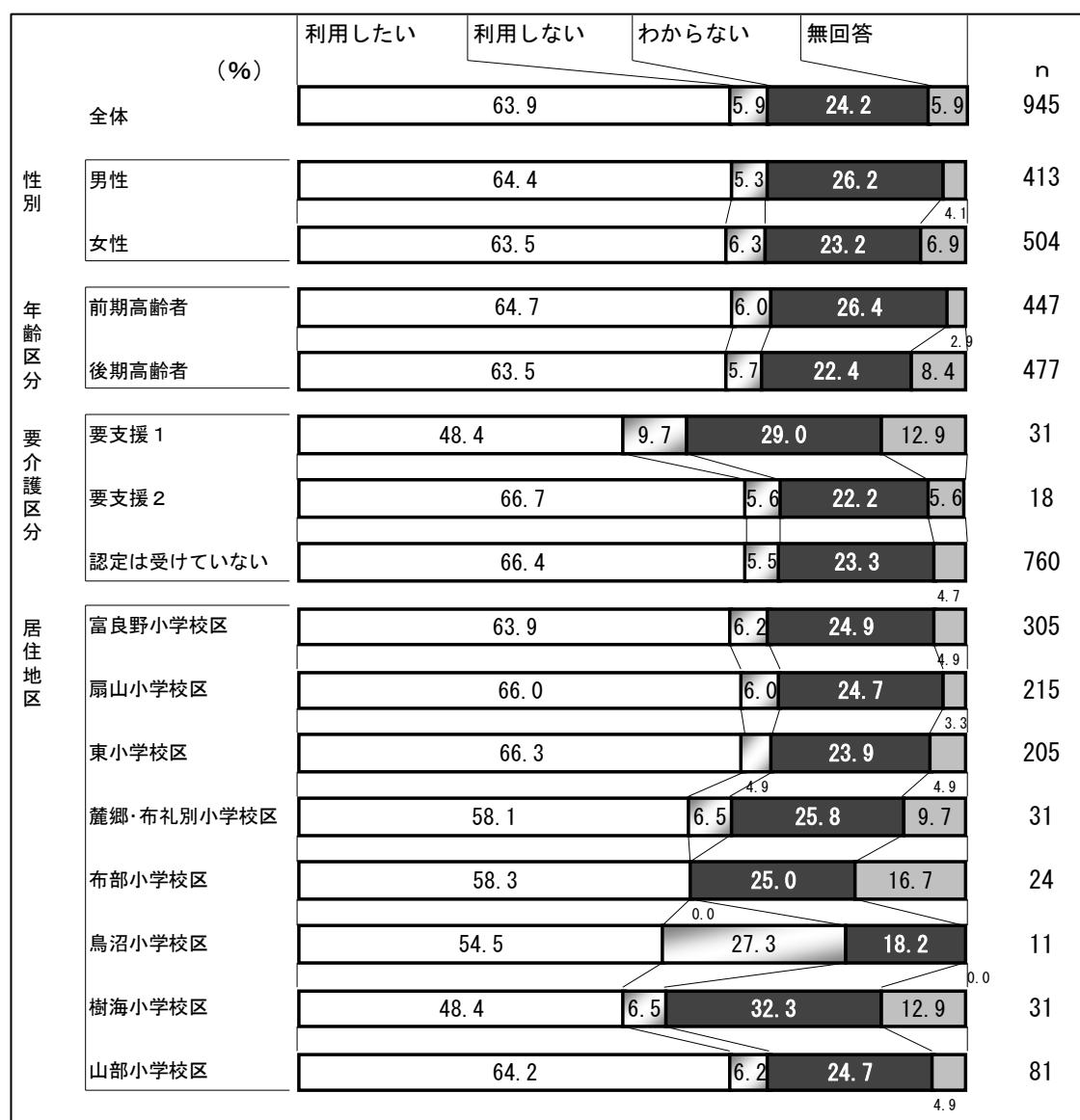
問 71 今後、対象の状態になった時、緊急通報システムを利用したいと思いますか。
(1つに○)

- 「利用したい」が6割強を占める。

緊急通報システムを利用したいと思うかたずねたところ、「利用したい」が63.9%、「利用しない」が5.9%、「わからない」が24.2%となっている。

居住地区でみると、鳥沼小学校区では「利用しない」が27.3%となっており、他の地区と比べて高くなっている。

図表 緊急通報システムを利用したいと思うか



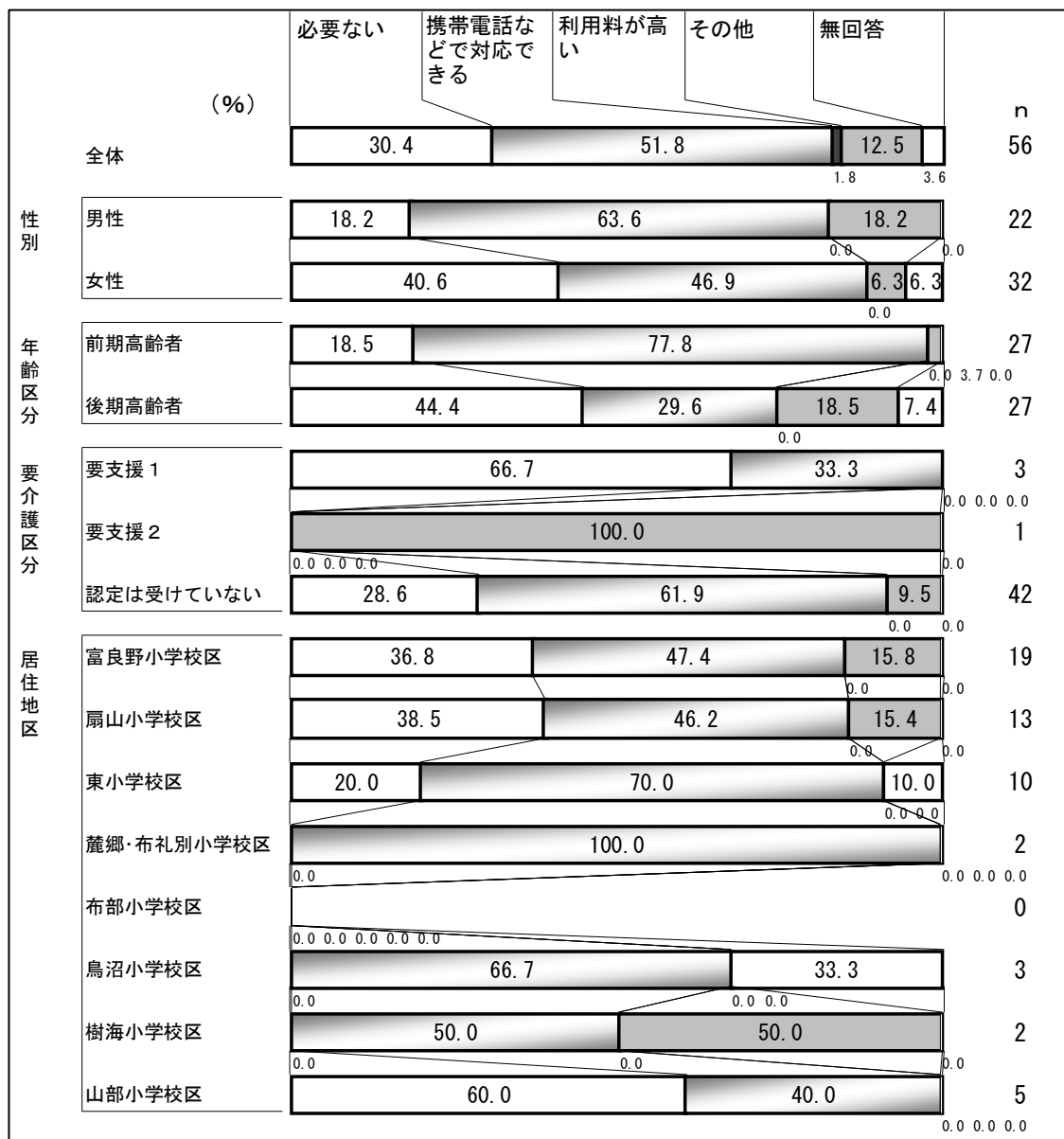
(8) 緊急通報システムを利用しない理由

問 71-1 は、問 71 で「2. 利用しない」に○をつけた方のみお答えください。
問 71-1 「2. 利用しない」を選んだ理由は何ですか。(1 つに○)

- 「携帯電話などで対応できる」が5割強、「必要がない」が3割強を占める。

緊急通報システムを利用しない理由については、「携帯電話などで対応できる」が51.8%、「必要がない」が30.4%、「利用料が高い」が1.8%となっている。

図表 緊急通報システムを利用しない理由



(9) モバイル型の利用者負担金額について

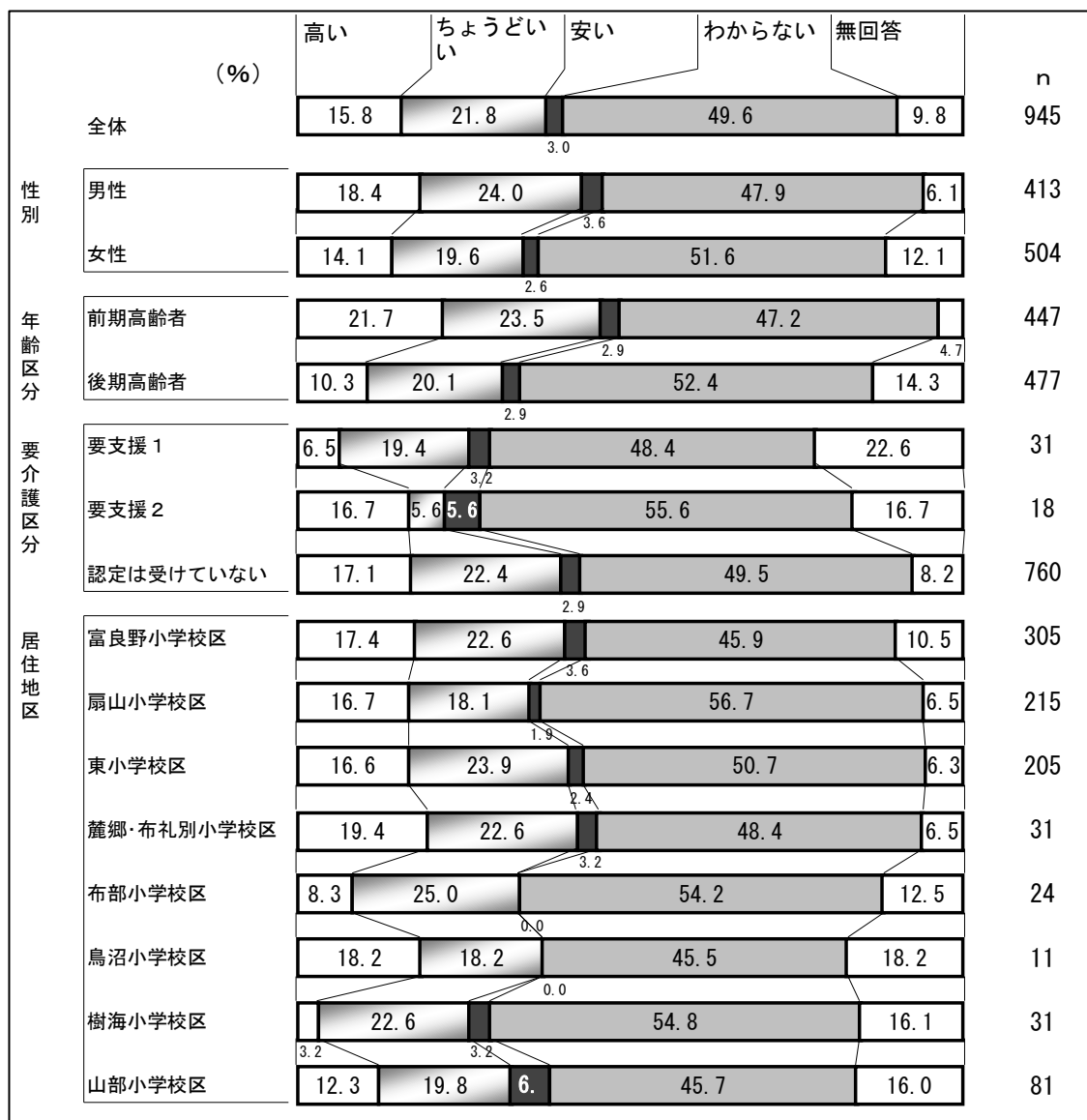
問 72 現在、富良野市では緊急通報システムの携帯電話型「モバイル型」の運用を検討しています。「モバイル型」の利用者負担は月 1,000 円を予定していますが、この金額についてどう思いますか。(1 つに○)

- 「ちょうどいい」が2割強、「高い」が2割弱を占める。

モバイル型の利用者負担金額についてたずねたところ、「ちょうどいい」が21.8%、「高い」が15.8%、「安い」が3.0%、「わからない」が49.6%となっている。

年齢区分でみると、前期高齢者では「高い」が21.7%を占めるのに対し、後期高齢者では10.3%となっている。

図表 モバイル型の利用者負担金額について



(10) モバイル型を利用したいと思うか

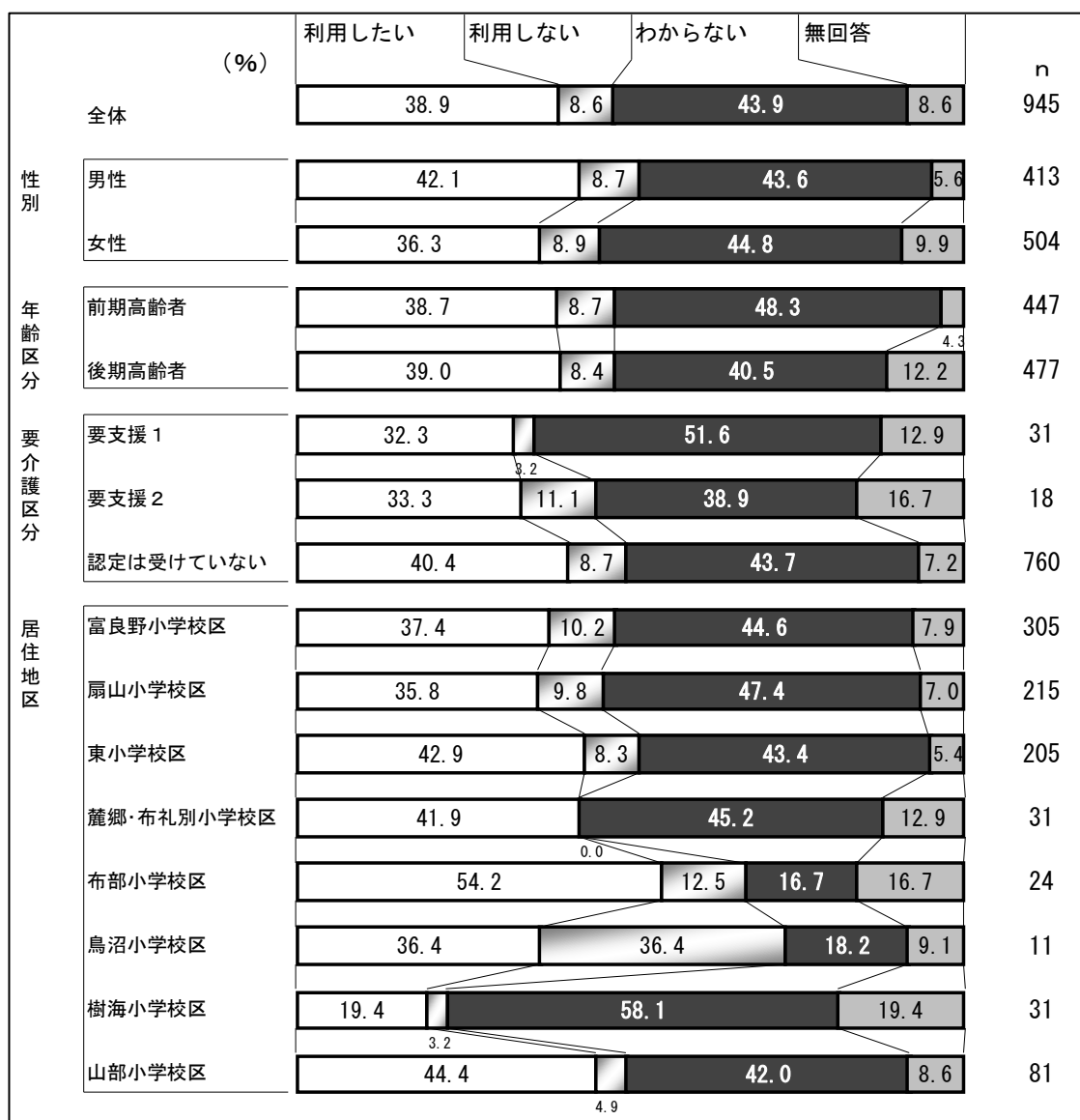
問 73 今後、対象の状態になった時、緊急通報システムの携帯電話型「モバイル型」を利用したいと思いますか。(1つに○)

- 「利用したい」が4割弱を占める。

モバイル型を利用したいと思うかたずねたところ、「利用したい」が38.9%、「利用しない」が8.6%、「わからない」が43.9%となっている。

居住地区でみると、樹海小学校地区では「利用したい」が19.4%となっており、他の地区と比べて低くなっている。

図表 モバイル型を利用したいと思うか



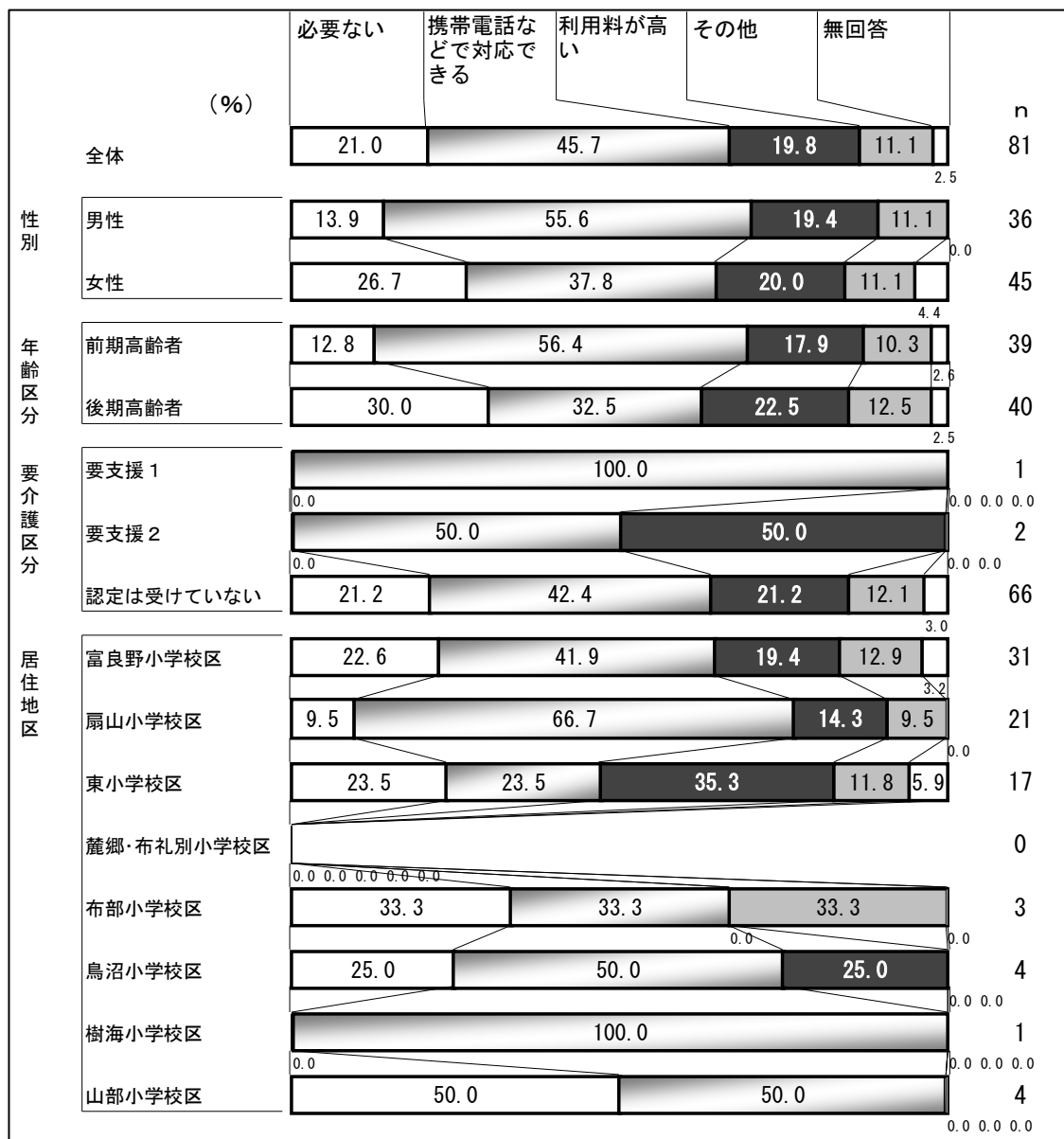
(11) モバイル型を利用しない理由

問 73-1 は、問 73 で「2. 利用しない」に○をつけた方のみお答えください。
問 73-1 「2. 利用しない」を選んだ理由は何ですか。(1つに○)

- 「携帯電話などで対応できる」が5割弱を占める。

モバイル型を利用しない理由については、「携帯電話などで対応できる」が45.7%、「必要ない」が21.0%、「利用料が高い」が19.8%となっている。

図表 モバイル型を利用しない理由



(12) 使用している通信機器

問 74 あなたは下記の通信機器を使用していますか。(あてはまるものすべてに○)
【複数回答】

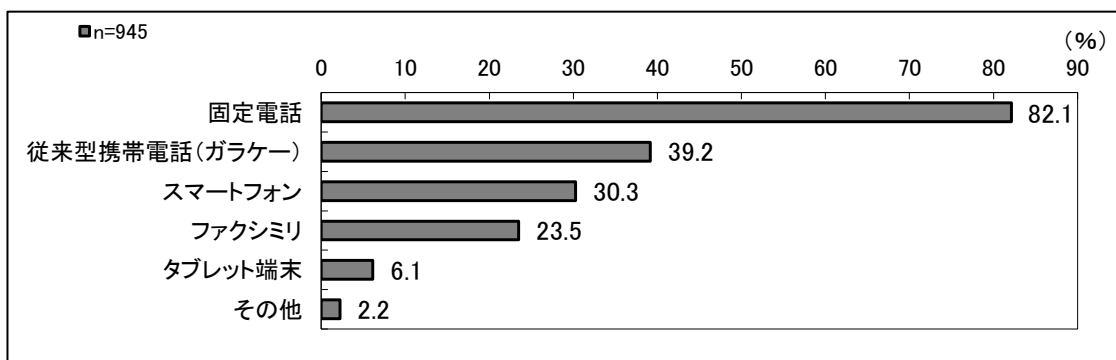


- 「固定電話」が他を大きく引き離して第1位。

使用している通信機器については、「固定電話」(82.1%)が最も多く、次いで「従来型携帯電話(ガラケー)」(39.2%)、「スマートフォン」(30.3%)、「ファクシミリ」(23.5%)、「タブレット端末」(6.1%)となっている。

いずれの属性でも「固定電話」が第1位となっている。

図表 使用している通信機器（全体／複数回答）



図表 使用している通信機器（全体・属性別－上位第3位／複数回答）

（単位：％）

		第1位	第2位	第3位
全体		固定電話 82.1	従来型携帯電話（ガラケー） 39.2	スマートフォン 30.3
性別	男性	固定電話 83.3	従来型携帯電話（ガラケー） 42.9	スマートフォン 35.4
	女性	固定電話 82.3	従来型携帯電話（ガラケー） 36.7	スマートフォン 27.2
年齢区分	前期高齢者	固定電話 83.0	スマートフォン 45.4	従来型携帯電話（ガラケー） 40.9
	後期高齢者	固定電話 82.0	従来型携帯電話（ガラケー） 37.9	スマートフォン 16.8
要介護区分	要支援1	固定電話 80.6	従来型携帯電話（ガラケー） 29.0	スマートフォン 9.7
	要支援2	固定電話 83.3	従来型携帯電話（ガラケー） 50.0	ファクシミリ 16.7
	認定は受けていない	固定電話 83.9	従来型携帯電話（ガラケー） 40.8	スマートフォン 33.4
居住地区	富良野小学校区	固定電話 83.9	従来型携帯電話（ガラケー） 38.4	スマートフォン 33.1
	扇山小学校区	固定電話 83.7	従来型携帯電話（ガラケー） 44.2	スマートフォン 28.8
	東小学校区	固定電話 83.4	従来型携帯電話（ガラケー） 42.0	スマートフォン 28.3
	麓郷・布礼別小学校区	固定電話 77.4	従来型携帯電話（ガラケー） 41.9	ファクシミリ 32.3
	布部小学校区	固定電話 83.3	従来型携帯電話（ガラケー） 37.5	スマートフォン 29.2
	鳥沼小学校区	固定電話 81.8	従来型携帯電話（ガラケー）/スマートフォン/ファクシミリ 36.4	
	樹海小学校区	固定電話 77.4	ファクシミリ 41.9	スマートフォン 35.5
	山部小学校区	固定電話 80.2	スマートフォン 35.8	従来型携帯電話（ガラケー） 29.6

11 介護保険サービスの利用について

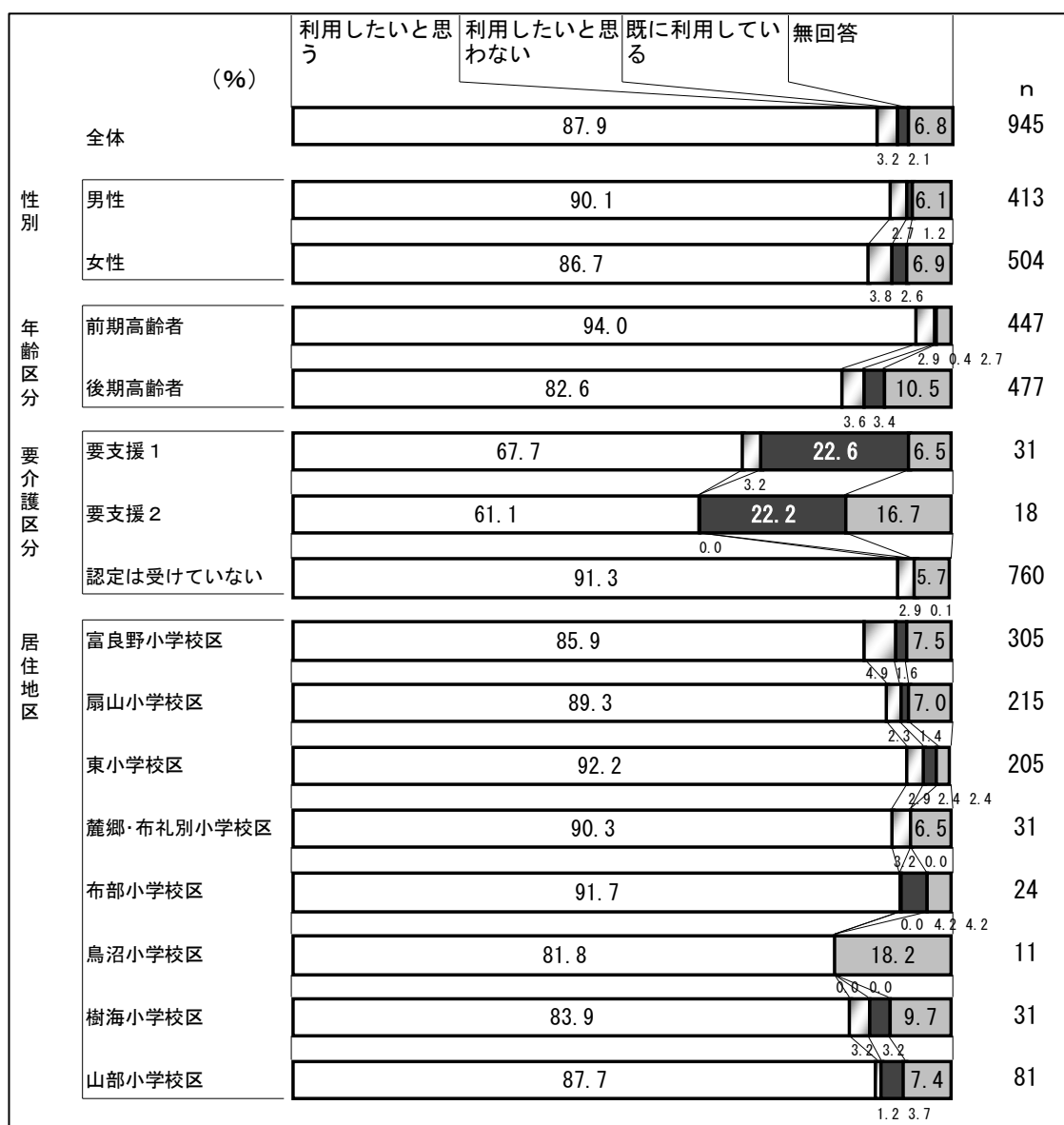
(1) 介護が必要となった時サービスを利用したいか

問 75 介護が必要となった時、サービスを利用したいと思いますか（1つに○）

- 「利用したいと思う」が9割弱を占める。

介護が必要となった時サービスを利用したいかたずねたところ、「利用したいと思う」が87.9%、「利用したいと思わない」が3.2%、「既に利用している」が2.1%となっている。

図表 介護が必要となった時サービスを利用したいか



(2) 介護サービスを利用したいと思わない理由

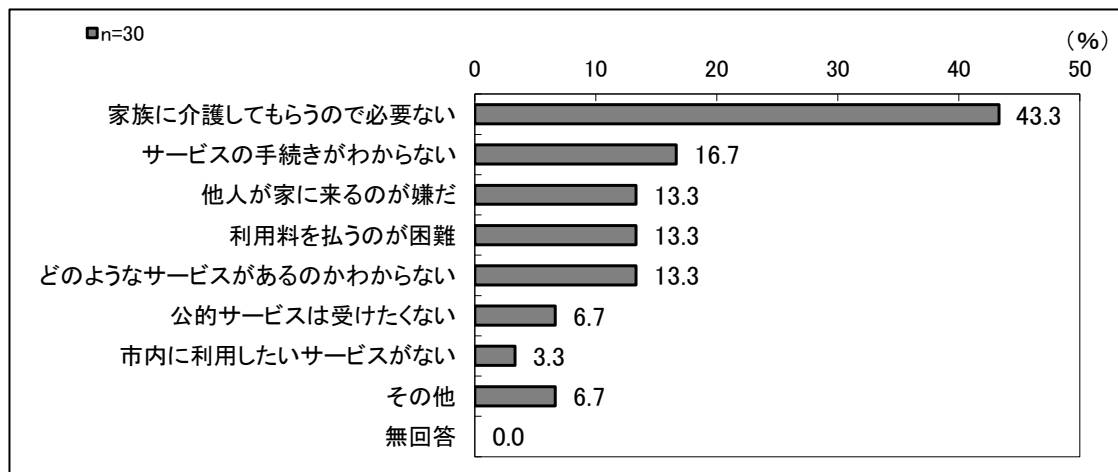
※問 75-1 は、問 75 で「2. 利用したいと思わない」を選んだ方のみお答えください。
 問 75-1 「2. 利用したいと思わない」を選んだ理由は何ですか。
 (あてはまるものすべてに○)【複数回答】



- 「家族に介護してもらうので必要ない」が他を大きく引き離して第 1 位。

介護サービスを利用したいと思わない理由については、「家族に介護してもらうので必要ない」(43.3%) が最も多く、次いで「サービスの手続きがわからない」(16.7%)、「他人が家に来るのが嫌だ」・「利用料を払うのが困難」・「どのようなサービスがあるのかわからない」(同率 13.3%)、「公的サービスは受けたくない」(6.7%)、「市内に利用したいサービスがない」(3.3%) となっている。

図表 介護サービスを利用したいと思わない理由 (全体／複数回答)



図表 介護サービスを利用したいと思わない理由

(全体・属性別－上位第3位／複数回答)

(単位：％)

		第1位	第2位	第3位
全体		家族に介護してもらわない 43.3	サービスの手続きがわからない 16.7	他人が家に来るのが嫌だ/利用料を払うのが困難/どのようなサービスがあるのかわからない 13.3
性別	男性	家族に介護してもらわない 63.6	どのようなサービスがあるのかわからない 18.2	公的サービスは受けたくない/サービスの手続きがわからない 9.1
	女性	家族に介護してもらわない 31.6	他人が家に来るのが嫌だ/利用料を払うのが困難/サービスの 手続きがわからない 21.1	
年齢区分	前期高齢者	家族に介護してもらわない 30.8	他人が家に来るのが嫌だ 23.1	公的サービスは受けたくない/ 利用料を払うのが困難 15.4
	後期高齢者	家族に介護してもらわない 52.9	サービスの手続きがわからない/どのようなサービスがあるの かわからない 17.6	
要介護区分	要支援1	サービスの手続きがわからない 100.0		
	要支援2			
	認定は受けていない	家族に介護してもらわない 45.5	他人が家に来るのが嫌だ/利用料を払うのが困難/どのような サービスがあるのかわからない 13.6	
居住地区	富良野小学校区	家族に介護してもらわない 53.3	他人が家に来るのが嫌だ/サービスの手続きがわからない/どの ようなサービスがあるのかわからない 13.3	
	扇山小学校区	家族に介護してもらわない 40.0	公的サービスは受けたくない/他人が家に来るのが嫌だ/利用料 を払うのが困難/どのようなサービスがあるのかわからない 20.0	
	東小学校区	家族に介護してもらわない/利用料を払うのが困難/サービスの 手続きがわからない 33.3		
	麓郷・布礼別小学校区	サービスの手続きがわからない 100.0		
	布部小学校区			
	鳥沼小学校区			
	樹海小学校区	公的サービスは受けたくない 100.0		
	山部小学校区	家族に介護してもらわない 100.0		

12 地域包括支援センターについて

(1) 高齢者に関する相談窓口を知っているか

問 76 高齢者に関する相談窓口があることを知っていますか。(1つに○)

- 「知っている」が5割強、「知らない」が4割強を占める。

高齢者に関する相談窓口を知っているかたずねたところ、「知っている」が50.8%、「知らない」が42.1%となっている。

居住地区でみると、麓郷・布礼別小学校区では「知らない」が61.3%となっており、他の地区と比べて高くなっている。

図表 高齢者に関する相談窓口を知っているか

		(%)	知っている	知らない	無回答	n
性別	全体		50.8	42.1	7.1	945
	男性		46.5	46.5	7.0	413
	女性		54.8	38.5	6.7	504
年齢区分	前期高齢者		54.8	42.5	2.7	447
	後期高齢者		47.4	41.7	10.9	477
要介護区分	要支援1		54.8	35.5	9.7	31
	要支援2		55.6	33.3	11.1	18
	認定は受けていない		52.9	41.6	5.5	760
居住地区	富良野小学校区		54.8	36.7	8.5	305
	扇山小学校区		50.2	43.3	6.5	215
	東小学校区		56.1	40.5	3.4	205
	麓郷・布礼別小学校区		32.3	61.3	6.5	31
	布部小学校区		54.2	41.7	4.2	24
	鳥沼小学校区		45.5	36.4	18.2	11
	樹海小学校区		45.2	51.6	3.2	31
	山部小学校区		38.3	54.3	7.4	81

13 成年後見制度について

(1) 成年後見制度について知っているか

問 77 成年後見制度について知っていますか。(1つに○)



- 「言葉だけは知っている」が4割弱、「だいたい知っている」が2割強を占める。「よく知っている」は1割に満たない。

成年後見制度について知っているかたずねたところ、「言葉だけは知っている」が37.1%、「だいたい知っている」が24.3%、「まったく知らない」が21.3%、「よく知っている」が8.0%となっている。

要介護区分でみると、要支援2では「言葉だけは知っている」が55.6%となっており、他と比べて高くなっている。

図表 成年後見制度について知っているか

		(%)	よく知っ ている	だいたい 知っている	言葉だけは 知っている	まったく知 らない	無回答	n
性 別	全体		8.0	24.3	37.1	21.3	9.2	945
	男性		10.2	26.2	38.7	18.4	6.5	413
	女性		6.5	23.0	36.7	23.6	10.1	504
年 齢 区 分	前期高齢者		8.9	27.5	39.8	20.4	3.4	447
	後期高齢者		7.3	21.6	35.2	22.0	13.8	477
要 介 護 区 分	要支援 1		9.7	9.7	35.5	29.0	16.1	31
	要支援 2		16.7	5.6	55.6	11.1	11.1	18
	認定は受けていない		8.3	26.7	37.1	20.5	7.4	760
居 住 地 区	富良野小学校区		8.9	29.8	31.8	19.7	9.8	305
	扇山小学校区		7.0	20.9	43.7	20.5	7.9	215
	東小学校区		7.3	26.8	40.5	20.5	4.9	205
	麓郷・布礼別小学校区		9.7	12.9	22.6	38.7	16.1	31
	布部小学校区		12.5	20.8	33.3	20.8	12.5	24
	鳥沼小学校区		9.1	18.2	36.4	18.2	18.2	11
	樹海小学校区		6.5	19.4	35.5	32.3	6.5	31
	山部小学校区		8.6	19.8	42.0	22.2	7.4	81

(2) 将来において不安に思っていること

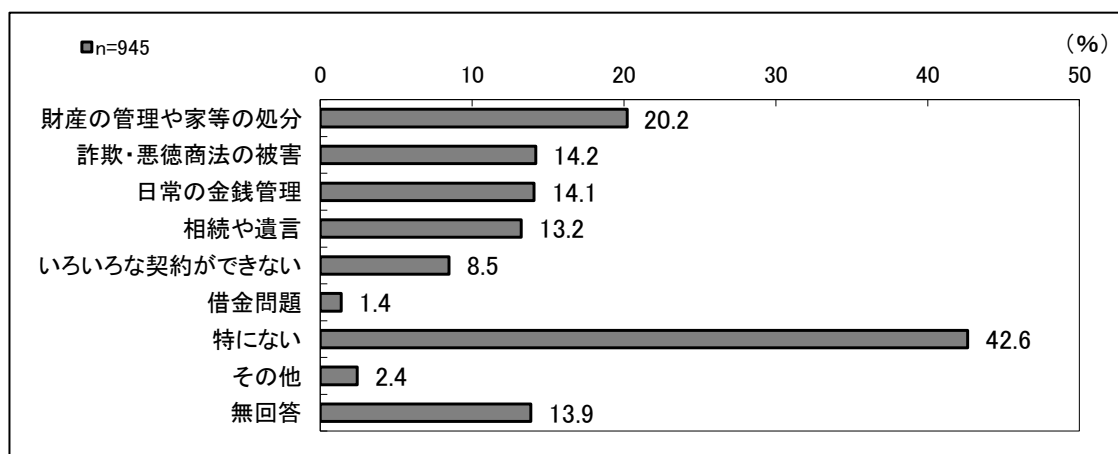
問 78 将来において不安に思っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)
【複数回答】

- 「財産の管理や家等の処分」が第1位。「特にない」は42.6%を占める。

将来において不安に思っていることについては、「財産の管理や家等の処分」(20.2%)が最も多く、次いで「詐欺・悪徳商法の被害」(14.2%)、「日常の金銭管理」(14.1%)、「相続や遺言」(13.2%)、「いろいろな契約ができない」(8.5%)、「借金問題」(1.4%)となっている。なお、「特にない」は42.6%となっている。

ほとんどの属性で「財産の管理や家等の処分」が第1位となっている。

図表 将来において不安に思っていること（全体／複数回答）



図表 将来において不安に思っていること（全体・属性別－上位第3位／複数回答）

（単位：％）

		第 1 位	第 2 位	第 3 位
全体		財産の管理や家等の処分 20.2	詐欺・悪徳商法の被害 14.2	日常の金銭管理 14.1
性別	男性	財産の管理や家等の処分 21.1	相続や遺言 15.0	日常の金銭管理 14.5
	女性	財産の管理や家等の処分 20.0	詐欺・悪徳商法の被害 14.9	日常の金銭管理 13.7
年齢区分	前期高齢者	財産の管理や家等の処分 21.3	日常の金銭管理/詐欺・悪徳商法の被害 14.3	
	後期高齢者	財産の管理や家等の処分 19.1	日常の金銭管理/詐欺・悪徳商法の被害 14.3	
要介護区分	要支援 1	日常の金銭管理/財産の管理や家等の処分/いろいろな契約ができない 19.4		
	要支援 2	財産の管理や家等の処分 38.9	相続や遺言 16.7	日常の金銭管理/詐欺・悪徳商法の被害 11.1
	認定は受けていない	財産の管理や家等の処分 20.1	詐欺・悪徳商法の被害 14.5	相続や遺言 13.4
居住地区	富良野小学校区	財産の管理や家等の処分 19.7	相続や遺言 13.8	詐欺・悪徳商法の被害 13.4
	扇山小学校区	財産の管理や家等の処分 19.5	日常の金銭管理/相続や遺言 14.4	
	東小学校区	財産の管理や家等の処分 19.5	日常の金銭管理/詐欺・悪徳商法の被害 15.6	
	麓郷・布礼別小学校区	日常の金銭管理/財産の管理や家等の処分 19.4		相続や遺言/詐欺・悪徳商法の被害 12.9
	布部小学校区	財産の管理や家等の処分 20.8	日常の金銭管理/詐欺・悪徳商法の被害/いろいろな契約ができない 12.5	
	鳥沼小学校区	財産の管理や家等の処分 36.4	日常の金銭管理/詐欺・悪徳商法の被害 18.2	
	樹海小学校区	財産の管理や家等の処分 25.8	日常の金銭管理 22.6	詐欺・悪徳商法の被害 19.4
	山部小学校区	財産の管理や家等の処分 24.7	詐欺・悪徳商法の被害 19.8	相続や遺言 13.6

14 認知症について

(1) 認知症になっても住み慣れた家で暮らしたい

問 79 認知症になっても住み慣れた家（地域）で暮らし続けたいと思いますか。
（1つに○）

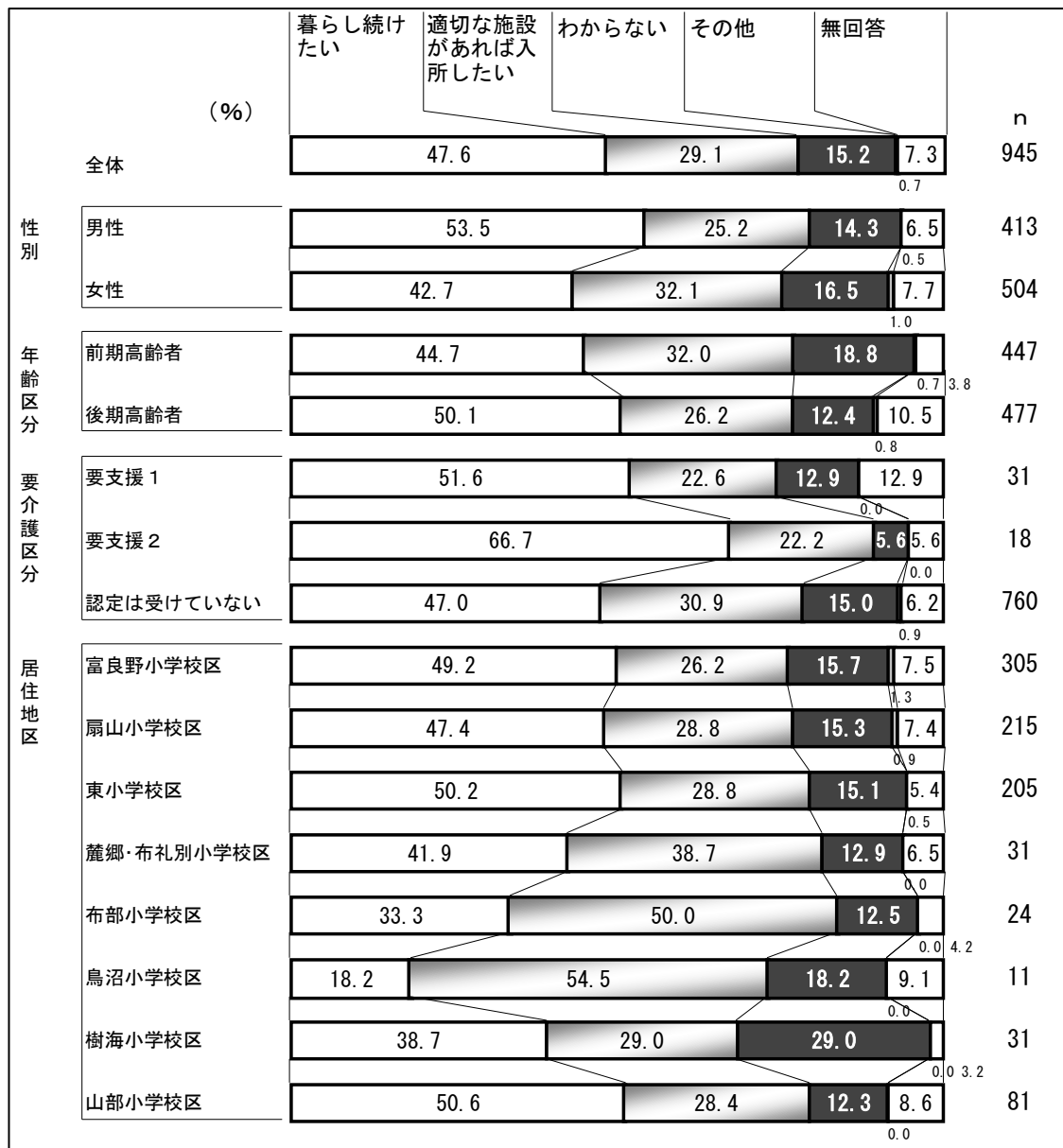


- 「暮らし続けたい」が5割弱、「適切な施設があれば入所したい」が3割弱を占める。

認知症になっても住み慣れた家で暮らしたいかたずねたところ、「暮らし続けたい」が47.6%、「適切な施設があれば入所したい」が29.1%、「わからない」が15.2%となっている。

居住地区でみると、布部小学校区と鳥沼小学校区では「適切な施設があれば入所したい」が、他の地区と比べて高くなっており、ともに5割以上を占めている。

図表 認知症になっても住み慣れた家で暮らしたい



(2) 住み慣れた家で暮らすために必要なこと

問 80 認知症になっても住み慣れた家(地域)で暮らすためには何が必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)【複数回答】



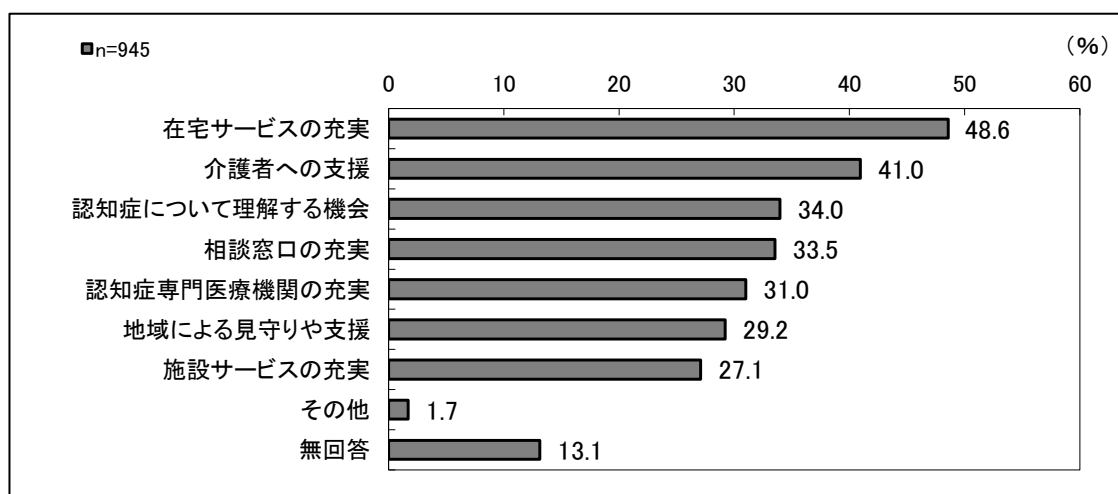
- 「在宅サービスの充実」が第1位。

住み慣れた家で暮らすために必要なことについては、「在宅サービスの充実」(48.6%)が最も多く、次いで「介護者への支援」(41.0%)、「認知症について理解する機会」(34.0%)、「相談窓口の充実」(33.5%)、「認知症専門医療機関の充実」(31.0%)、「地域による見守りや支援」(29.2%)、「施設サービスの充実」(27.1%)となっている。

要支援区分でみると、要支援1では「認知症専門医療機関の充実」が第1位となっている。

居住地区でみると、布部小学校区と鳥沼小学校区では「介護者への支援」が第1位となっている。

図表 住み慣れた家で暮らすために必要なこと (全体／複数回答)



図表 住み慣れた家で暮らすために必要なこと（全体・属性別－上位第3位／複数回答）

（単位：％）

		第1位	第2位	第3位
全体		在宅サービスの充実 48.6	介護者への支援 41.0	認知症について理解する機会 34.0
性別	男性	在宅サービスの充実 53.0	介護者への支援 41.9	相談窓口の充実 35.4
	女性	在宅サービスの充実 45.4	介護者への支援 41.3	認知症専門医療機関の充実 34.9
年齢区分	前期高齢者	在宅サービスの充実 54.4	介護者への支援 48.3	相談窓口の充実 38.0
	後期高齢者	在宅サービスの充実 43.2	介護者への支援 34.8	認知症について理解する機会 30.8
要介護区分	要支援1	認知症専門医療機関の充実 38.7	介護者への支援/在宅サービスの充実 35.5	
	要支援2	在宅サービスの充実 50.0	認知症について理解する機会 44.4	地域による見守りや支援 38.9
	認定は受けていない	在宅サービスの充実 51.3	介護者への支援 43.4	相談窓口の充実 34.3
居住地区	富良野小学校区	在宅サービスの充実 47.5	介護者への支援 42.3	認知症について理解する機会 34.4
	扇山小学校区	在宅サービスの充実 51.2	介護者への支援 36.3	相談窓口の充実 34.4
	東小学校区	在宅サービスの充実 54.6	介護者への支援 45.4	認知症について理解する機会 41.5
	麓郷・布礼別小学校区	認知症について理解する機会/介護者への支援 41.9		在宅サービスの充実 35.5
	布部小学校区	介護者への支援 33.3	在宅サービスの充実 29.2	地域による見守りや支援/施設サービスの充実 25.0
	鳥沼小学校区	介護者への支援 63.6	在宅サービスの充実 54.5	認知症について理解する機会/相談窓口の充実 36.4
	樹海小学校区	在宅サービスの充実 45.2	地域による見守りや支援 35.5	介護者への支援/認知症専門医療機関の充実 32.3
	山部小学校区	在宅サービスの充実 49.4	介護者への支援 45.7	認知症について理解する機会 34.6

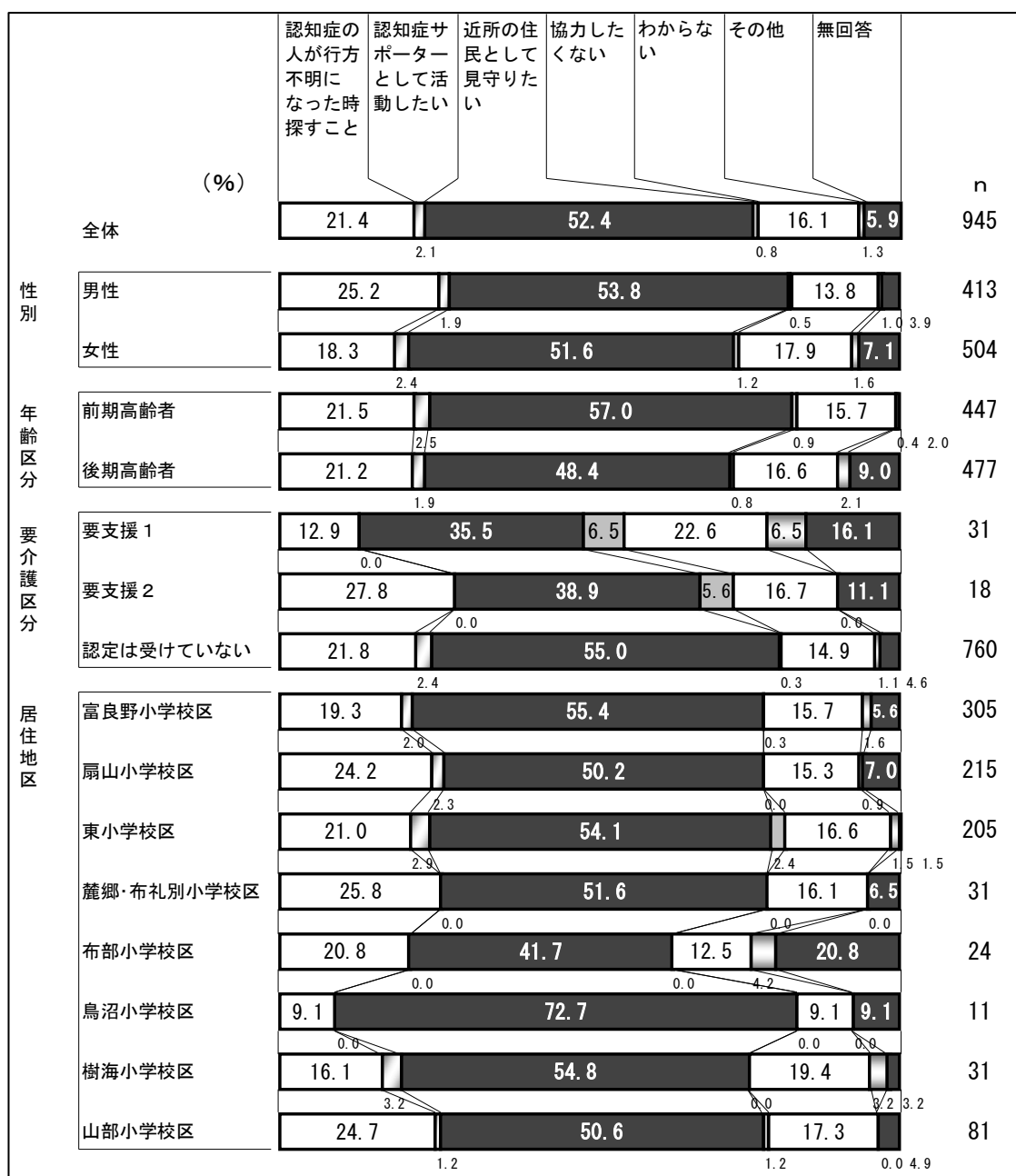
(3) 高齢者の見守りについて協力できること

問 81 高齢者の見守りについて、どのような協力ができますか。(1つに○)

- 「近所の住民として見守りたい」が5割強を占める。

高齢者の見守りについて協力できることについてたずねたところ、「近所の住民として見守りたい」が52.4%、「認知症の人が行方不明になった時探すこと」が21.4%、「認知症サポーターとして活動したい」が2.1%、「協力したくない」が0.8%、「わからない」が16.1%、「わからない」が16.1%となっている。

図表 高齢者の見守りについて協力できること



15 高齢者施策について

(1) 住み慣れた地域で生活するため力を入れる方策

問 82 住み慣れた地域で生活するためには、どのような方策に力を入れるべきですか。(3つまで○)【複数回答】

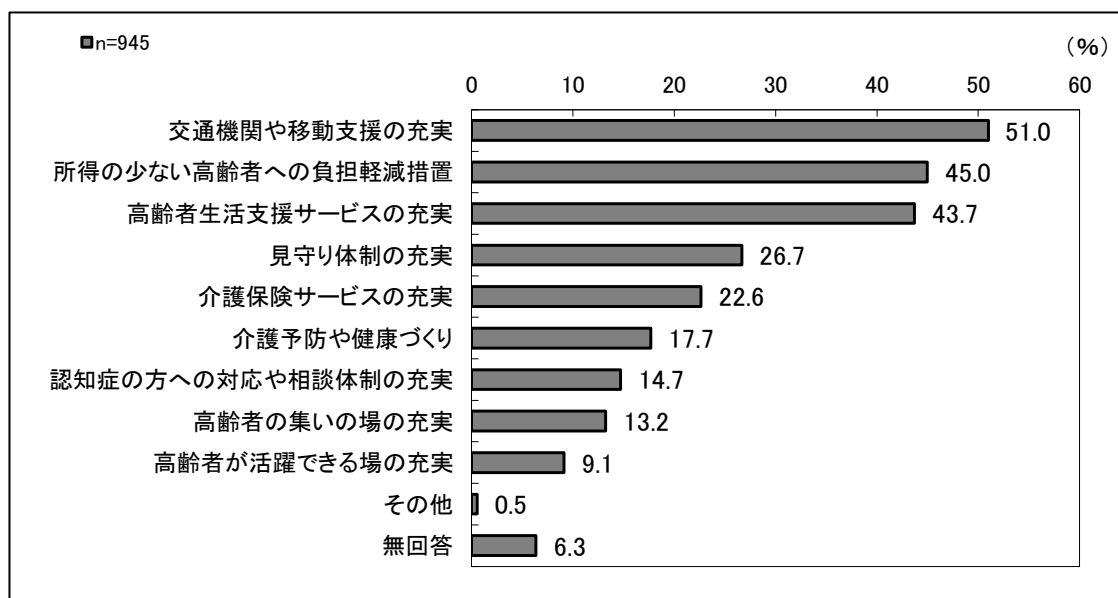
- 「交通機関や移動支援の充実」が第1位。「所得の少ない高齢者への負担軽減措置」、「高齢者生活支援サービスの充実」などが続く。

住み慣れた地域で生活するため力を入れる方策については、「交通機関や移動支援の充実」(51.0%)が最も多く、次いで「所得の少ない高齢者への負担軽減措置」(45.0%)、「高齢者生活支援サービスの充実」(43.7%)、「見守り体制の充実」(26.7%)、「介護保険サービスの充実」(22.6%)、「介護予防や健康づくり」(17.7%)、「認知症の方への対応や相談体制の充実」(14.7%)、「高齢者の集いの場の充実」(13.2%)、「高齢者が活躍できる場の充実」(9.1%)となっている。

要介護区分でみると、要支援1では「高齢者生活支援サービスの充実」が第1位となっているのに対し、要支援2では「所得の少ない高齢者への負担軽減措置」が第1位となっている。

居住地区でみると、富良野小学校区では「所得の少ない高齢者への負担軽減措置」が第1位となっている。

図表 住み慣れた地域で生活するため力を入れる方策（全体／複数回答）



図表 住み慣れた地域で生活するため力を入れる方策
(全体・属性別－上位第3位／複数回答)

(単位：％)

		第1位	第2位	第3位
全体		交通機関や移動支援の充実 51.0	所得の少ない高齢者への負担軽減措置 45.0	高齢者生活支援サービスの充実 43.7
性別	男性	交通機関や移動支援の充実 50.8	所得の少ない高齢者への負担軽減措置/高齢者生活支援サービスの充実 46.0	
	女性	交通機関や移動支援の充実 52.0	所得の少ない高齢者への負担軽減措置 44.2	高齢者生活支援サービスの充実 43.1
年齢区分	前期高齢者	交通機関や移動支援の充実 53.7	所得の少ない高齢者への負担軽減措置 50.1	高齢者生活支援サービスの充実 48.8
	後期高齢者	交通機関や移動支援の充実 49.7	所得の少ない高齢者への負担軽減措置 40.5	高齢者生活支援サービスの充実 39.8
要介護区分	要支援1	高齢者生活支援サービスの充実 51.6	交通機関や移動支援の充実 35.5	所得の少ない高齢者への負担軽減措置 25.8
	要支援2	所得の少ない高齢者への負担軽減措置 61.1	交通機関や移動支援の充実 44.4	高齢者生活支援サービスの充実 38.9
	認定は受けていない	交通機関や移動支援の充実 52.4	所得の少ない高齢者への負担軽減措置 46.1	高齢者生活支援サービスの充実 45.4
居住地区	富良野小学校区	所得の少ない高齢者への負担軽減措置 48.9	交通機関や移動支援の充実 47.5	高齢者生活支援サービスの充実 43.0
	扇山小学校区	交通機関や移動支援の充実 51.2	高齢者生活支援サービスの充実 47.9	所得の少ない高齢者への負担軽減措置 45.1
	東小学校区	交通機関や移動支援の充実 53.2	高齢者生活支援サービスの充実 48.3	所得の少ない高齢者への負担軽減措置 45.9
	麓郷・布礼別小学校区	交通機関や移動支援の充実 54.8	所得の少ない高齢者への負担軽減措置 41.9	高齢者生活支援サービスの充実 25.8
	布部小学校区	交通機関や移動支援の充実 58.3	所得の少ない高齢者への負担軽減措置/高齢者生活支援サービスの充実 37.5	
	鳥沼小学校区	交通機関や移動支援の充実/高齢者生活支援サービスの充実 45.5		見守り体制の充実/介護保険サービスの充実 36.4
	樹海小学校区	交通機関や移動支援の充実 58.1	所得の少ない高齢者への負担軽減措置 45.2	見守り体制の充実/介護保険サービスの充実 32.3
	山部小学校区	交通機関や移動支援の充実 56.8	高齢者生活支援サービスの充実 48.1	所得の少ない高齢者への負担軽減措置 39.5